

佐賀県文化財調査報告書 第155集  
鳥栖北部丘陵新都市関係文化財調査報告書4

ゆ び

# 袖比遺跡群3

第1分冊

や つ なみ かな まき  
八ツ並金丸遺跡

(集落)

2003年3月

佐賀県教育委員会



柚比遺跡群（南東上空から 1978年撮影）



柚比遺跡群（北東上空から 1978年撮影）



柚比遺跡群北東部（南上空から 1992年撮影）



柚比遺跡群西南部（南東上空から 1992年撮影）

原色写真図版 2-1



八ツ釜金丸遺跡全景（5区～6区周辺 南西上空から）



環濠周辺全景（南上空から）



据立柱建物群（上空から 上が西）



SB4024（上空から 上が北）

原色写真図版 2-3



SB4025 (上空から 上が東)



SB88051 (上空から 上が東)

## 序

本書は、地域振興整備公団による鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業に伴い、平成4年度から平成11年度にかけて佐賀県教育委員会・鳥栖市教育委員会・基山町教育委員会が協力して実施した柚比遺跡群発掘調査の記録をまとめた報告書の第三冊目となるものです。

今回は、国指定重要文化財の赤漆玉鉢装鞘銅剣等が出土した柚比本村遺跡と装飾古墳の発見で注目された八ツ並金丸遺跡の調査成果を掲載しています。

本書が学術文化の向上に幾分とも寄与し、併せて郷土の歴史を学ぶ資料のひとつとして生涯教育や学校教育の場で活用されるものになれば幸いに存じます。

発刊にあたり、埋蔵文化財の保護に深い御理解と多大な御協力を賜った関係各位に対し衷心より厚くお礼を申し上げ、御挨拶といたします。

平成15年3月

佐賀県教育委員会

教育長 松尾正廣

## 例　言

1 本書は、鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）に伴い発掘調査を実施した袖比遺跡群の発掘調査報告書の第3冊である。

2 本書で報告する遺跡は、八ツ並金丸遺跡と袖比本村遺跡の2遺跡である。

3 発掘調査は佐賀県教育委員会が主体となり、鳥栖市教育委員会・基山町教育委員会と合同で実施した。

4 発掘調査にあたっては、地域振興整備公団鳥栖都市開発事務所、佐賀県土木部都市計画課、鳥栖市建設部北部丘陵対策課、基山町企画課、並びに地元各位の協力を得た。

5 報告書作成業に従事したものは下記のとおりである。（五十音順）

遺物整理：井上 トヨ子・佐藤 ヨシエ・渋田 信子・高嶋 カホル・中村 光子・西口 君代・野口 勝恵

平田 博子・毛利 美代子・山本 美代子・(株)埋蔵文化財サポートシステム

遺物実測：石橋 和子・一番ヶ瀬 富士子・江島 美恵子・江副 明子・大庭 敏男・緒方 泰子・蒲原 淑子

久保 泰枝・桑原 広子・権藤 トミ子・渋谷 格・上瀧 光子・白木原 宜・鶴田 啓子・徳永 貞紹

戸塚 洋輔・中島 貞子・永瀬 笑美子・西口 君代・松野 富子・皆越 弘子・村里 育子

毛利 美代子・山本 美代子・横枕 栄子・吉本 健一・山口 美佐子

(株)埋蔵文化財サポートシステム

整図：江副 明子・緒方 泰子・権藤 由美子・渋谷 格・村里 育子・毛利 よし子・百崎 正子

(株)埋蔵文化財サポートシステム

遺物写真撮影：天本 美穂子・大庭 敏男・渋谷 格・白木原 宜・徳永 貞紹・久山 高史・吉本 健一

久我写真事務所・(株)埋蔵文化財サポートシステム

編集補助：百崎 正子

6 本書の執筆・編集は平成14年度の調査員が行った。主な分担は下記のとおりである。

第1章 調査の経過：徳永 貞紹

第2章 八ツ並金丸遺跡（集落）

弥生時代（環濠周辺）：大庭 敏男

弥生時代（環濠周辺を除く）・古墳時代・奈良時代：白木原 宜

第3章 八ツ並金丸遺跡（墳墓）

弥生時代墓域A：渋谷 格

弥生時代墓域B・E・古墳：大庭 敏男

弥生時代墓域C・D：久山 高史

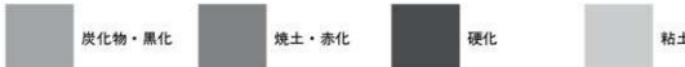
中世墓：白木原 宜

第4章 袖比本村遺跡（1・2区）：渋谷 格

第5章 袖比本村遺跡（3・4・5区）：徳永 貞紹

## 本書の記載方法

- 1 本書で報告する遺跡は下記の略号をとる。実測図・写真等の記録類や出土遺物の注記等に使用している。  
**ハツ並金丸遺跡：YYM**      **袖北本村遺跡：YHN**
- 2 個々の遺構名は、遺構の種別を表す英大文字2文字の分類記号（下記を参照）と遺構番号の組み合わせで示す。遺構番号の頭には、各遺跡ごとに地区名を示す数字を付けている。なお、小穴・柱穴は遺物の出土したものに限り、他の遺構とは別個の通し番号をとっている。
- 3 本書の遺構分類記号
- SH : 穴竪住居    SB : 据立柱建物    SJ : 麦棺墓・土器棺墓    SP : 木棺墓・土坑墓  
 SC : 石棺墓・石蓋土坑墓    ST : 古墳・墳丘墓    SD : 溝・流路    SK : 土坑  
 SX : その他の遺構・不明遺構    P : 小穴・柱穴
- 4 押図・表・写真図版は各章ごとの通し番号とし、例えば、第3章の図1を「図3-1」の要領で記す。
- 5 実測した出土遺物には8桁の遺物登録番号を1点ずつ付し、押図中には各図ごとの通し番号を付した。
- 6 表で示した計測値は、寸法はセンチメートル、重量はグラム、方位・角度は度を単位とし、残存値に+、復元値に\*を付けて表現する。
- 7 表中の「○」は有り、「-」は不明・不要を意味する。
- 8 遺構の表で、麦棺墓は下記のように表現する。
  - (1) 麦棺形式の「上襲」「下襲」の項目は、左側に土器の器種、右側に打ち欠きか否かを「欠」「完」で示す。
  - (2) 麦棺墓の主軸方位は上襲側からの値とし、角度は水平から上襲が起きている値とする。
- 9 世界測地系への移行に伴う改正測量法が平成14年4月1日から施行されているが、本書では以前の日本測地系による国土座標第II系の座標を用いている。磁北はこの座標北より西偏約6°10'である。
- 10 個別遺構図中に網で表現したものは、特に説明がない場合は下記のとおりとする。



- 10 弥生時代～奈良・平安時代の時期区分と細分に関しては、土器様式編年を指標として下記のように表現する。  
**弥生時代：**前期・中期・後期の3期区分とし、おむね板付I式併行を前期初頭、板付II式古相併行を前期前半、板付II式中相併行を前期後半、板付II式新相併行を前期末、城ノ越式併行を中期初頭、須歎I式古相を中期前葉、須歎I式新相～須歎II式古相を中期中葉、須歎II式新相を中期後葉、高三溝式古相併行を後期初頭、高三溝式新相併行を後期前半、下大隈式併行を後期後半、西新式・憩座式併行を後期終末とする。細分が困難な場合は「前期末～中期初頭」等の要領で記す。
- 11 古墳時代：前期・中期・後期の3期区分とし、須恵器出現以前の布留式併行期を前期、北部九州の須恵器編年である小田編年のI期（型式）を中期、II～VII期（型式）を後期とし、いわゆる飛鳥時代も古墳時代後期に含める。
- 12 奈良・平安時代：大宰府編年のII～III期（型式）併行を奈良時代前期、大宰府IV～VII期（型式）併行を奈良時代後期、大宰府VI期（型式）併行以降を平安時代とする。

# 袖比遺跡群3 目次

## 第1章 調査の経過

第2章 ハツ並金丸遺跡（集落）	（以上、第1分冊）
第3章 ハツ並金丸遺跡（墳墓）	（第2分冊）
第4章 袖比本村遺跡（1・2区）	（第3分冊）
第5章 袖比本村遺跡（3・4・5区）	（第4分冊）

## 第1分冊 目次

### 本文目次

第1章 調査の経過.....	2
第2章 ハツ並金丸遺跡（集落）.....	8

### 挿図目次

図1-1 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業区域と関係遺跡（1/10,000）.....	4
図1-2 弥生が丘（鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業 鳥栖地区）（1/10,000）.....	6
図2-1 ハツ並金丸遺跡調査地区の位置（1/3,000）.....	15
図2-2 全体造構配置図（1/2,000）.....	16
図2-3 造構配置図の区割（1/2,000）.....	18
図2-4 造構配置図1（1/500）.....	20
図2-5 造構配置図2（1/400）.....	21
図2-6 造構配置図3（1/400）.....	22
図2-7 造構配置図4（1/400）.....	23
図2-8 造構配置図5（1/400）.....	24
図2-9 造構配置図6（1/400）.....	25
図2-10 造構配置図7（1/400）.....	26
図2-11 造構配置図8（1/400）.....	27
図2-12 造構配置図9（1/400）.....	28
図2-13 造構配置図10（1/400）.....	29
図2-14 造構配置図11（1/400）.....	30
図2-15 造構配置図12（1/400）.....	31
図2-16 造構配置図13（1/400）.....	32
図2-17 造構配置図14（1/400）.....	33
図2-18 造構配置図15（1/400）.....	34
図2-19 造構配置図16（1/400）.....	35
図2-20 造構配置図17（1/400）.....	36
図2-21 造構配置図18（1/400）.....	37
図2-22 造構配置図19（1/400）.....	37
図2-23 造構配置図20（1/400）.....	39

図 2-24	造構配置図21 (1/400)	40
図 2-25	造構配置図22 (1/400)	41
図 2-26	造構配置図23 (1/400)	42
図 2-27	造構配置図24 (1/400)	43
図 2-28	造構配置図25 (1/400)	44
図 2-29	造構配置図26 (1/400)	45
図 2-30	弥生時代前期前半の造構配置 (1/2,000)	46
図 2-31	弥生時代前期後半～中期前葉の造構配置 (1/2,000)	48
図 2-32	弥生時代中期中葉以降の造構配置 (1/2,000)	50
図 2-33	古墳時代の造構配置 (1/2,000)	52
図 2-34	奈良時代の造構配置 (1/2,000)	54
図 2-35	環濠周辺の弥生時代造構配置 (1/400)	56
図 2-36	SD6009土層断面 (1/40)	57
図 2-37	環濠周辺の竪穴住居 1 (1/100)	58
図 2-38	環濠周辺の竪穴住居 2 (1/100)	59
図 2-39	環濠周辺の土坑 (1/60)	60
図 2-40	環濠周辺の貯蔵穴 1 (1/60)	61
図 2-41	環濠周辺の貯蔵穴 2 (1/60)	62
図 2-42	環濠周辺の貯蔵穴 3 (1/60)	63
図 2-43	SD6009出土遺物 1 (1/5)	66
図 2-44	SD6009出土遺物 2 (1/5)	67
図 2-45	SD6009出土遺物 3 (1/5)	68
図 2-46	SD6009出土遺物 4 (1～9は1/5, 10～14は1/2)	69
図 2-47	環濠周辺の出土遺物 1 (1/5)	70
図 2-48	環濠周辺の出土遺物 2 石器 (1/3)	71
図 2-49	環濠周辺の出土遺物 3 石器 (1/3)	72
図 2-50	環濠周辺の出土遺物 4 石器 (1～7は1/3, 8～22は1/2)	73
図 2-51	弥生時代の竪穴住居 1 (1/100)	81
図 2-52	弥生時代の竪穴住居 2 (1/100)	82
図 2-53	弥生時代の竪穴住居 3 (1/100)	83
図 2-54	弥生時代の竪穴住居 4 (1/100)	84
図 2-55	弥生時代の竪穴住居 5 (1/100)	85
図 2-56	弥生時代の竪穴住居 6 (1/100)	86
図 2-57	弥生時代の竪穴住居 7 (1/100)	87
図 2-58	弥生時代の竪穴住居 8 (1/100)	88
図 2-59	弥生時代の土坑 1 (1/60)	89
図 2-60	弥生時代の土坑 2 (1/60)	90
図 2-61	弥生時代の土坑 3 (1/60)	91
図 2-62	弥生時代の土坑 4 (1/60)	92
図 2-63	弥生時代の土坑 5 (1/60)	93
図 2-64	弥生時代の土坑 6 (1/60)	94
図 2-65	弥生時代の土坑 7 (1/60)	95
図 2-66	弥生時代の貯蔵穴 1 (1/60)	96
図 2-67	弥生時代の貯蔵穴 2 (1/60)	97
図 2-68	弥生時代の貯蔵穴 3 (1/60)	98
図 2-69	弥生時代の貯蔵穴 4 (1/60)	99
図 2-70	弥生時代の貯蔵穴 5 (1/60)	100
図 2-71	弥生時代の貯蔵穴 6 (1/60)	101

図2-72	弥生時代の貯蔵穴7 (1/60)	102
図2-73	弥生時代の貯蔵穴8 (1/60)	103
図2-74	弥生時代の貯蔵穴9 (1/60)	104
図2-75	弥生時代の貯蔵穴10 (1/60)	105
図2-76	弥生時代の貯蔵穴11 (1/60)	106
図2-77	弥生時代の貯蔵穴12 (1/60)	107
図2-78	弥生時代の貯蔵穴13 (1/60)	108
図2-79	弥生時代の貯蔵穴14 (1/60)	109
図2-80	弥生時代の貯蔵穴15 (1/60)	110
図2-81	弥生時代の貯蔵穴16 (1/60)	111
図2-82	弥生時代の貯蔵穴17 (1/60)	112
図2-83	弥生時代の貯蔵穴18 (1/60)	113
図2-84	弥生時代の貯蔵穴19 (1/60)	114
図2-85	弥生時代の貯蔵穴20 (1/60)	115
図2-86	弥生時代の貯蔵穴21 (1/60)	116
図2-87	弥生時代の貯蔵穴22 (1/60)	117
図2-88	弥生時代の貯蔵穴23 (1/60)	118
図2-89	弥生時代の貯蔵穴24 (1/60)	119
図2-90	弥生時代の貯蔵穴25 (1/60)	120
図2-91	弥生時代の遺物1 土器 (1/5)	144
図2-92	弥生時代の遺物2 土器 (1/5)	145
図2-93	弥生時代の遺物3 土器 (1/5)	146
図2-94	弥生時代の遺物4 土器 (1/5)	147
図2-95	弥生時代の遺物5 土器 (1/5)	148
図2-96	弥生時代の遺物6 土器 (1/5)	149
図2-97	弥生時代の遺物7 土器 (1/5)	150
図2-98	弥生時代の遺物8 土器 (1/5)	151
図2-99	弥生時代の遺物9 土器 (1/5)	152
図2-100	弥生時代の遺物10 土器 (1/5)	153
図2-101	弥生時代の遺物11 土器 (1/5)	154
図2-102	弥生時代の遺物12 土器 (1/5)	155
図2-103	弥生時代の遺物13 土器 (1/5)	156
図2-104	弥生時代の遺物14 土器 (1/5)	157
図2-105	弥生時代の遺物15 土器 (1/5)	158
図2-106	弥生時代の遺物16 土器 (1/5)	159
図2-107	弥生時代の遺物17 土器・土製品 (25は1/2、その他は1/5)	160
図2-108	弥生時代の遺物18 土器・土製品 (17は1/2、その他は1/5)	161
図2-109	弥生時代の遺物19 土器 (1/5)	162
図2-110	弥生時代の遺物20 土器 (1/5)	163
図2-111	弥生時代の遺物21 石器 (1/3)	164
図2-112	弥生時代の遺物22 石器 (1/3)	165
図2-113	弥生時代の遺物23 石器 (1/3)	166
図2-114	弥生時代の遺物24 石器 (1/3)	167
図2-115	弥生時代の遺物25 石器 (1/3)	168
図2-116	弥生時代の遺物26 石器 (1/3)	169
図2-117	弥生時代の遺物27 石器・鉄器 (1/2)	170
図2-118	古墳時代の堅穴住居1 (1/100)	193
図2-119	古墳時代の堅穴住居2 (1/100)	194

図2-120	古墳時代の竪穴住居3(1/100) .....	195
図2-121	古墳時代の竪穴住居4(1/100) .....	196
図2-122	古墳時代の竪穴住居5(1/100) .....	197
図2-123	古墳時代の土坑(1/60) .....	198
図2-124	古墳時代の遺物1 土器(1/4) .....	202
図2-125	古墳時代の遺物2 土器(1/4) .....	203
図2-126	古墳時代の遺物3 土器(1/4) .....	204
図2-127	古墳時代の遺物4 土器(1/4) .....	205
図2-128	古墳時代の遺物5 土器・石器・鉄器(1~10は1/4、11~13は1/2、14は2/3) .....	206
図2-129	奈良時代の竪穴住居1(1/100) .....	211
図2-130	奈良時代の竪穴住居2(1/100) .....	212
図2-131	奈良時代の竪穴住居3(1/100) .....	213
図2-132	奈良時代の竪穴住居4(1/100) .....	214
図2-133	奈良時代の土坑1(1/60) .....	215
図2-134	奈良時代の土坑2(1/60) .....	216
図2-135	奈良時代の土坑3(1/60) .....	217
図2-136	奈良時代の土坑4(1/60) .....	218
図2-137	奈良時代の掘立柱建物1(1/80) .....	219
図2-138	奈良時代の掘立柱建物2(1/100) .....	220
図2-139	奈良時代の掘立柱建物3(1/100) .....	221
図2-140	奈良時代の掘立柱建物4(1/100) .....	222
図2-141	奈良時代の遺物1 土器・土製品(1~23は1/4、24~25は1/2) .....	228
図2-142	奈良時代の遺物2 土器(1/4) .....	229
図2-143	奈良時代の遺物3 土器(1/4) .....	230
図2-144	奈良時代の遺物4 土器(1/4) .....	231
図2-145	奈良時代の遺物5 土器(1/4) .....	232
図2-146	奈良時代の遺物6 土器(1/4) .....	233
図2-147	奈良時代の遺物7 土器・石器(1~25は1/4、26~28は1/3、29~31は1/2) .....	234
図2-148	奈良時代の遺物8 瓦(1/4) .....	235
図2-149	奈良時代の遺物9 瓦(1/4) .....	236

## 表目次

表1-1	鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業(鳥栖地区)に伴う発掘調査 .....	5
表2-1	八ツ並金丸遺跡環濠周辺 弥生時代 竪穴住居 .....	64
表2-2	八ツ並金丸遺跡環濠周辺 弥生時代 土坑 .....	64
表2-3	八ツ並金丸遺跡環濠周辺 弥生時代 貯蔵穴 .....	65
表2-4	八ツ並金丸遺跡環濠周辺 弥生時代出土遺物(土器) .....	74
表2-5	八ツ並金丸遺跡環濠周辺 弥生時代出土遺物(石器) .....	79
表2-6	八ツ並金丸遺跡 弥生時代 竪穴住居 .....	121
表2-7	八ツ並金丸遺跡 弥生時代 土坑 .....	125
表2-8	八ツ並金丸遺跡 弥生時代 貯蔵穴 .....	131
表2-9	八ツ並金丸遺跡 弥生時代 構 .....	143
表2-10	八ツ並金丸遺跡 弥生時代の遺物(土器) .....	171
表2-11	八ツ並金丸遺跡 弥生時代の遺物(石器) .....	189
表2-12	八ツ並金丸遺跡 弥生時代の遺物(鉄器) .....	192
表2-13	八ツ並金丸遺跡 古墳時代 竪穴住居 .....	199
表2-14	八ツ並金丸遺跡 古墳時代 土坑 .....	201

表2-15	八ツ並金丸遺跡	古墳時代の遺物（土器）	207
表2-16	八ツ並金丸遺跡	古墳時代の遺物（石器）	210
表2-17	八ツ並金丸遺跡	古墳時代の遺物（鉄器）	210
表2-18	八ツ並金丸遺跡	奈良時代 竪穴住居	223
表2-19	八ツ並金丸遺跡	奈良時代 土坑	225
表2-20	八ツ並金丸遺跡	奈良時代 掘立柱建物	226
表2-21	八ツ並金丸遺跡	奈良時代 溝	227
表2-22	八ツ並金丸遺跡	奈良時代の遺物（土器）	237
表2-23	八ツ並金丸遺跡	奈良時代の遺物（石器）	243
表3-24	八ツ並金丸遺跡	時期不明 竪穴住居	244

## 写真図版目次

写真図版2-1	環濠周辺部（南西から）	環濠周辺主要部（上空から 上が北）	245		
写真図版2-2	SD6009A-A'土層（北東から）	SD6009B-B'土層（西から）	SD6009C-C'土層（北から）	246	
写真図版2-3	SH6019（南西から）	SH6021（南東から）	SH6028（西から）	SH6030（南東から）	247
	SH6034（南から）	SH6036（南から）	SH6027（南から）		
写真図版2-4	SK6003（北から）	SK6010（北から）	SK6013（西から）	SK6024（北から）	248
	SK6012（北から）				
写真図版2-5	SD6009出土土器（02000175）	SD6009出土土器（99001923）	SD6009出土土器（02000182）	249	
	SD6009出土土器（02000082）	SD6009出土土器（02000181）	SD6009出土土器（02000209）		
写真図版2-6	SD6009出土土器（02000142）	SD6009出土土器（02000085）	SD6009出土土器（02000118）	250	
	SD6009出土土器（02000048）	SD6009出土土器（02000059）			
写真図版2-7	SK6008出土土器（02000175）	SK6024出土土器（02000257）	SK6035出土土器（02000254）	251	
	SK6035出土土器（02000255）				
写真図版2-8	SD6009出土石器（02000435）	SH6034出土石器（02000431）	環濠周辺出土石器	252	
	環濠周辺出土石器				
写真図版2-9	1区造構集中部分（北上空から）	2区全景（南上空から）	4区全景（北上空から）	253	
	5区全景（南上空から）	5区全景（南西上空から）	7区北側全景（西上空から）		
写真図版2-10	7区南側全景（西上空から）	8区全景（南上空から）	8区全景（東上空から）	254	
	8・9・10区全景（東上空から）	9区全景（東上空から）	10区全景（西から）		
写真図版2-11	SH4002（南から）	SH4060（東から）	SH4069（東から）	SH4505（北西から）	255
	SH4512（北西から）	SH4516（西から）	SH5017（南から）	SH7516（北から）	
写真図版2-12	SH7517（北から）	SH7523（北から）	SH7524（北から）	SH7525（東から）	256
	SH7528（北から）	SH7530（北から）	SH7532（北から）	SH7535（北から）	
写真図版2-13	SH7537（西から）	SH7541（西から）	SH7544（北から）	SH7547（西から）	257

SH7563 (南から)	SH7604 (南から)	SH8002 (南から)	SH8004 (南から)	258
写真図版 2-14				
SH8006 (南から)	SH8007 (南から)	SH8011 (南から)	SH8014 (北から)	
SH8017 (北から)	SH8018 (北西から)	SH8019 (北から)	SH8020・SH8021 (北から)	
写真図版 2-15				259
SH8024 (東から)	SH8029 (南から)	SH8031 (北から)	SH8044 (西から)	
SH8067 (東から)	SH8069 (北から)	SH8070 (西から)	SH8080 (北から)	
写真図版 2-16				260
SH8081 (北から)	SH8083 (北から)	SH8084 (北から)	SH8090 (東から)	
SH8091 (北東から)	SH8098 (北東から)	SH8183 (北から)	SH9109・SH9110 (東から)	
写真図版 2-17				261
SH9111 (北東から)	SH9112 (南西から)	SH9145 (南西から)	SH9149 (西から)	
SH0029 (南から)	SK4022 (南東から)	SK4023 (北東から)	SK4026 (東から)	
写真図版 2-18				262
SK4027 (北から)	SK4028 (西から)	SK4046 (北東から)	SK4504 (北東から)	
SK4504土層断面 (北西から)	SK4506 (西から)	SK4507 (北から)	SK4507土層断面 (南から)	
写真図版 2-19				263
SK4508 (南東から)	SK4508土層断面 (北西から)	SK4521 (東から)	SK4527 (西から)	
SK5002 (北から)	SK5014 (北西から)	SK5014遺物出土状況 (北西から)	SK5015 (北から)	
写真図版 2-20				264
SK5015土層断面 (南から)	SK5021 (北東から)	SK5022 (北東から)	SK5023 (南から)	
SK5023遺物出土状況 (東から)	SK5050 (北東から)	SK5050土層断面 (南東から)		
SK5060 (南から)				
写真図版 2-21				265
SK5065 (北東から)	SK5065土層断面 (北西から)	SK7515 (北から)	SK7539 (南から)	
SK7545 (北から)	SK7546 (北から)	SK7549 (北西から)	SK7552 (北から)	
写真図版 2-22				266
SK7555 (西から)	SK7555遺物出土状況 (北西から)	SK7555遺物出土状況 (北西から)		
SK7570 (北から)	SK7574 (北から)	SK7575 (北から)	SK7576 (東から)	
SK7589 (北東から)				
写真図版 2-23				267
SK7595 (南から)	SK7598 (北から)	SK7601 (西から)	SK8009 (南から)	
SK8010 (東から)	SK8013 (南から)	SK8028 (北から)	SK8033 (南から)	
写真図版 2-24				268
SK8038 (北から)	SK8039 (北から)	SK8042 (北東から)	SK8045 (北から)	
SK8047 (北から)	SK8048 (北から)	SK8049 (北から)	SK8052 (北から)	
写真図版 2-25				269
SK8053 (東から)	SK8076 (東から)	SK8085 (北から)	SK8094 (西から)	
SK8097 (東から)	SK8210 (北から)	SK8271 (北西から)	SK9113 (北西から)	
写真図版 2-26				270
SK9115 (北西から)	SK9117 (北西から)	SK9153 (西から)	SK0028 (東から)	
SK0030 (西から)	SK0031 (北から)	SK0036 (西から)	SK0037 (北から)	
写真図版 2-27				271
SK0044 (北から)	SK4003 (北西から)	SK4003土層断面 (南西から)	SK4004土層断面 (西から)	
SK4005 (南から)	SK4005土層断面 (北から)	SK4007 (南から)	SK4007土層断面 (西から)	
写真図版 2-28				272
SK4008 (北から)	SK4008土層断面 (北から)	SK4009 (北東から)	SK4009土層断面 (西から)	
SK4011 (北から)	SK4012 (西から)	SK4013 (南から)	SK4014 (東から)	

植ビ遺跡群 3	
写真図版 2-29	273
SK4015 (北から) SK4016 (東から) SK4018 (南から) SK4018土層断面 (東から) SK4019土層断面 (東から) SK4032土層断面 (北から) SK4034土層断面 (東から) SK4037土層断面 (西から)	
写真図版 2-30	274
SK4039土層断面 (北から) SK4041土層断面 (西から) SK4043土層断面 (南から) SK4044土層断面 (南東から) SK4045土層断面 (南東から) SK4047土層断面 (東から) SK4051 (南から) SK4051土層断面 (南から)	
写真図版 2-31	275
SK4052土層断面 (南から) SK4053土層断面 (南から) SK4057土層断面 (東から) SK4058完掘状況 (南から) SK4065土層断面 (南から) SK4065完掘状況 (北から) SK4066完掘状況 (北から) SK4967完掘状況 (南から)	
写真図版 2-32	276
SK4068土層断面 (南東から) SK4502土層断面 (南西から) SK4519土層断面 (南から) SK4522土層断面 (西から) SK4522遺物出土状況 (西から) SK4523 (南西から) SK4524土層断面 (南から) SK5003 (南から)	
写真図版 2-33	277
SK5004 (東から) SK5005 (北から) SK5006 (南から) SK5007土層断面 (東から) SK5008 (東から) SK5009土層断面 (北から) SK5010・SK5030土層断面 (南西から) SK5010遺物出土状況 (北西から)	
写真図版 2-34	278
SK5010完掘状況 (南西から) SK5011 (西から) SK5011土層断面 (北から) SK5012 (北から) SK5012土層断面 (東から) SK5013 (北から) SK5013土層断面 (北から) SK5016遺物出土状況 (北から)	
写真図版 2-35	279
SK5018 (北から) SK5018土層断面 (北から) SK5019完掘状況 (南東から) SK5020 (北から) SK5020土層断面 (北から) SK5024 (北から) SK5024土層断面 (北から) SK5025土層断面 (北西から)	
写真図版 2-36	280
SK5026 (南西から) SK5026土層断面 (北西から) SK5027 (南西から) SK5027土層断面 (南西から) SK5028 (西から) SK5028土層断面 (北西から) SK5029 (南東から) SK5029土層断面 (北東から)	
写真図版 2-37	281
SK5030 (北西から) SK5030土層断面 (北西から) SK5031 (南西から) SK5031土層断面 (南西から) SK5032 (南から) SK5032土層断面 (西から) SK5033完掘状況 (南東から) SK5034土層断面 (東から)	
写真図版 2-38	282
SK5035土層断面 (南東から) SK5035遺物出土状況 (北西から) SK5036 (北西から) SK5037・SK5072土層断面 (南西から) SK5038 (西から) SK5038土層断面 (南東から) SK5039 (西から) SK5039土層断面 (北東から)	
写真図版 2-39	283
SK5040 (西から) SK5040土層断面 (北西から) SK5041 (西から) SK5041土層断面 (南から) SK5042 (北東から) SK5042土層断面 (北西から) SK5043 (北から) SK5043土層断面 (西から)	
写真図版 2-40	284
SK5044 (西から) SK5044土層断面 (西から) SK5045 (西から) SK5045土層断面 (西から) SK5046 (北西から) SK5046土層断面 (南から) SK5048 (南東から) SK5048土層断面 (南東から)	

写真図版 2-41	285
SK5049 (南西から) SK5049遺物出土状況 (北西から) SK5049土層断面 (北西から)	
SK5051土層断面 (南から) SK5052土層断面 (南西から) SK5053土層断面 (南から)	
SK5054土層断面 (南から) SK5055土層断面 (南から)	
写真図版 2-42	286
SK5056土層断面 (南から) SK5057土層断面 (南から) SK5058 (南から)	
SK5058土層断面 (南から) SK5059土層断面 (南から) SK5061 (南から)	
SK5061土層断面 (南から) SK5062土層断面 (東から)	
写真図版 2-43	287
SK5063土層断面 (西から) SK5064 (南東から) SK5064土層断面 (南西から)	
SK5066 (南から) SK5066土層断面 (南から) SK5067 (南から)	
SK5067土層断面 (南から) SK5068 (東から)	
写真図版 2-44	288
SK5068遺物出土状況 (南東から) SK5068土層断面 (南東から) SK5069土層断面 (西から)	
SK5070土層断面 (南から) SK5071 (南から) SK5071土層断面 (東から) SK7001 (南西から)	
SK7002 (南西から)	
写真図版 2-45	289
SK7002土層断面 (南西から) SK7502 (南東から) SK7508 (南東から) SK7509 (北西から)	
SK7522 (北から) SK7531 (西から) SK7533 (南から) SK7540 (北東から)	
写真図版 2-46	290
SK7551 (西から) SK7554 (北から) SK7556 (南から) SK7557 (南西から)	
SK7586 (北から) SK7587 (南から) SK7596 (南から) SK7597 (南から)	
写真図版 2-47	291
SK7600 (南から) SK7602 (南から) SK7603 (南西から) SK7606 (南から)	
SK8030 (西から) SK8040 (北から) SK8089 (北から) SK8096 (西から)	
写真図版 2-48	292
SK8099 (北から) SK8181土層断面 (南から) SK8182 (東から) SK8184 (北から)	
SK8190 (北から) SK8191 (東から) SK8192 (北東から) SK8193土層断面 (西から)	
写真図版 2-49	293
SK8194土層断面 (北西から) SK8194完掘状況 (南から) SK8195土層断面 (北から)	
SK8196 (南東から) SK8198 (南西から) SK8199 (北から) SK8201 (北から)	
SK8201完掘状況 (北から)	
写真図版 2-50	294
SK8202 (北から) SK8203 (北東から) SK8204 (西から) SK8205 (西から)	
SK8206土層断面 (西から) SK8211土層断面 (東から) SK8213 (南から) SK8214 (北東から)	
写真図版 2-51	295
SK8216 (南から) SK8217 (南から) SK8219 (南から) SK8219土層断面 (南から)	
SK8220 (北から) SK8221 (西から) SK8222 (北から) SK8223 (東から)	
写真図版 2-52	296
SK8224土層断面 (北から) SK8227 (南西から) SK8230土層断面 (東から)	
SK8232土層断面 (北から) SK8234土層断面 (北から) SK8235 (北から) SK8236 (東から)	
SK8237 (北西から)	
写真図版 2-53	297
SK8238土層断面 (北東から) SK8239 (南から) SK8239土層断面 (北西から)	
SK8263 (北から) SK8293土層断面 (南から) SK8294 (南から) SK8295 (南から)	
SK9116 (東から)	
写真図版 2-54	298
SK9119 (北から) SK9120 (北から) SK9121 (北から) SK9122 (北から)	

SK9129遺物出土状況（北から） SK9131（北西から） SK9133（西から） SK9135（東から）	
写真図版 2-55	299
SK9144（南から） SK9152（北東から） SK9156（東から） SK9156遺物出土状況（南東から） SK9160（北から） SK9161（北から） SK9162（西から） SK9163（西から）	
写真図版 2-56	300
SK9281（東から） SK0027（東から） SK0027土層断面（北から） SK0032（東から） SK0032土層断面（東から） SK0033（東から） SK0034（東から） SK0034土層断面（東から）	
写真図版 2-57	301
SK0035（北から） SK0035土層断面（東から） SK0038（北から） SK0038土層断面（北から） SK0038完掘状況（北から） SK0039（東から） SK0039土層断面（東から） SK0046土層断面（北から）	
写真図版 2-58	302
SH8031出土土器（02004341） SK7074出土土器（02003237） SK4009出土土器（98001908） SK4039出土土器（98002058） SK4044出土土器（98001917） SK4068出土土器（98002877）	
写真図版 2-59	303
SK5006出土土器（99000208） SK5035出土土器（98001807） SK5038出土土器（99000227） SK5049出土土器（98001810） SK5058出土土器（98001814） SK8086出土土器（03000046）	
写真図版 2-60	304
SK8192出土土器（03000050） SK8235出土土器（03000016） SK8237出土土器（03000053） SK9152出土土器（02004406） SK0038出土土器（02003373） 石器（石包丁）	
写真図版 2-61 石器（石包丁） 石器（石斧）	305
写真図版 2-62 石器（石斧） 石器（石鍬）	306
写真図版 2-63 石器（敲石） 石器（敲石、磨石） 石器（磨石） 石器（砥石）	307
写真図版 2-64 石器（砥石） 石器（紡錘車） 石器（磨製石鐵） 石器（打製石鐵） 鉄器（鉄斧）	308
写真図版 2-65	309
SH1001（南西から） SH1002（北西から） SH1003（北西から） SH1004（北西から） SH1006（西から） SH1007（北西から） SH1008（北西から） SH1009（北西から）	
写真図版 2-66	310
SH1010（西から） SH1011（北西から） SH1011遺物出土状況（南東から） SH1014（南西から） SH1018（南から） SH1019（南東から） SH1020（西から） SH2021（南西から）	
写真図版 2-67	311
SH2022（南西から） SH2026（南から） SH2026竈（東から） SH2027（南から） SH4059（北から） SH4511（北西から） SH4517（北から） SH4518（南西から）	
写真図版 2-68	312
SH4518遺物出土状況（北西から） SH5001（北東から） SH6002（南西から） SH6002竈（南西から） SH7057（北西から） SH7058（南西から） SH7511（東から） SH7536（北東から）	
写真図版 2-69	313
SH7560（南から） SH7579（東から） SH7580（東から） SH7583（北東から） SK4050（南西から） SK4064（東から） SK7548（南東から） SK7582（東から）	
写真図版 2-70	314
SH1003出土土器（96002008） SH1003出土土器（96002011） SH4518出土土器（98002002） SH4518出土土器（98002001） SH6002出土土器（02000231） SH6002出土土器（02000234）	
写真図版 2-71	315
SH7536出土土器（02002968） SH7536出土土器（02002969） SK9134出土土器（02004396） SK9134出土土器（02004397） 石器（紡錘車） 金属器（刀子、耳環）	
写真図版 2-72	316

SB4006 (北上空から)	SB4021 (南上空から)	SB4024 (南上空から)		
SB4025 (南上空から)	SB4031 (南東上空から)	SB8051 (南上空から)		
写真図版 2-73	.....	317		
SH1005 (西から)	SH4001 (南東から)	SH4029 (南から)	SH4029遺物出土状況 (西から)	
SH4030 (南から)	SH4030竈 (南東から)	SH4040竈 (南東から)	SH4061 (北東から)	
写真図版 2-74	.....	318		
SH4063 (西から)	SH7055 (北から)	SH7059 (西から)	SH7079 (北東から)	
SH7505 (西から)	SH7506 (西から)	SH7510 (東から)	SH7558 (西から)	
写真図版 2-75	.....	319		
SH7559 (北西から)	SH7565 (北から)	SH7568 (南から)	SH7571 (南東から)	
SH7572 (北東から)	SH7573 (北から)	SH7577 (北から)	SK1012 (西から)	
写真図版 2-76	.....	320		
SK1033 (南東から)	SK1034 (南東から)	SK7003 (西から)	SK7052 (南西から)	
SK7053 (北東から)	SK7054 (東から)	SK7561 (西から)	SK7562 (北から)	
写真図版 2-77	.....	321		
SK7564 (北から)	SK7569 (北東から)	SK7578 (北から)	SK7581 (北東から)	
SK7593 (南西から)	SB4006 (北から)	SB4024 (北から)	SB4025 (東から)	
写真図版 2-78	SB4031 (北東から)	SB7065 (南から)	.....	322
写真図版 2-79	.....	323		
SH4030出土土器 (98001850)	SH4030出土土器 (98001855)	SH4030出土土器 (98001901)		
SH4030出土土器 (98001853)	SH4030出土土器 (98001903)	SH4030出土土器 (98001899)		
写真図版 2-80	.....	324		
SH4061出土土器 (98002968)	SH4061出土土器 (98002961)	SH7568出土土器 (02002836)		
SK1033出土土器 (02003341)	SK1033出土土器 (02003342)	SK2024出土土器 (96002144)		
写真図版 2-81	.....	325		
SK7052出土土器 (02003103)	SK7061出土土器 (02003332)	SK7062出土土器 (02003079)		
SK7062出土土器 (02003079) 上から	SK7062出土土器 (02003079) 刻印 石器 (紙石)			
写真図版 2-82	.....	326		
石器 (紡錘車、石製模造品)	1 レンチ出土瓦 (96002053)	SH4061出土瓦 (99000071)		
SH7066出土瓦 (02003249)	SH7066出土瓦 (02003250)	SH7506出土瓦 (02002960)		

# 第1章 調査の経過

# 第1章 調査の経過

## 1 調査の経過

調査に至る経過等に関しては既に『袖北遺跡群1』に記述しているので、これを参照されたい。

平成12（2000）年3月をもって鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）に伴う現地調査が終了してから3年が経過した。この間、事業は順調に進捗し、平成13（2001）年3月にはJ.R.弥生が丘駅の開業にあわせて「弥生が丘」の街開き行事が行われた。これ以降、一帯は新しい街としての景観を急速に整えつつある。一方、事業の終結に向けた行政区域の整理・再編が進められ、平成14（2002）年5月には事業地区内における鳥栖市と基山町の境界変更が告示された。また同年9月には事業地内の町名・区域の変更が告示され、鳥栖地区的範囲は新たに「鳥栖市弥生が丘一丁目～弥生が丘八丁目」及び「三義基都基山町大字園部字弥生が丘」となることが決定した。これにより換地処分が行われる平成15（2003）年10月には、調査を実施した遺跡が所在した場所についても、長ノ原遺跡、今町大地添遺跡は「鳥栖市弥生が丘一丁目」、岸田南遺跡は「弥生が丘一・二丁目」、今町岸田遺跡は「弥生が丘二丁目」、八ツ並金丸遺跡は「弥生が丘二・三・四丁目」、今町共同山遺跡は「弥生が丘三・四丁目」、今町梅坂遺跡は「弥生が丘四丁目」、今町梅坂西遺跡は「弥生が丘四・五丁目」、梅坂炭化米遺跡・大久保北遺跡は「弥生が丘五丁目」、平原遺跡は「弥生が丘一・二・五・六丁目」、大久保遺跡は「弥生が丘五・六丁目」、安永田遺跡・前田遺跡は「弥生が丘六丁目」、袖北本村遺跡は「弥生が丘五・七・八丁目」、袖北梅坂遺跡は「弥生が丘七丁目」及び「基山町大字園部字弥生が丘」、うつろ坂遺跡は「弥生が丘七・八丁目」、水田古墳群・田代公園遺跡は「弥生が丘八丁目」、三ヶ敷梅坂遺跡・梅坂古墳は「基山町大字園部字弥生が丘」に変更となる予定である。

本年度は、『袖北遺跡群3』（本書）と『袖北遺跡群4（分析編）』を刊行し、これをもって平成3（1991）年の調査開始以来12年間に及んだ鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業に伴う文化財調査が完了した。

本書は、鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）に伴う発掘調査報告書の第3冊目となるもので、八ツ並金丸遺跡と袖北本村遺跡の2遺跡を収録した。なお、鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業及び関連事業に伴う文化財調査報告書は下記のとおりである。

### 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（基山地区）に伴う文化財調査報告書

- ・佐賀県教育委員会（1990）『黒谷・水谷古墳群・鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業関係文化財調査報告書1－』佐賀県文化財調査報告書第118集  
所収遺跡：黒谷古墳群・水谷古墳群・浦田遺跡

### 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）に伴う文化財調査報告書

- ・佐賀県教育委員会（2001）『袖北遺跡群1－鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業関係文化財調査報告書2－』佐賀県文化財調査報告書第148集  
所収遺跡：梅坂炭化米遺跡・今町梅坂西遺跡・大久保北遺跡・今町梅坂遺跡・三ヶ敷梅坂遺跡・今町大地添遺跡・長ノ原遺跡

平原遺跡3・5・7・8区、大久保遺跡1A・1・2・3・5・6・7区

- ・佐賀県教育委員会（2002）『袖北遺跡群2－鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業関係文化財調査報告書3－』佐賀県文化財調査報告書第150集  
所収遺跡：安永田遺跡4・5・6区、前田遺跡、田代公園遺跡、うつろ坂遺跡、水田古墳群1・2・3区、梅坂古墳、今町岸田遺跡

岸田南遺跡、今町共同山遺跡、袖北梅坂遺跡

- ・佐賀県教育委員会（2003）『袖北遺跡群3－鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業関係文化財調査報告書4－』佐賀県文化財調査報告書第155集  
所収遺跡：八ツ並金丸遺跡、袖北本村遺跡

- ・佐賀県教育委員会（2003）『袖北遺跡群4－鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業関係文化財調査報告書5－』佐賀県文化財調査報告書第156集  
所収遺跡：各遺跡（分析編）

### 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）関連事業に伴う文化財調査報告書

- ・佐賀県教育委員会（1993）『平原遺跡－一本川用防災調節池事業関係文化財調査報告書1－』佐賀県文化財調査報告書第119集  
所収遺跡：平原遺跡1区

- ・佐賀県教育委員会（1993）「平原道路II一本川川防災調節池事業関係文化財調査報告書2-」佐賀県文化財調査報告書第120集  
所収道跡：平原道路2区
- ・佐賀県教育委員会（1997）「大久保道跡I一本川川河川局改良工事関係文化財調査報告書1-」佐賀県文化財調査報告書第131集  
所収道跡：平原道路4・6区、大久保道跡4区、前田道跡
- ・佐賀県教育委員会（1998）「大久保道跡II一本川川河川局改良工事関係文化財調査報告書2-」佐賀県文化財調査報告書第137集  
所収道跡：大久保道跡6区
- ・鳥栖市教育委員会（2001）「長ノ原道跡・神山古墳—縣道九千部山公園建設に伴う埋蔵文化財調査報告書-」鳥栖市文化財調査報告書第63集  
所収道跡：長ノ原道跡4次、神山道跡
- ・鳥栖市教育委員会（2001）「水田古墳群—鳥栖北部配水池事業関係埋蔵文化財調査報告書-」鳥栖市文化財調査報告書第66集  
所収道跡：水田古墳群4区

## 2 調査組織

調査主体 佐賀県教育委員会

調査協力 鳥栖市教育委員会・基山町教育委員会

地域振興整備公団鳥栖都市開発事務所

佐賀県土木部都市計画課・鳥栖市建設部まちづくり推進課・基山町企画課

調査組織

報告書作成（平成14年度）

総括	佐賀県教育委員会 教育長	松尾 正廣
	佐賀県教育庁文化課長	佛坂 勝男
	佐賀県教育庁文化課 参事	中國 一次
	佐賀県教育庁文化課 副課長	天本 洋一
調査総括	佐賀県教育庁文化課 専門員	松尾 吉高
調査員	佐賀県教育庁文化課 主査	徳永 貞昭
	佐賀県教育庁文化課 主査	白木原 宜
	佐賀県教育庁文化課 主査	渋谷 格
	鳥栖市教育委員会生涯学習課 事務吏員	久山 高史
	鳥栖市教育委員会生涯学習課 事務吏員	大庭 敏男
庶務会計	佐賀県教育庁文化課 専門員	天本 茂春
	佐賀県教育庁文化課 主査	野口 佐智子
	佐賀県教育庁文化課 主査	島田 一幸
	佐賀県教育庁文化課 主事	陶山 優
	佐賀県教育庁文化課 主事	坂口 豊史

調査指導・助言

文化庁記念物課・佐賀県文化財保護審議会

青木 雄夫・秋山 進午・石山 煎・井上 喜久男・岩永 省三・内山 敏行・梅崎 恵司・岡田 文男・小田 富士雄  
 小野 正敏・片岡 宏二・唐木田 芳文・木本 雅康・熊野 正也・黒沢 浩・肥塚 隆保・後藤 直・佐伯 和信  
 坂口 圭太郎・佐田 茂・沢田 正昭・白木原 和美・高尾 平良・高倉 洋彰・高瀬 哲郎・高橋 学・瀧瀬 芳之  
 竹下 正博・武木 純一・田崎 博之・田中 伸生・田中 正日子・外山 秀一・長島 聰司・水嶋 正春・中國 聰  
 中野 晴久・中村 俊夫・成富 武次・西澤 明・西谷 正・橋口 達也・橋本 達也・服部 英雄・早川 泰弘  
 日野 尚志・平尾 良光・藤尾 憲一郎・藤澤 良祐・本田 光子・馬田 弘穂・三島 格・水ノ江 和同・溝口 孝司  
 宮崎 泰二・宮代 栄一・宮武 正登・村上 隆・村上 基通・森 浩一・森島 康雄・山本 信夫・吉田 弘  
 吉留 秀敏・分部 哲秋・渡辺 正氣 (五十音順)

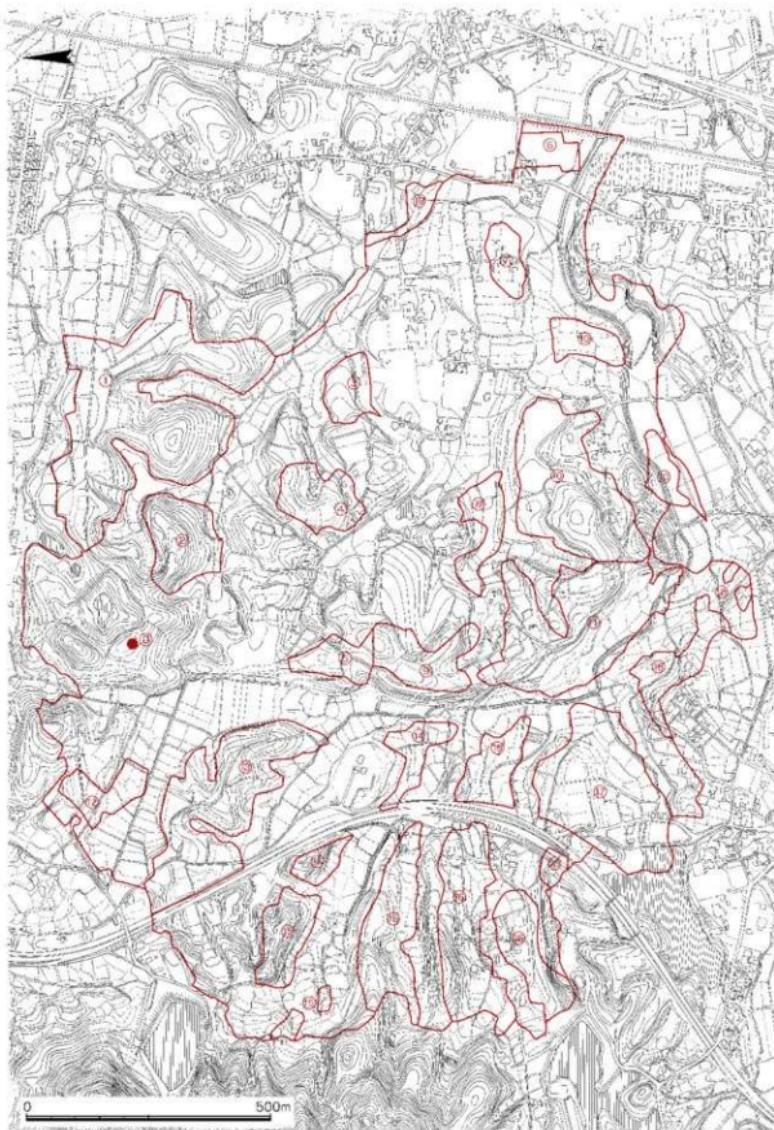


図1-1 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業区域と関係遺跡（1/10,000）

表1-1 鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業（鳥栖地区）に伴う発掘調査

番号	遺跡名	略号	地区	調査面積	調査年度	調査担当者	遺跡の主な内容	調査面積は
								ha
1	八ヶ葉丸遺跡	YYM		122,200	平成7～8 平成8 平成9 平成10～11 平成11	佐本・内野・大庭・飛松・西村 松本・大庭・飛松 田中 <sup>一</sup> ・大庭 白木原・吉本・武谷・太田 田中 <sup>一</sup> ・久山・飛松 武谷・飛松・西村 松本・大庭・飛松	弥生時代の集落・墓地 古墳時代の集落・古墳 古代の集落・建物群 中世の土葬墓 旧石器～繩文時代の包含層 弥生時代・古墳時代の集落	縄濠・竪溝穴群 費棺墓地の石敷道 彩色系装飾古墳 古代の掘立柱建物群 老子式軒平瓦 削突文土器
2	今町共同山道跡	YIK	1 2+3	21,700	平成7～8	佐本・内野・大庭・飛松	旧石器～繩文時代の包含層 弥生時代・古墳時代の集落	削突文土器
3	今町岸田遺跡	IKD	1 2 3	12,600	平成4 平成7 平成8	久山・飛松 内野・西村 松本・下村	弥生時代の集落 古墳時代～古代の集落	弥生時代の貯藏穴群
4	今町梅坂遺跡	YIM	1 2 3	19,000	平成4 平成7 平成10	飛口 内野・西村 久山・黒田	古墳時代～古代の集落	
5	今町梅坂西遺跡	IUW	1 2	12,800	平成5 平成8	家田・湯浅 浜谷・下村	弥生時代の墓地 古墳時代の古墳	
6	長ノ原遺跡	NNG	1 2	7,500	平成7 平成9	飛松 内野・佐々木	繩文時代の居住地	
7	岸田南遺跡	KSM	1 2	7,000	平成8 平成10	浜谷・下村 田中 <sup>一</sup> ・大庭	繩文時代の居住地	ドングリ貯藏穴
8	梅坂炭化米糞跡	YUM	1 2	13,600	平成4 平成5	徳永・湯浅 田中 <sup>一</sup>	弥生時代の墓地・集落 古墳時代～古代の集落	多量の炭化穀物を含む土坑
9	大久保北遺跡	OKN	1 2	23,200	平成4 平成7	浜谷・久山 内野・西村	弥生時代の集落 古墳時代～古代の集落・墓地	
10	平原遺跡	HRB		60,600	平成4～6 平成6 平成7 平成8	武谷・鹿田・田中 <sup>一</sup> ・飛松 武谷・鹿田 小松・川副・武谷・内野・西村 小松	弥生時代の集落・墓地 古墳時代の集落・古墳	細形銅戈鉗型 (大久保遺跡と同一種) 弥生時代の環塗 平腹古墳
					平成4 平成5 平成5～6 平成5 平成6 平成6～7 平成7	浜谷・久山 飛口 家田・白木原・湯浅 家田・湯浅 白木原・湯浅 白木原・湯浅・石田・飛松・下村 飛松	弥生時代の集落・墓地 古墳～古代の集落	弥生土器壇或構築 弥生時代の焼土坑 細形銅戈鉗型 (平原遺跡と同一種)
					平成8	浜谷・島・田中 <sup>一</sup>	古墳時代～古代の集落	
					平成9～11	小松・鹿田・久山・飛松 川副・松本・内野・大庭・飛松	古墳時代・古代の集落・古墳 中世の集落	
12	三ヶ葉梅坂遺跡	MKU	1	13,400	平成8	浜谷・島・田中 <sup>一</sup>	古墳時代～古代の集落	
13	袖比梅坂遺跡	YBU	1 2	54,100	平成7～8 平成8	小松・鹿田・久山・飛松 川副・松本・内野・大庭・飛松	古墳時代・古代の集落・古墳 中世の集落	イモガイ製貝輪、銅鏡切先 炉状造構、馬蹄脊塚
14	うつろ坂遺跡	UTR	1 2	17,600	平成5 平成8	高瀬・川副・市田 内野・島・飛松・田中 <sup>一</sup>	弥生時代の集落 古代の集落	弥生時代の集落 古代の集落
15	永田古墳群	VNA	1 2 3	46,900	平成8～9 平成9～10	内野・島・佐々木 松本・島	古墳群 古墳時代～古代の集落・墓地	重圓文鏡、金剛製馬具 石繩排水施設
16	袖比本村遺跡	YHN		73,500	平成4～6 平成8 平成9～11 平成10～11	家田・白木原・浜谷・久山 浜谷・下村 川副・松本・内野・大庭・飛松 白木原・松本	弥生時代の集落・墓地 古墳時代の集落・古墳 中世の集落・城館 近世の集落	大型壓立柱遺物 赤漆手鋼製銅鏡 銅鏡、石割把頭銅鏡 政府、分家、五正 大型銅鏡及銅鏡 貝輪、細形鏡及銅鏡 銅鏡、細形鏡及切先
					平成4	浜谷・鹿田		
					2	湯浅・石田・飛松・下村		
					3	飛松		
					4 4B	白木原・飛松・下村 飛松		
17	前田遺跡	YME		58,100	平成8	川副・細川	弥生時代の集落・墓地	魚形青銅器鉗型 弥生時代の木製品
					5	平成9 平成10～11	古墳時代の集落 中世の集落	
					6	白木原・松本		
					7	飛松		
					8	飛松		
					9	浜谷・白木原・太田		
					10	浜谷・鹿田		
18	安永田遺跡	YAS	5	17,200	平成4 平成6	内野・田中 <sup>一</sup>	繩文時代の上器棺墓 弥生時代の集落・墓地 古墳時代～古代の集落	磨製石斧、彩文斐格
19	今町大池遺跡	IMO		4,000	平成7	白木原・飛松・下村	古墳時代～古代の散在地	布留式伴行期の祭祀遺構
20	田代公園遺跡	TSR		3,700	平成10	久山・黒田	弥生時代の集落 古代～中世の集落	初期高麗青磁 平地？法螺小札
	梅坂古墳	YUK		-	平成9	浜谷・細川	古墳	金銅製馬具

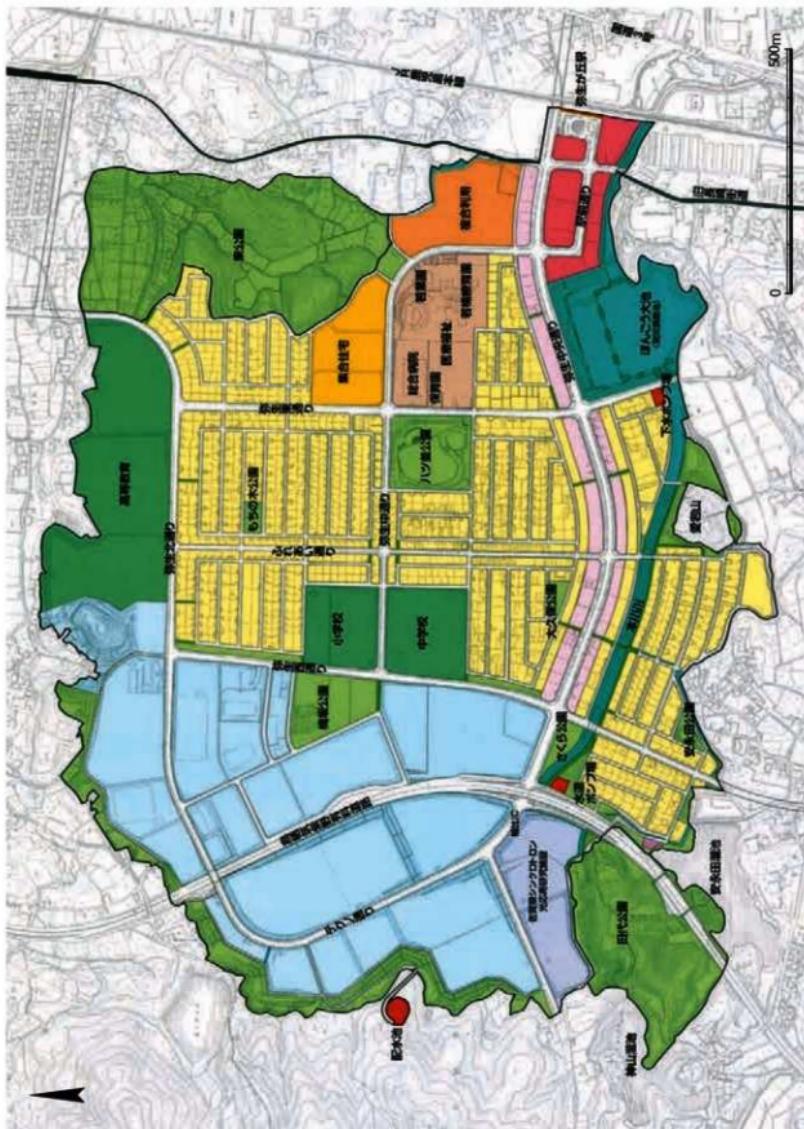


図1-2 弥生が丘（烏栖北部丘陵新都市開発整備事業 烏栖地区）(1/10,000)

## 第2章

# 八ツ並金丸遺跡 (集落)

遺跡名：八ツ並金丸遺跡（略号YYM）

所在地（旧）：佐賀県鳥栖市今町字八ツ並

み や き き やま そ の べ かなまる  
三養基郡基山町大字園部字金丸

所在地（新）：佐賀県鳥栖市弥生が丘二丁目・三丁目・四丁目

（平成15年10月以降）

## 第2章 ハツ並金丸遺跡（集落）

### はじめに

ハツ並金丸遺跡は、佐賀県鳥栖市今町字ハツ並および基山町大字園部字金丸に所在する。脊振山地東部、九千部山系の杓子ヶ峰から東にのびる段丘群の中に位置しており、段丘群を中心にして開拓した袖北遺跡群の中では、北端に位置する。

遺跡が立地する丘陵は、遺跡域北側の東西にのびる丘陵（以下、東西丘陵と呼ぶ）と、この丘陵から南側にのびる2本の丘陵（以下、東側の丘陵を南東丘陵、西側の丘陵を南西丘陵と呼ぶ）からなる。丘陵頂部の標高は、東西丘陵の最高所で50m前後、南東丘陵では54m前後、南西丘陵では50m前後である。

遺跡の総面積は122,200m<sup>2</sup>で、6ヶ年に分けて調査された。調査区は1~10区に分かれているが、報告に際しては、これらの調査区を統合して記述しており、調査区ごとに説明していない。ただし、必要に応じて、あえて調査区の名称を用いている箇所もある。なお、遺構番号の頭の数字は、各調査区の番号を示しているので（例えばSK5012の5は5区、SH0024の0は10区を表す）、必要があれば参考とされたい。

以下、ハツ並金丸遺跡の調査概要について項目を分けて説明するが、参照されたい図版については、例えば（図2-18）の要領で、遺物団については、例えば（図2-18-1）の要領でそれぞれ図版番号、写真番号を示した。また、参照されたい写真については、例えば（写真団2-18-1）の要領で写真番号を示した。なお、いずれかの地点を説明する場合は、遺構配置図に示した方眼区画を用い、例えば（区画B3）と表記した。

### 遺跡の概要

ハツ並金丸遺跡の調査では、弥生時代～中世の遺構・遺物が出土した。遺構の大半は弥生時代のもので、その中でも、甕棺墓、土坑および貯蔵用の竪穴（以下、貯蔵穴と呼ぶ）が多い。また、古墳時代、奈良時代の遺構の大部分は、竪穴住居および土坑である。中世の遺構は、土坑墓が2基検出されただけである。遺物については、一部、繩文時代のものと考えられるものも出土した。

遺構の分布を概観すると、ほとんどどの遺構は東西丘陵に集中しており、次いで南東丘陵に多い。南西丘陵の頂には、弥生時代に環濠・古墳時代には装饰古墳が造られるが、これら以外には遺構はほぼ皆無である。南西丘陵における遺構の分布状況は、削平の結果ばかりとは考えにくく、各時代の遺構分布をある程度、反映しているものと考えられる。南西丘陵以外については、弥生時代の貯蔵穴など深い遺構を除くと、おおよそ丘陵の縁辺に多く分布する傾向がうかがえ、これは、各丘陵の中ほどにあった遺構が削平され消滅した結果であると考えられる。

弥生時代の遺構としては、竪穴住居79棟・土坑120基・貯蔵穴251基・環濠1条・溝1条・甕棺墓272基・土坑墓68基・木棺墓28基・祭祀土坑3基が検出された。遺物は、弥生土器（甕・壺・鉢・高杯・支脚等）、石器（石包丁・石斧・砥石・鋸鍼車等）、鐵器（鉄斧）が出土した。貯蔵穴および土坑の一部からは炭化した種実が出土しており、種実同定の結果を『袖北遺跡群4』に掲載した。

遺構の中では、甕棺墓、土坑墓などの墳墓が最も多く、特に東西丘陵の北側に群をなして点在する。このうち、甕棺墓については、おおよそ汲田式期～須玖式期のものが大部分を占めており、袖北遺跡群の中の、袖北梅坂遺跡・大久保遺跡・平原遺跡・袖北本村遺跡などの甕棺墓地と同様の傾向を示す。また、東西丘陵の西端近くには2列埋葬の甕棺墓地があり、列の間に敷石を施した溝状の道路遺構（SD9280）が検出された。

貯蔵穴が多いことも本遺跡の特徴で、これほど密集する箇所は、袖北遺跡群の中では他にない。唯一、今町岸田遺跡において、円形竪穴住居とともに貯蔵穴群が検出されたが<sup>10</sup>、密集の度合い、数量ともに比較にならない。

古墳時代の遺構は、竪穴住居40棟・土坑8基・古墳2基が検出された。竪穴住居は、おおよそ東西丘陵の東側から

南東丘陵の西斜面に多くみられる。遺物は、集落から須恵器・土師器・砥石などが出土した。古墳からは、須恵器・土師器の他、馬具・鉄鎌・耳環などの金属器も出土した。

古墳のうち、ST6001号墳は、彩色系の装飾古墳で、奥壁に赤色顔料を用いて円文を主体とする装飾が施されている。この古墳については、「ヒャーガンサン古墳」と称されているが、この名称は発掘調査に際して呼ばれはじめたもので、元から古墳の名称として通用していたものではない。「ヒャーガンサン」の名称の由来については第3章（墳墓）に記す。

奈良時代の遺構は、竪穴住居27棟・掘立柱建物7棟・土坑19基・溝9条が検出された。竪穴住居は、東西丘陵の東側および南東丘陵に点在する。掘立柱建物については、6棟が東西丘陵の東側に、1棟だけが南東丘陵の中ほどに位置する。遺物は、須恵器・土師器・鉄器の他、SK7062からは、内面に刻印のある須恵器（？）が出土した。

中世の遺構は、土坑墓が2基、検出されただけである。土坑墓からは、底部糸切りの土師器の小皿・青磁碗などが出土した。

本章では、各時代の住居・土坑・貯蔵穴などの生活関連遺構および掘立柱建物など墳墓以外の遺構と出土遺物について記述する。斐桜墓・土坑墓・古墳などの墳墓および墓地に伴う祭祀遺構のような墳墓に関連する遺構については、第3章（墳墓）に詳細を記述する。さらに、本章においては、立地の特徴と遺構の内容を考慮し、弥生時代の環濠周辺（図2-4）の遺構および遺物については、他と項をわけた。

### 環濠周辺の弥生時代集落

対象地区は、ハツ並金丸遺跡の大部分が載る東西丘陵から、南に突出した標高56mの南西丘陵に分布する。ここは、一見独立丘陵状であり、地元では丘陵部を「ヒャーガンサン」と呼称してきた。頂部は北西から南東に伸びた細長いほぼ平坦な平場があり、そこはほとんどどの遺構を検出したが、北斜面のやや下ったところにも土坑2基が分布する。頂部の平坦面では幅約3mの環濠が検出され、その内外に円形竪穴住居8棟、方形竪穴住居2軒、土坑8基、貯蔵穴23基が検出された。遺構の残存状況から、頂部の平坦面付近で1.5mほど削平されていることが推定される。これは、第3章で報告する丘陵頂部に所在する古墳の築造によるものであろう。時期は、遺物がみられない遺構もあり、全ての遺構について明らかにすることはできないが、前期前半（板付IIa式併行）から中期初頭（城ノ越式併行）の範疇である。以下時期ごとにこの丘陵部の状況を概観する。

前期前半の遺構は、丘陵頂部の平坦面を割るように巡る環濠（SD6009）と、その内側に貯蔵穴2基（SK6029・SK6040）、円形竪穴住居1棟（SH6044）、外側に貯蔵穴1基（SK6031）を確認した。貯蔵穴はここで検出されたものの中では大型である。SH6044は残存状況も悪く出土遺物もないが、SK6029との切り合いによりそれ以前のものである。

前期後半の遺構は、SD6009の内側から円形竪穴住居1棟（SH6021）、土坑1基（SK6024）、貯蔵穴3基（SK6023・SK6035・SK6049）が、外側から貯蔵穴1基（SK6012）が検出された。SD6009の内側に分布する貯蔵穴のうちSK6023・SK6035は大型、SK6049は小型のものである。外側のSK6012は大型である。SK6024は平面形が隅丸長方形で深さは74cmであるが、板付IIb式の甕や土器片とともに拳大の石が数個出土した。

前期末～中期初頭の遺構は、円形竪穴住居2棟（SH6034・SH6036）・方形竪穴住居1棟（SH6015）、貯蔵穴4基（SK6008・SK6026・SK6048・SK6050）が検出された。貯蔵穴は、SK6008が大型のものであるが、それ以外は小型のものである。SD6009はこの時期に埋没してしまったことが出土遺物からうかがわれる。また、SD6009との切り合い関係を含めた位置関係から住居ではSH6036、貯蔵穴ではSK6048・SK6026などは環濠の際であるにもかかわらず、それを意識して作られたのではなく、この段階でも比較的新しい時期のものであることが推定される。

出土遺物・切り合い関係がないため時期が明らかではない遺構は円形竪穴住居4棟（SH6019・SH6028・SH6030・SH6032）、方形竪穴住居1棟（SH6027）・土坑7基（SK6003・SK6004・SK6005・SK6010・SK6013・SK6017・SK6047）、貯蔵穴12基（SK6011・SK6016・SK6022・SK6033・SK6037・SK6038・SK6039・SK6041・SK6042・SK6043・SK6045・SK6046）がある。時期が明らかな遺構との位置関係などから、このうちのはほとんどが前期末～中期初頭に該

当すると想定される。特に、SH6027・SH6028については、前述の前期末～中期初頭段階のSH6036・SK6048と同様にSD6009の際であることを意識せつにつくった観があり、この段階でも比較的新しいものであろう。

以上、環濠周辺の遺構を概観したが、SD6009が機能していた期間には、竪穴住居・貯蔵穴は主に環濠の内側に作られ、埋没後は平坦面あるいは緩斜面に拡散する状況がみとめられる。さらに、環濠の中に作られる遺構は竪穴住居が1軒と数基の貯蔵穴からなり、生活の場として作られた空間ではなく、貯蔵のための空間としての位置づけが考えられる。

また、谷を隔てた西側の丘陵に所在する今町共同山遺跡でも、その頂部付近で前期末～中期初頭の竪穴住居・土坑・貯蔵穴が検出されている。今町共同山遺跡は、突出した丘陵上に所在するという点において本遺跡における環濠周辺と立地状況について類似し、少数の竪穴住居と貯蔵穴からなるという遺構の構成においても類似する。これらは、両地点の関係について示唆的である。さらに、谷の奥に分布する貯蔵穴群あるいは集落との関係は興味深い。

### SD6009環濠について

幅約3m、深さ約2.4m、断面V字形の濠は、南西丘陵頂部のやや平坦な部分を囲んで巡る。濠の総延長は約80m、環濠内側の面積は約410m<sup>2</sup>である。完全に巡ってしまうのではなく、南西部に幅約2mほどの間があり、内部への出入口と考えられる。内部の状況については上記のとおりであり、そのほか出入り口部分に小穴4個が列状に検出されたが、出入り口の大半は古墳の墓道で削平されており、出入り口部分の詳細な状況は明らかではない。

環濠の掘削時期については、下層から前期前半の壺や甕の破片が、上層からは前期末～中期初頭の甕の破片が出土しており、少なくとも前期後半に埋まり始め、中期初頭にはほぼ埋まってしまっていたことがうかがえる。なお、堆積の状況からは濠を掘り直した形跡は認められない。

出土遺物は、壺・甕・鉢などの土器とともに紡錘車・投弾子などの土製品があり、石器は石臼・石斧・磨石・打製石鏃などが出土地。石鏃以外は破片であり、完存のものはない。また、黒曜岩の剥片が多くみられた。

### 環濠周辺の貯蔵穴の分布

この丘陵で検出された貯蔵穴は、上記のとおり23基を数える。この中で出土遺物により時期が明らかなものが11基、そうでないものは12基である。前述のとおり時期が明らかでないものは、立地などから、そのほとんどが前期末～中期初頭段階のものと考えられる。また、時期ごとの立地をみると、貯蔵穴の掘削に規則性がみられるようである。なお、貯蔵穴については、容量やその立体的な形状、外部あるいは内部の施設などを検討すべきであるが、掘削あるいは調査手法等によりすべてを明らかにすることは不可能であった。このため、貯蔵穴の規模について、削平等の影響が最も少ないと考えられる床面積を基準として分類することにする。床面積の分布頻度から4.0m<sup>2</sup>を区切りとできるので、それより小さいものを小型、大きいものを大型として分類する。

#### 前期前半

貯蔵穴は3基が検出され、環濠の内側に4.8m<sup>2</sup>、6.0m<sup>2</sup>の大型のもの、外側では2.6m<sup>2</sup>の小型のものが検出された。

#### 前期後半

4基の貯蔵穴が検出された。環濠の内側では7.4m<sup>2</sup>、8.1m<sup>2</sup>の大型のものと2.0m<sup>2</sup>の小型のものがあり、外側にも4.4m<sup>2</sup>の大型のものが検出された。

#### 前期末～中期初頭

時期の明確なもの不明確なものを含めて16基の貯蔵穴が検出された。大型のものは3基で4.0～5.5m<sup>2</sup>であり、小型のものは13基で1.5～3.5m<sup>2</sup>である。床面積をみると小型化する傾向がみられるとともに、分布においても小型のものは頂部付近の平坦面で検出され、大型のものは北西部の斜面地で検出された。

以上のことから、環濠が機能したと考えられる前期前半～後半は、環濠によって規制され、環濠が埋没すると地形に規制されたとみることができる。

### 環濠周辺以外の弥生時代の遺構と遺物

弥生時代の遺構は、環濠周辺を除くと、竪穴住居69棟・土坑110基・貯蔵穴228基・溝1条が検出され、特に東西丘陵に濃密に分布する。遺構は、前期後半～中期初頭の円形竪穴住居・土坑・貯蔵穴と、中期後葉の方形竪穴住居・土坑におよそ大別される。

前期後半～中期初頭の円形竪穴住居は、東西丘陵に点在しており、いずれかの地点に集中する傾向はみられない。遺跡の削平の度合いを勘案しても、さほど数が増えるとは考えにくく、検出された分布状況は、当時の状況に近いものであると考えられる。竪穴住居の規模は、径5m前後の小型のものから径7～8mの大型のものまであるが、分布の偏りや配置の規則性は認められない。

この時期の土坑は、円形および楕円形のものが大半で、竪穴住居と同じように東西丘陵全体に点在する一方、東西丘陵の西側には集中する箇所が認められる（図2-6～2-8付近）。それぞれの土坑の機能を判断する材料はないが、分布の差は、住居個々に付属する土坑と集落全体に付属する土坑の差であろうか。

また、底部に小穴をもつ楕円形の土坑が4基、検出された。土坑は狭い範囲に集中しており（区画E20・F20・F21）、同一の機能を持っていたことが推定される。遺物が少なく時期の限定は難しいが、おおよそ前期末のものと推定される。

貯蔵穴は、東西丘陵に散在するかにみえるが、おおよそ3群に分けられる。丘陵東部の2群は、前期後半に現れ（図2-12・13上付近、図2-18右上付近）、周間に拡散しながら中期初頭まで営まれる。丘陵西部の群（図2-7付近）は、前期後半～前期末に現れ、狭い範囲に密集しながら中期初頭～前葉まで営まれる。いずれの群も、前期末～中期初頭のものが突出して多い。

貯蔵穴の平面および底面の形は、円形および楕円形のものが最も多く、まれに方形および長方形のものがある。断面形は、方形・逆台形・フラスコ状のものがあるが、方形・逆台形のものについては、壁面の崩落の結果、できあがった形で、元々はフラスコ状であったものと考えられる。底面積については、0.65m<sup>2</sup>の小型のものから、8.00m<sup>2</sup>の大型のものまであるが、おおよそ、底面積が2.0m<sup>2</sup>未満のものと、底面積が2.0m<sup>2</sup>以上の大型のものに分けられる。ただし、両者には、底面積の大きさ以外には、特に異なる特徴は見受けられない。

貯蔵穴のうち、SK8032（図2-81）・SK8040（図2-82）・SK8220（図2-86）・SK8234（図2-87）については、壁面の上位に張り出すように粘土が貼り付けられており、円筒状の穴をあらためてフラスコ状に形成していたことになる。これは、フラスコ状の穴を目指したもの、何らかの理由で円筒状になつたため、これを補うために粘土を貼付したものと考えられるが、一方で、円筒状の穴の垂直に近い壁面に、しかも張り出すように粘土を貼付することが、はたして可能なのかという疑問も残る。

中期後半の方形竪穴住居は、東西丘陵の東端に密集しており（図2-16～18）、棟はおおむね南北に揃っている。竪穴住居は、南北2箇所に群が分かれているようにみえるが（図2-17・18）、これは削平の影響と考えられ、元々は一続きであったものと考えられる。

竪穴住居のうち、東西丘陵中央部（区画E15）に位置するSH4512およびSH4516は（図2-51）、3.8×3.1m前後の方形の住居である。両者とも中央に炉を、壁際に土坑をもつ。また、2つの主柱穴をもつが、当時期の他の竪穴住居と違い、主柱穴が壁際もしくは壁の外側にあり、さらに柱穴は住居の中央にむかって斜めに穿たれている。ベッド状遺構をもつた竪穴住居の上位が削平された結果、このような状態で検出されたとも考えられなくもないが、主柱穴が斜めに穿たれており、他の住居跡とは様相を異にする。住居から出土遺物はなく、時期の限定は困難であるが、当遺跡では2本柱をもつ方形プランの竪穴住居は、おおむね中期後半に限られることから、この2棟とも中期後半のものと推定しておきたい。また、これらの竪穴住居は、他の住居とは構造が異なること、さらに住居域から離れた場所に位置することなどから、他の住居とは異なる性格をもっていたとも考えられる。

中期後半の土坑は、方形および長方形のものが多く、竪穴住居の分布とほぼ重なり、東西丘陵の東端に集中する（図2-16～19）。また、特に密集する箇所についても、竪穴住居の密集する箇所とほぼ重なる（図2-17・18）。

弥生時代の遺物としては、弥生土器（甕・壺・鉢・高杯・支脚等）、石器（石包丁・石斧・砥石・紡錘車等）、鐵器

(鉄斧) が出土した。

### 古墳時代の遺構と遺物

古墳時代の遺構には、竪穴住居・土坑がある。すべて古墳時代後期のものである。竪穴住居は、主に南東丘陵の斜面や縁辺に偏って分布している。これは、丘陵中央部が削平された結果であると考えられ、元々はより多くの竪穴住居が南東丘陵を中心に分布していたと推定される。竪穴住居はすべて方形で、残存状況のよいものは、4本の柱と竈が確認できる。

この時期の土坑は、数が少ないが、おおむね東西丘陵の東側に分布し、南東丘陵には皆無で、竪穴住居の分布とは若干異なる。

古墳時代の遺物としては、須恵器・土師器の他、紡錘車・刀子・耳環などが出土した。

### 奈良時代の遺構と遺物

奈良時代の遺構は、竪穴住居27棟・掘立柱建物7棟・土坑19基・溝9条が検出された。遺構は、東西丘陵の東側および南東丘陵から検出された。竪穴住居の多くは、丘陵の縁辺近くに位置しており、古墳時代の住居と同じように、丘陵中央部にあったものは削平されたものと考えられる。出土遺物から8世紀前半(新)のものが大半をしめるものと考えられる。また、土坑も、少数ではあるが検出されており、竪穴住居とほぼ同じ分布状況である。

遺物は、土師器・須恵器などの土器、砾石・紡錘車などの石器の他、瓦が出土している。平瓦が大半を占めるが、1トレンチ(区画N22)からは老司系の軒平瓦が出土している。また、南東丘陵に位置するSK7062からは、刻印土器が出土した(図2-143-40)。

### 掘立柱建物群について

掘立柱建物は、東西丘陵の東部に、2×5間のものが4棟(SB4006・4021・4024・8051)、2×4間のものが1棟(SB4025)、2×2間のものが1棟(SB4031)、南東丘陵に3×3間の總柱のものが1棟(SB7065)ある。それぞれの掘立柱建物の規格・規模などは、表2-20および各図版(図2-137-140)を参照されたい。

建物のうち、SB4006・4021・4024は、ほぼ棟をそろえており、さらに、若干、軸がずれるものの、建物を囲むように溝が位置する(SD4020・8200・8240・8280)。また、約40m西には、同じく軸をあわせてSD4062がある。SD4062には、出入り口と考えられる陸橋がある。建物の柱穴から出土した遺物は少量で、時期を推定するのは難しいが、溝から出土した土器は、おおむね8世紀中頃のものと考えられる。建物と溝の軸が若干ずれるのが気になるが、これら建物と溝は同時期のものと考えてよさそうである。ただし、SB4006については、柱穴の底面に、検出された柱痕とは異なる位置に、柱を据えたと考えられる窪みが穿たれていることから、柱の立て直しや建物自体の建替えが行われた可能性がある。また、柱穴の形・規模も、SD4021・4024が方形～稍円形で統一性がなく、一辺65～120cmであるのに対し、SD4006はおおむね整った方形で、一辺85～140cmと一回り大きい。これらのことから、SB4006については、他の建物とは時期もしくは性格が異なる可能性もある。

また、SB8051については、上記の建物とは離れた地点に位置しており、関連については不明である。ただし、規格や規模は、SB4021・4024とはほぼ同様である。

SB4025については、SB4006・4021・4024と同じ時期のものとも考えられるが、軸が若干ずれるのが気にかかる。逆に、溝との関係をみると、上記の3棟より、むしろ軸がそろっている。柱穴からは、8世紀前半のものと考えられる土器が出土しているが、3棟の建物に先行するものと断定はできかねる。

SB4031は、2×2間の總柱建物で、他の建物とは規格が異なり、建物の主軸も、他の建物や溝とは合わない。遺物も出土しておらず、時期および他の遺構との関連は不明である。

SB7065は、3×3間の總柱建物で、1棟だけ離れて位置する(区画N25・N26)。時期の限定および他の遺構との関連については不明である。

上記した掘立柱建物および溝以外にも、SD4033・SD7513は、一種の区画溝と考えられるが、詳細は不明である。どちらの溝も出土遺物から時期を限定するのは難しいが、SD4033は、SH4030より新しくSD4020より古いことから、8世紀前半～8世紀中頃のものであると考えられる。

なお、調査区最東端からさらに東に200m前後のところに、SB4006・4021・4024などと同じ南北軸をもつ $2 \times 6$ 間、 $2 \times 12$ 間の2棟の掘立柱建物が確認されている<sup>2)</sup>。柱穴は80cm程度の方形、柱頭は径約30cmとされる。

これら掘立柱建物は、どのような性格のものだろうか。区画溝をもち、計画的に配置された大型の掘立柱建物、8世紀を中心とする出土遺物などから、官衙もしくはこれに関連する施設だったとも考えられるが、一方で、瓦の出土量が少ないと、墨書き器がみあたらないこと、また、ある程度の削平を勘案したとしても、建物数が少ないことなど、官衙やこれに関する施設というには内容が乏しいとも考えられる<sup>3)</sup>。ただし、当地が官道の推定線に隣接して位置すること、さらに、北部九州において都衙と密接な関係にあるとされる「ヤツナミ」の地名をもつことは無視できない。丘陵の東部の状況が明らかになれば、掘立柱建物をはじめとした遺跡の性格を判断する材料が増えるものと考えられる。

### 刻印土器について

南東丘陵に位置するSK7062からは、須恵器の杯、蓋、土師器の甕などと共に、見込み部分に刻印された杯が出土した(図2-143-40) (写真図版2-81)。土器は須恵器とも考えられるが、焼きが甘く硬質ではない。ただし、色調や胎土から土師器とは考えられない。同質の土器は、同じく南東丘陵の南端近くに位置するSK7003などからも出土している。

刻印は、杯の内面の見込み部分に施されており、印面は $2.1 \times 2.2$ cmの方形である。印影をみると、何らかの記号のようでもあるが、「公」とも読めそうである。「公」であるとすると、佐賀県東山田一本杉遺跡から出土した土師器に押印された「定輪松印」の「松」の文字に類似する<sup>4)</sup>。とすれば、これは、各地で出土または伝世している「□□私印」の文字をもつ古代印と同様、私印と解釈することもできよう<sup>5)</sup>。即断はできないものの、前述した掘立柱建物群の性格を考える際、参考になろう。

### 註

- 1) 「今町岸田遺跡」「袖北遺跡群2」第2分冊 佐賀県文化財調査報告書第150集 佐賀県教育委員会 2002年
- 2) 「39. 八ツ釜丸遺跡」「佐賀県文化財年報7」佐賀県教育庁文化課 2002年
- 3) 下記文献を参考にした。  
山中敏史 「古代地方官衙遺跡の研究」 柏青房 1994年
- 4) 木下良 「地名「八差」および「八差長者屋敷」伝説地考－郡家跡の想定に関して－」『日本地理学会1991年度秋季学術大会発表要旨』1991年
- 5) 「東山田一本杉遺跡」佐賀県文化財調査報告書第125集 佐賀県教育委員会 1995年
- 6) 下記文献を参考にした。  
高島英之 「古代の私印について」『日本古代印の基礎的研究』 国立歴史民俗博物館研究報告第79集 1999年  
土橋誠 「私印論」『日本古代印の基礎的研究』 国立歴史民俗博物館研究報告第79集 1999年



図2-1 ハツ並金丸遺跡調査地区の位置（1/3,000）

柏比道路群3

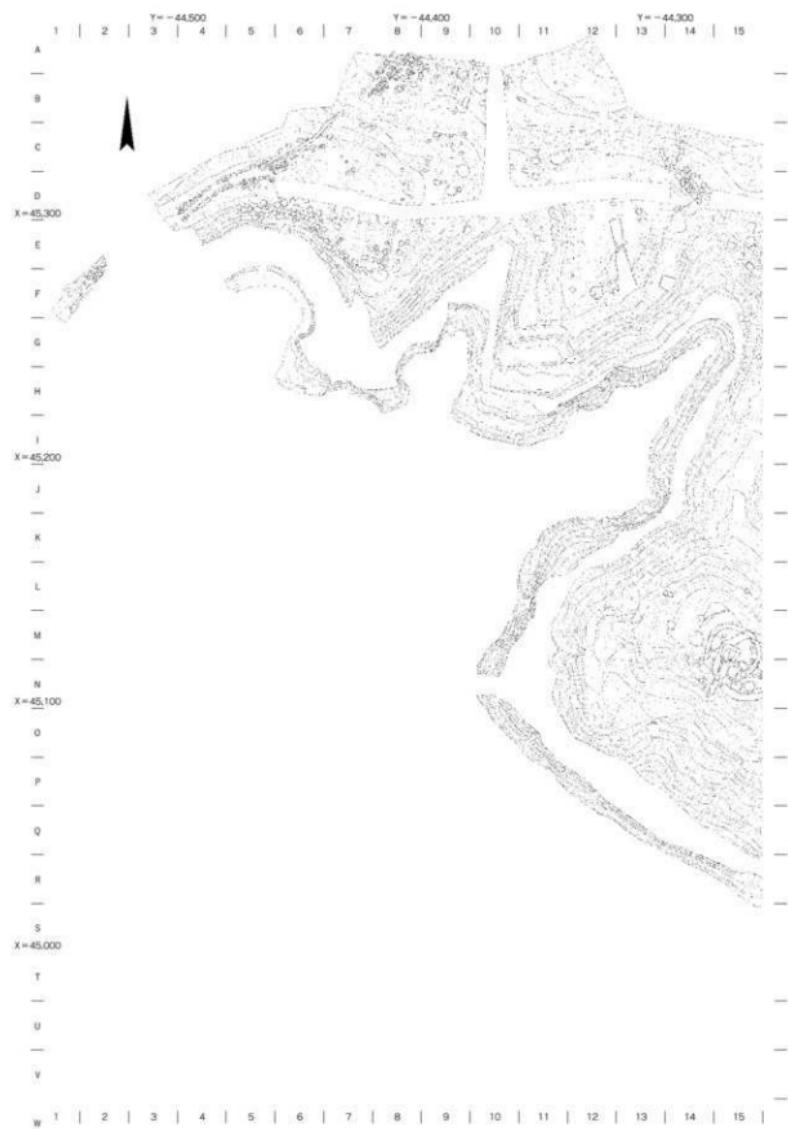


图2-2-1 全体造構配置図 (1/2,000)

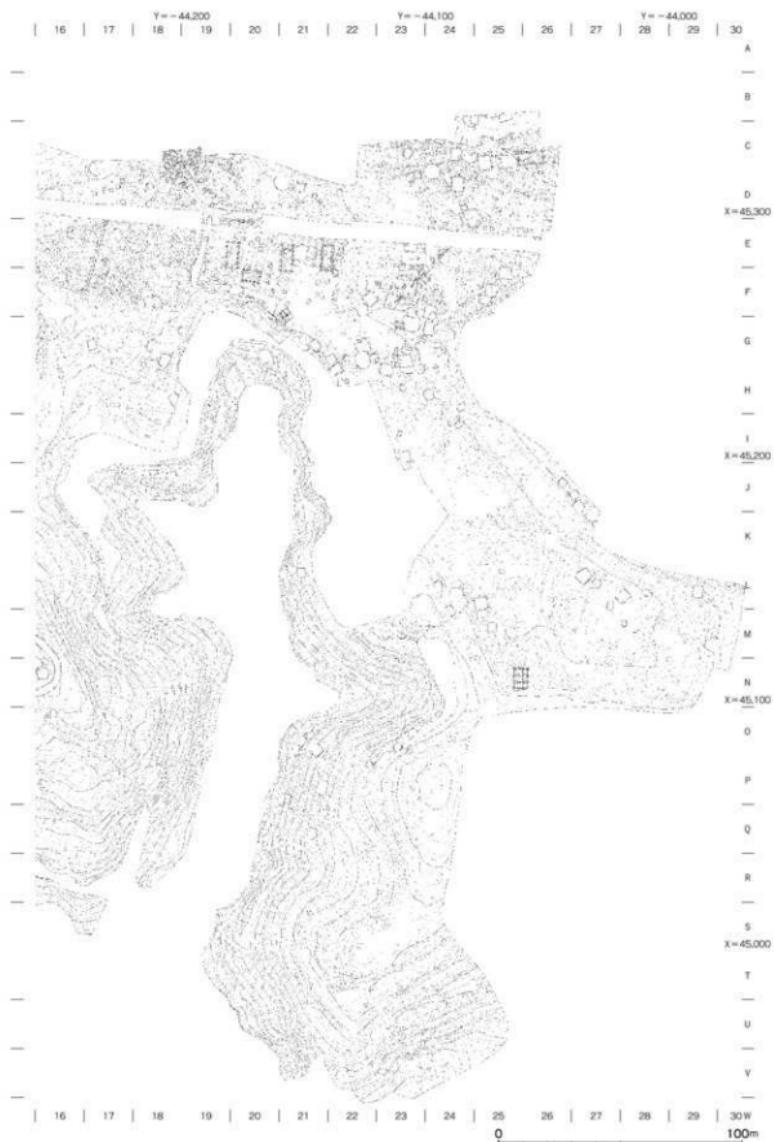


図2-2-2 全体造構配置図 (1/2,000)

橋比道路群3



図2-3-1 造構配図の区割 (1/2,000)

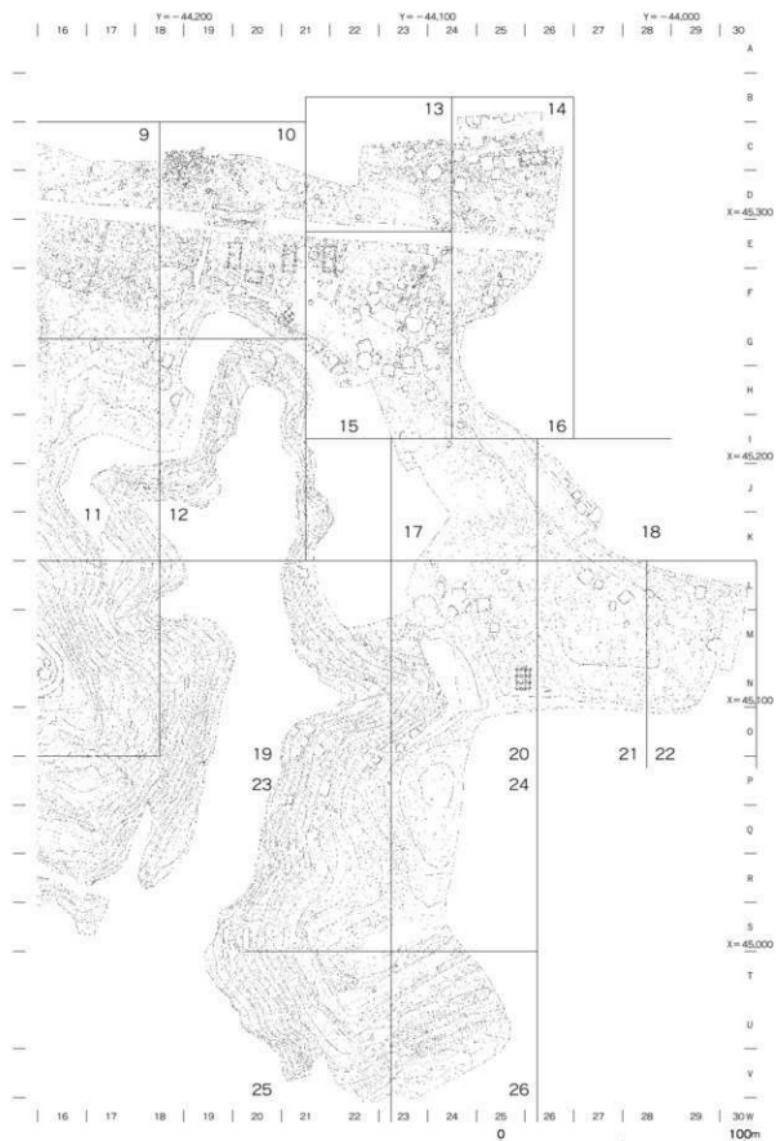


図2-3-2 造構配置図の区割 (1/2,000)

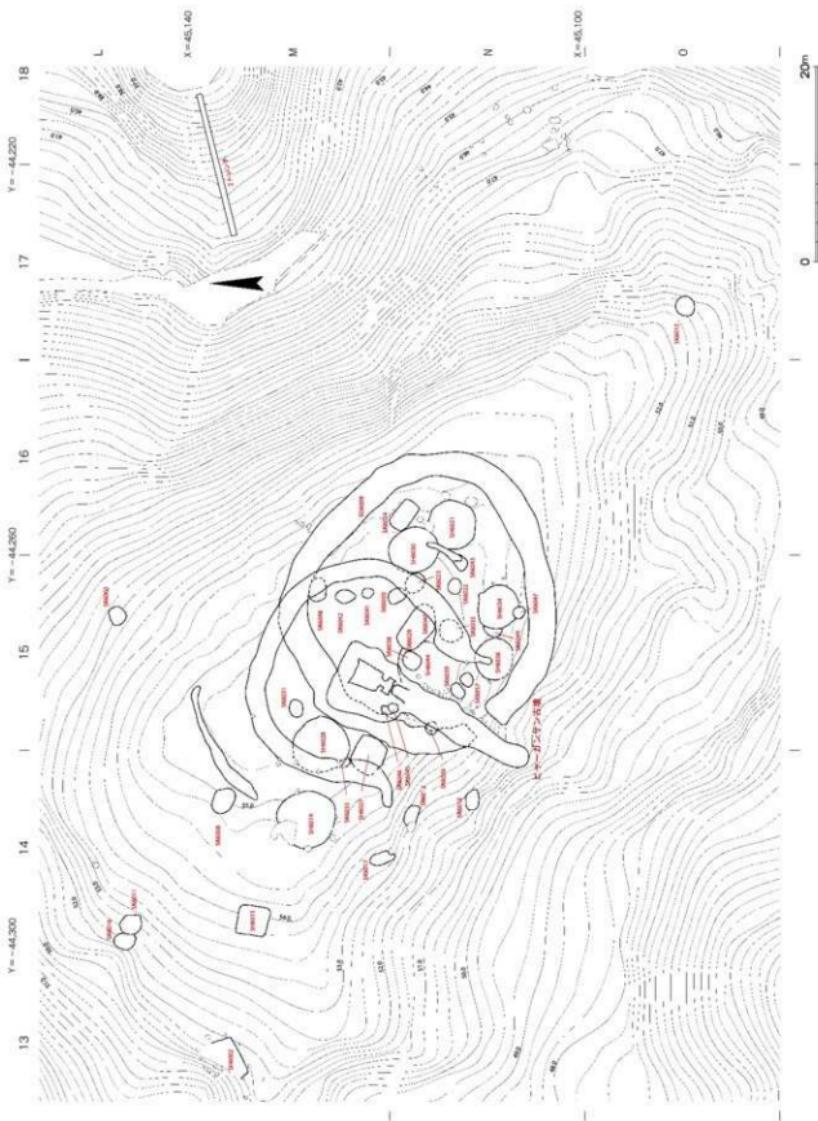


図2-4 造構配置図1 (1/500)

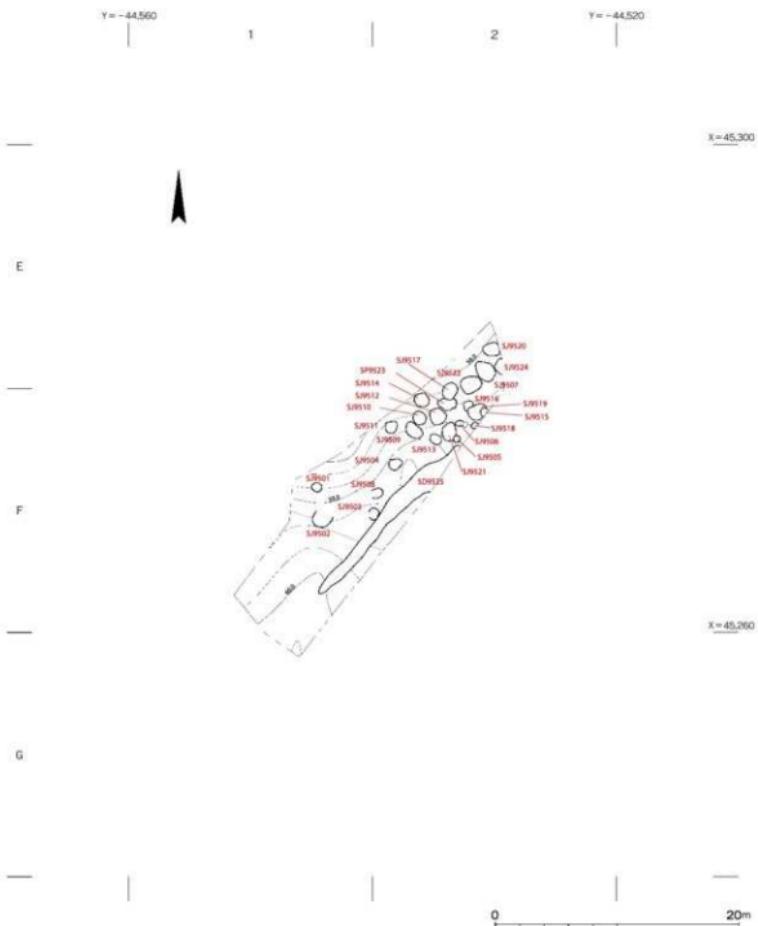


図2-5 造構配置図2 (1/400)





図2-7 造構配置図4 (1/400)

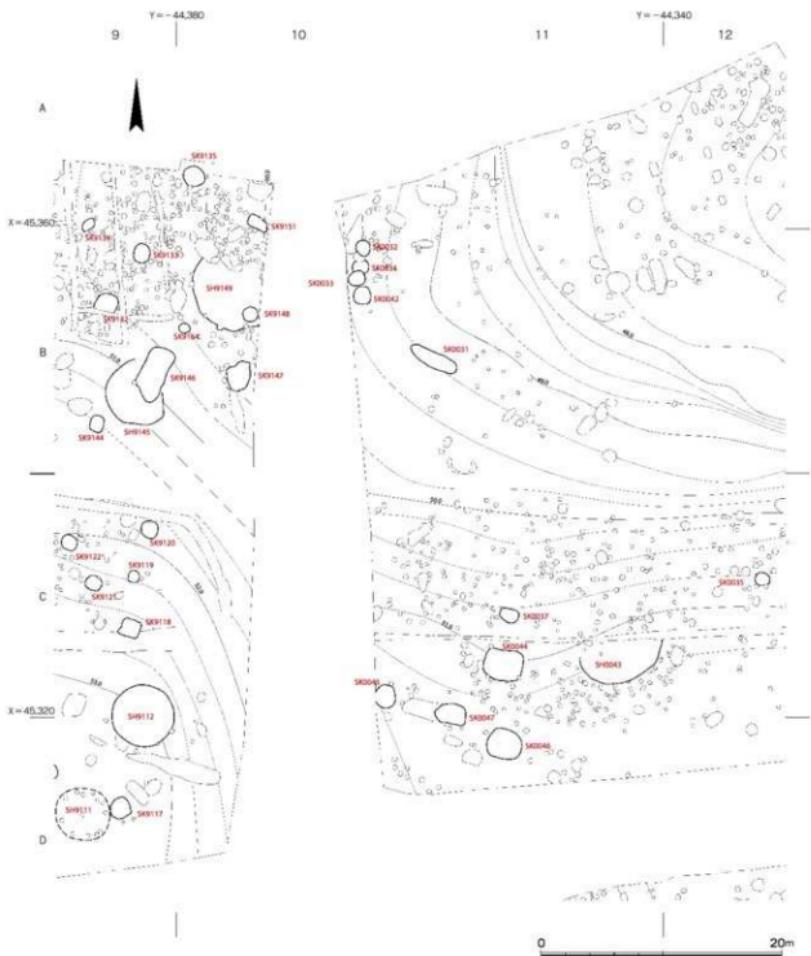


図2-8 造構配図5 (1/400)

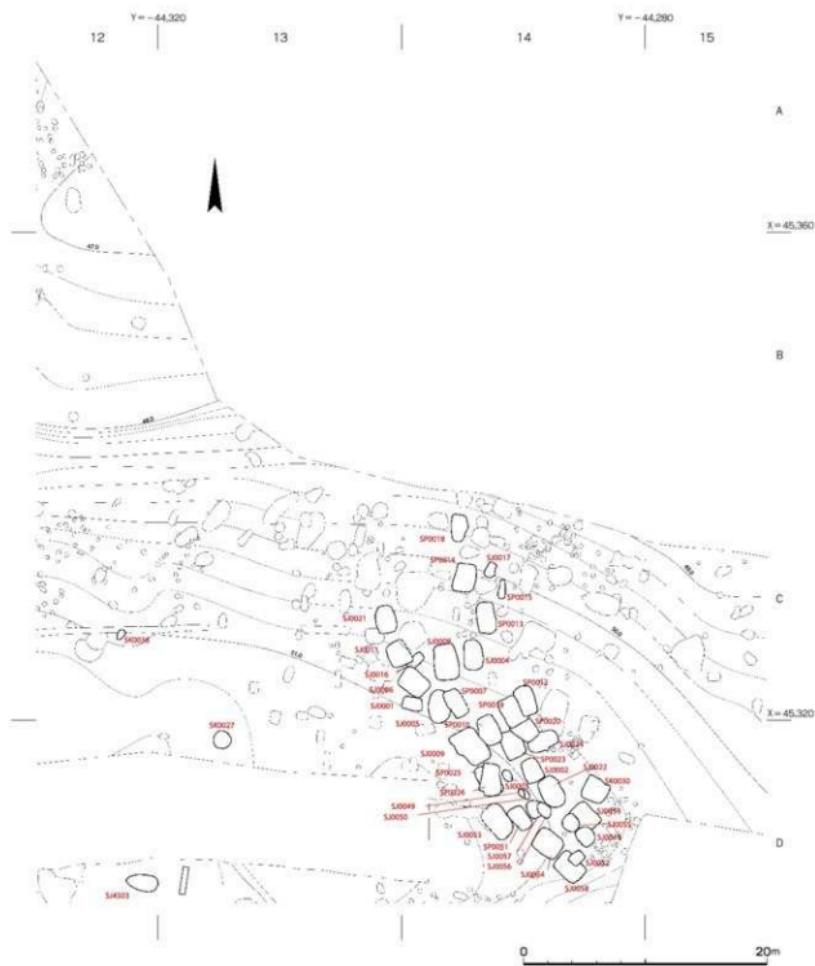


図2-9 造構配置図6 (1/400)

柏比道路群3

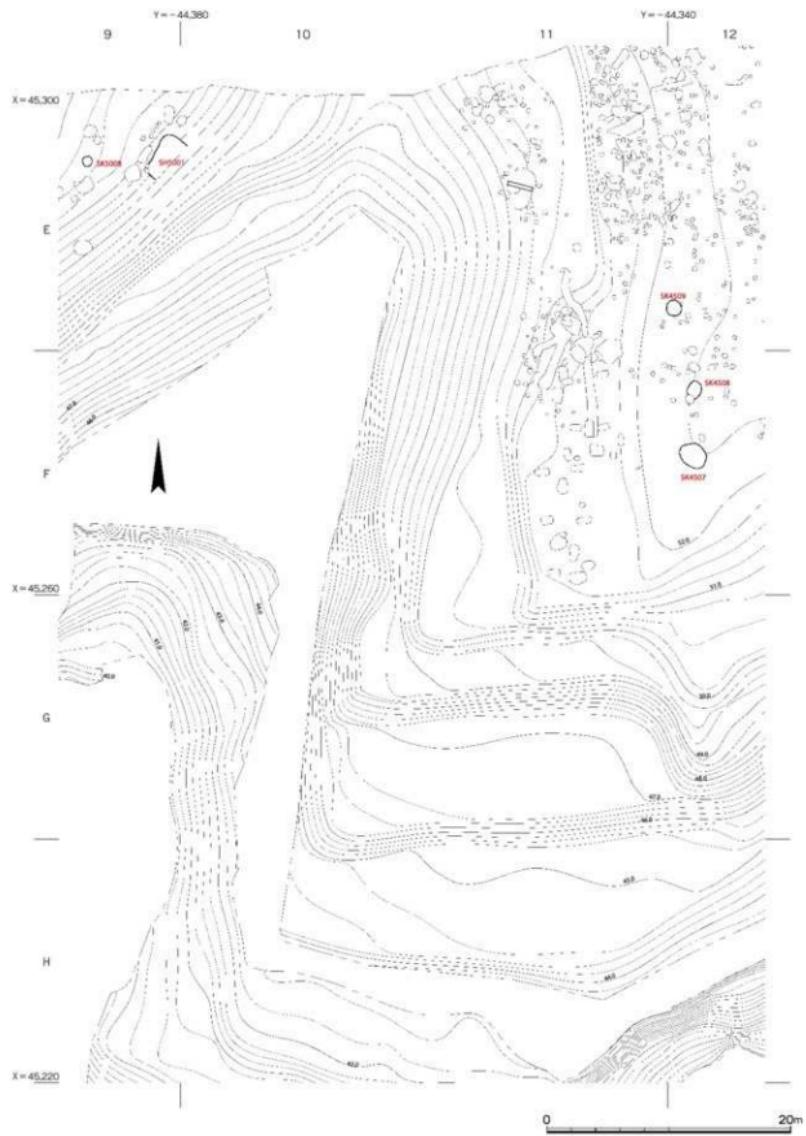


図2-10 造構配図7 (1/400)



図2-11 造構配置図B (1/400)

柏比道路群3

$Y = -44.260$

15

16

17

$Y = -44.220$

18

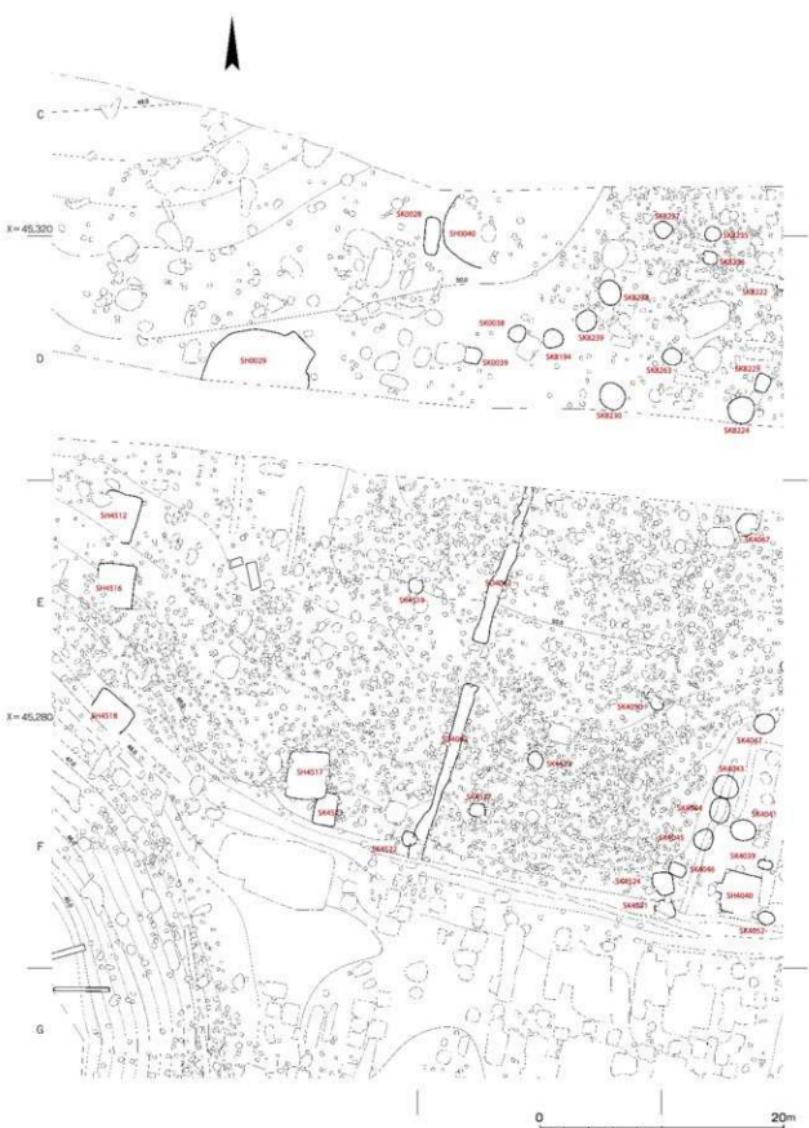


図2-12 造構配図9 (1/400)

18

 $Y = -44,200$ 

19

20

Y = -44,160

21

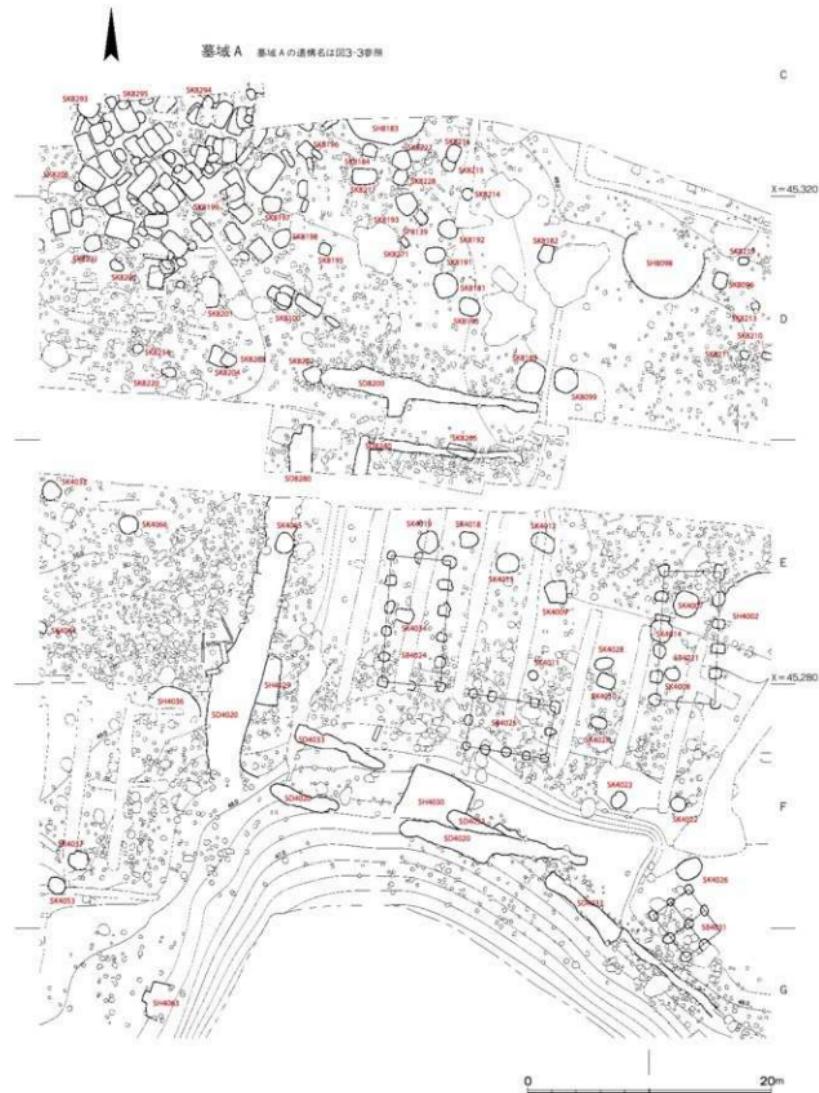


図2-13 造構配置図10 (1/400)

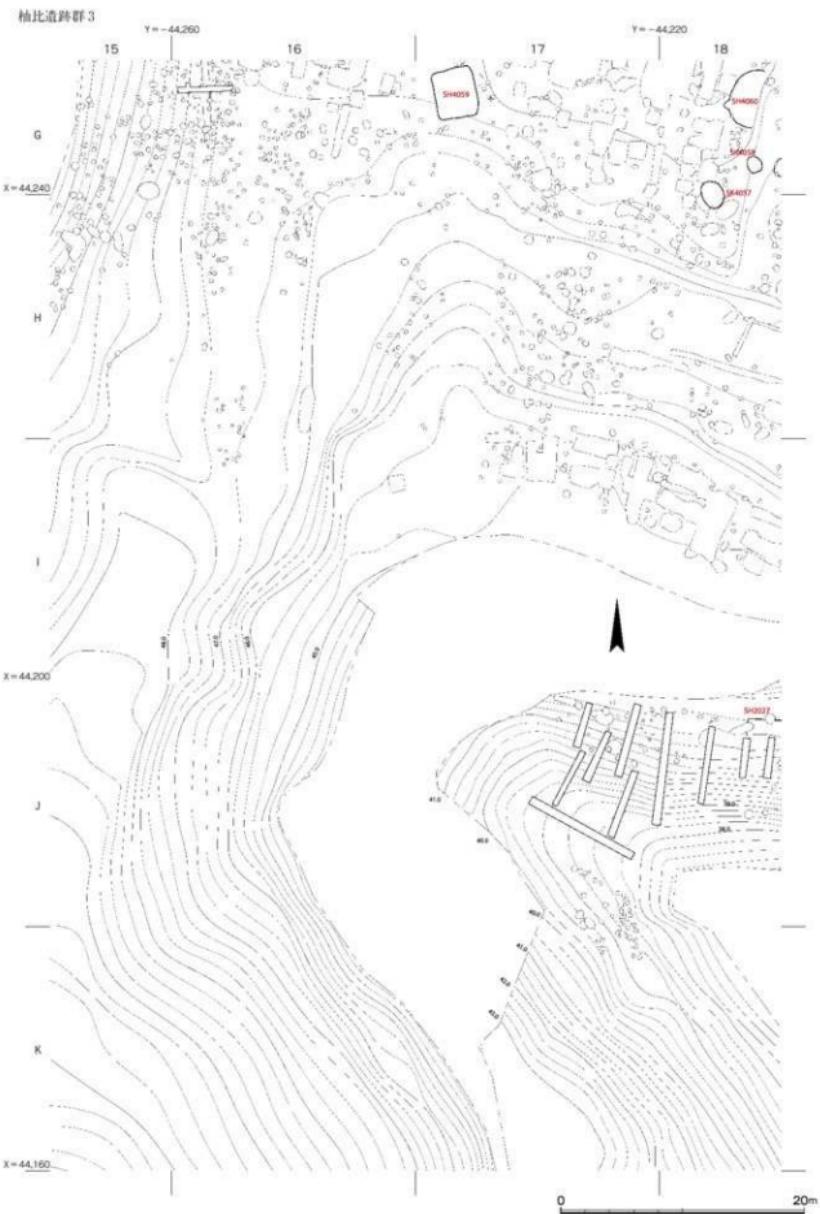


図2-14 造構配図11 (1/400)

第2章 八ツ釜金丸道路(集落)



図2-15 造構配置図12 (1/400)



图2-16 造構配置図13 (1/400)

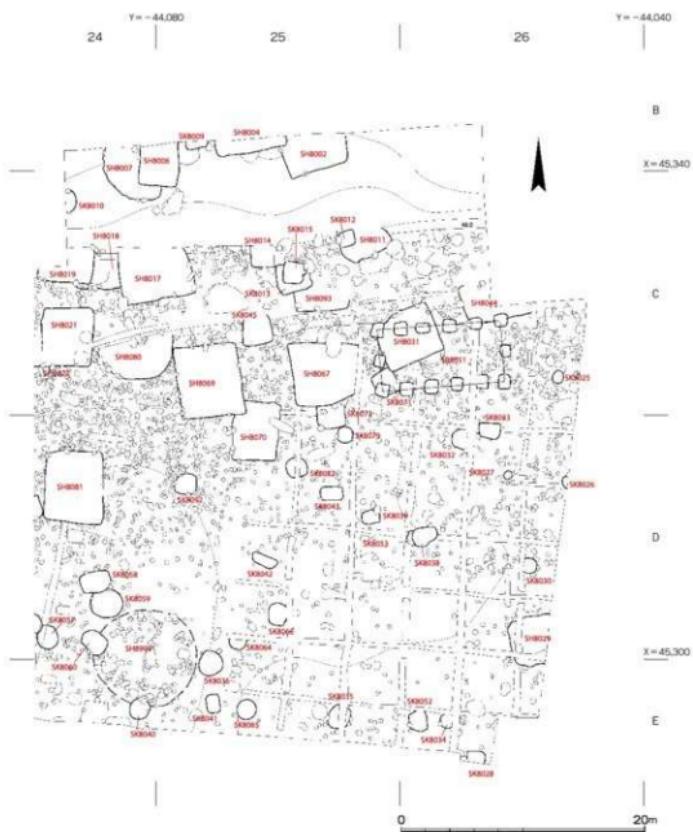


図2-17 造構配置図14 (1/400)

柏比道路群 3

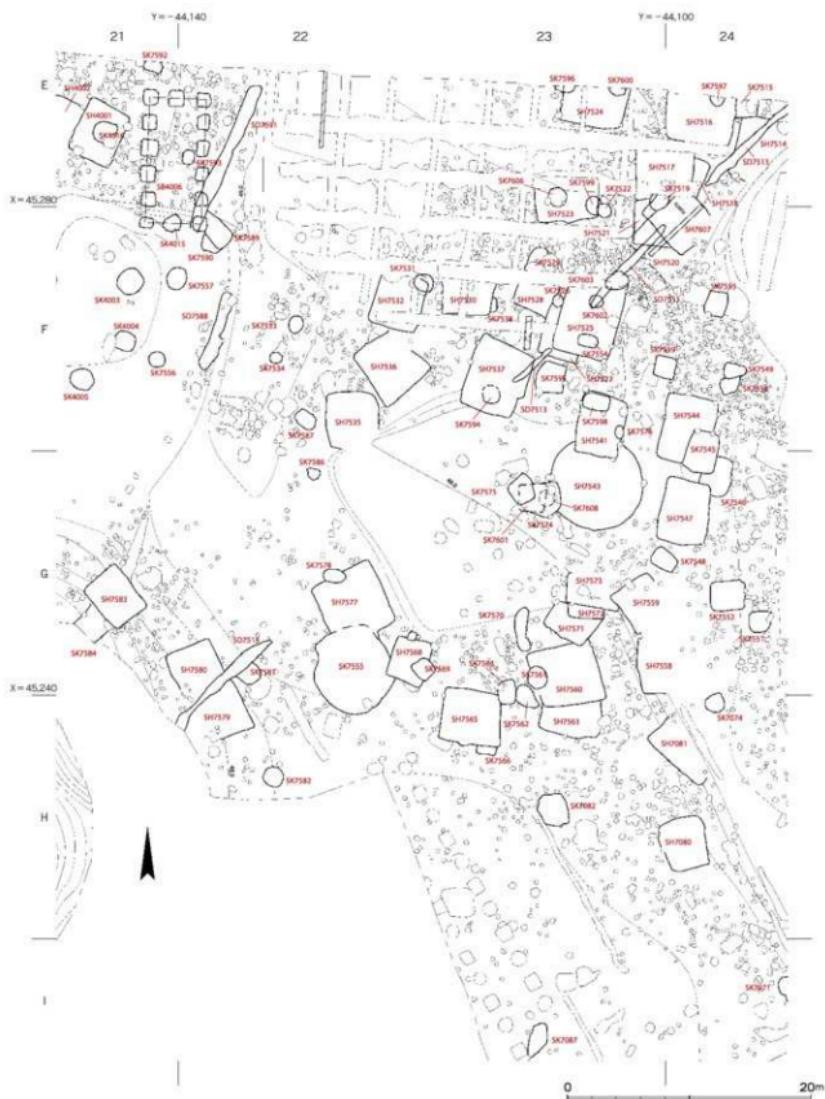


图2-18 造構配置図15 (1/400)

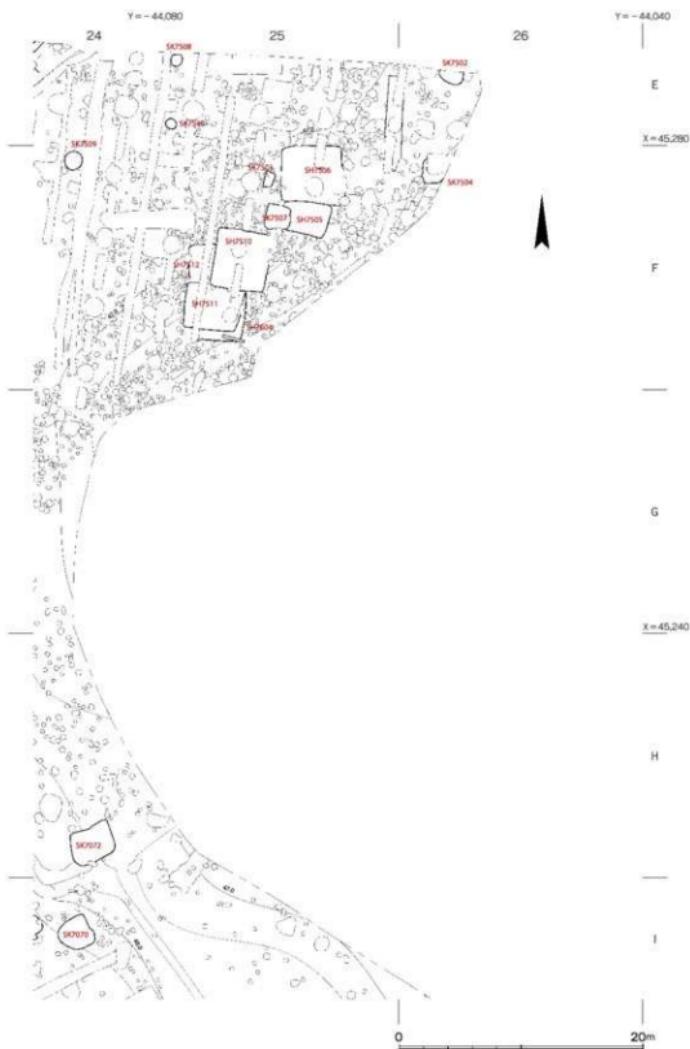


図2-19 造構配置図16 (1/400)

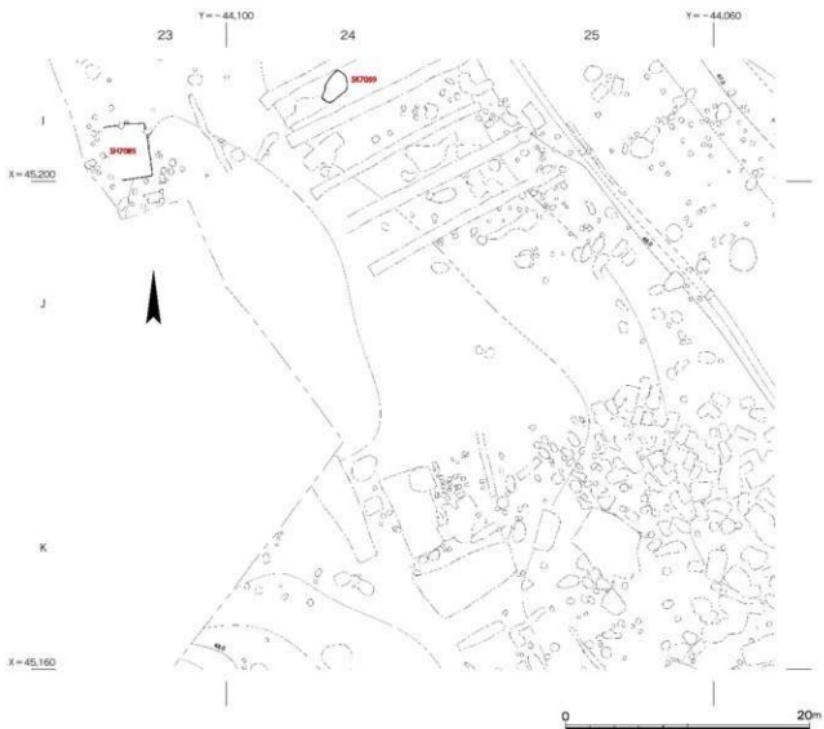


图2-20 造構配置図17 (1/400)

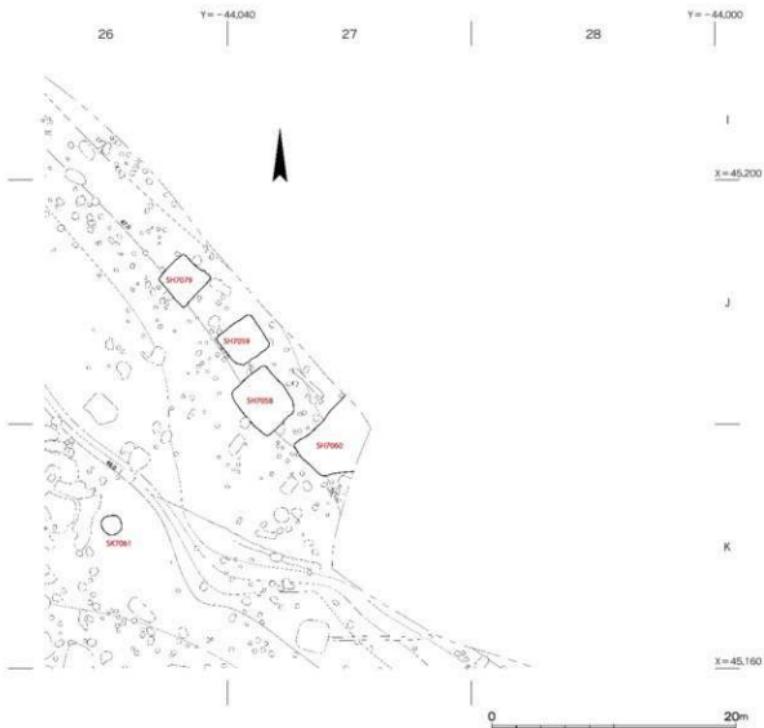


図2-21 造構配置図18 (1/400)

柏比道路群3

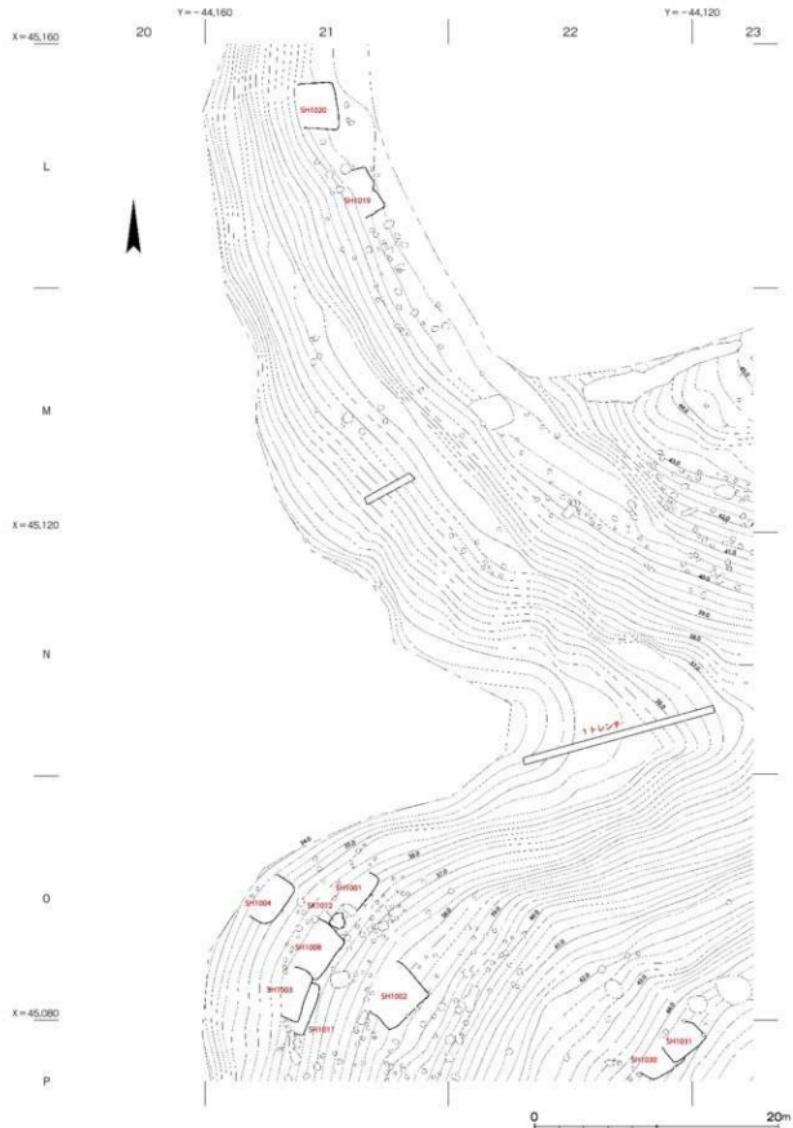


図2-22 造構配置図19 (1/400)

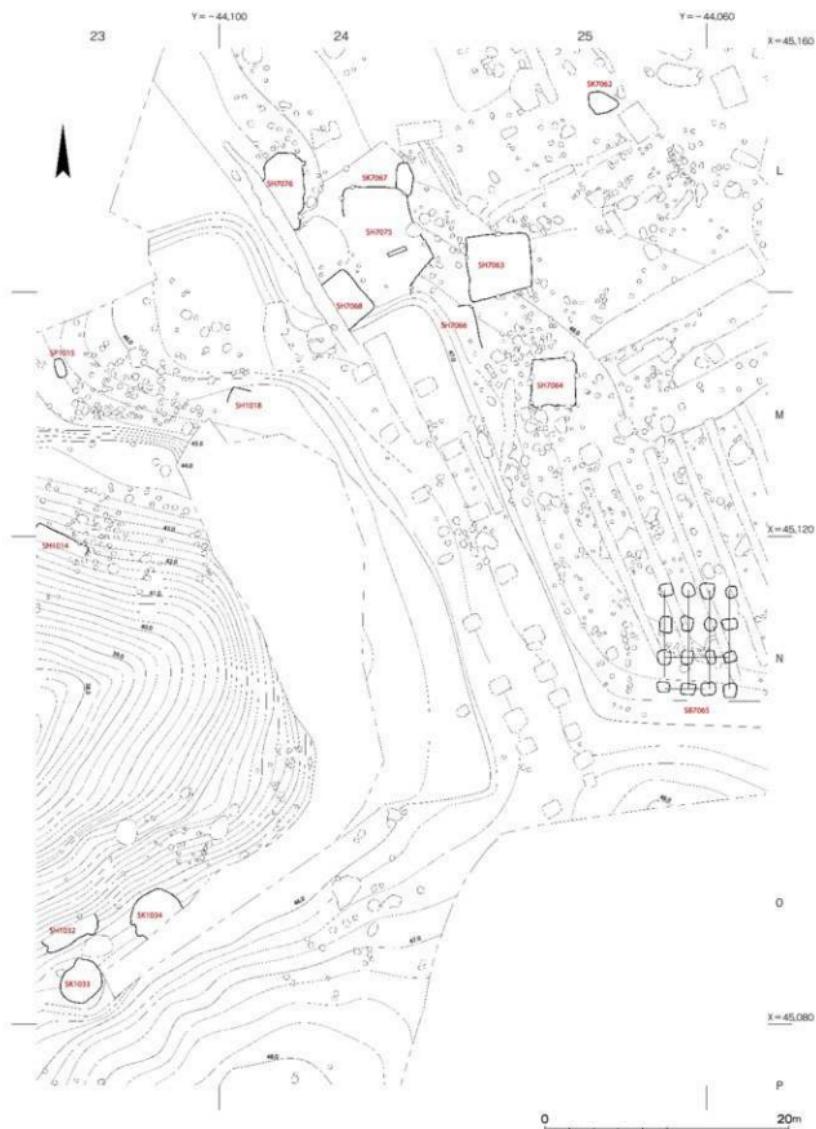


図2-23 造構配置図20 (1/400)

柏比道路群3

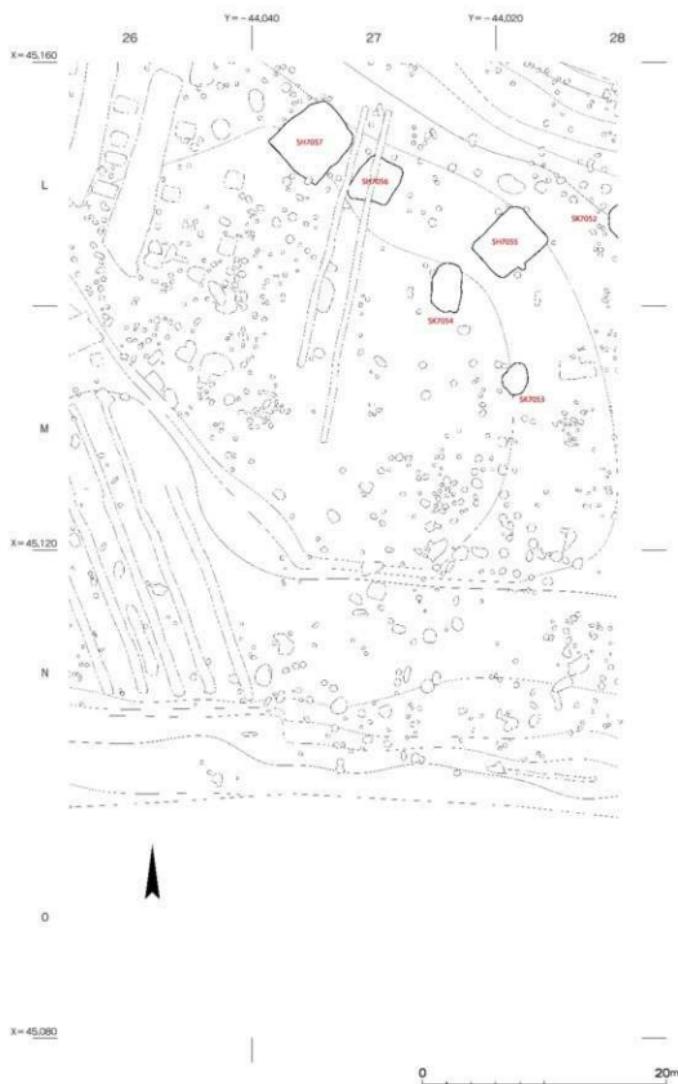


图2-24 造構配置図21 (1/400)

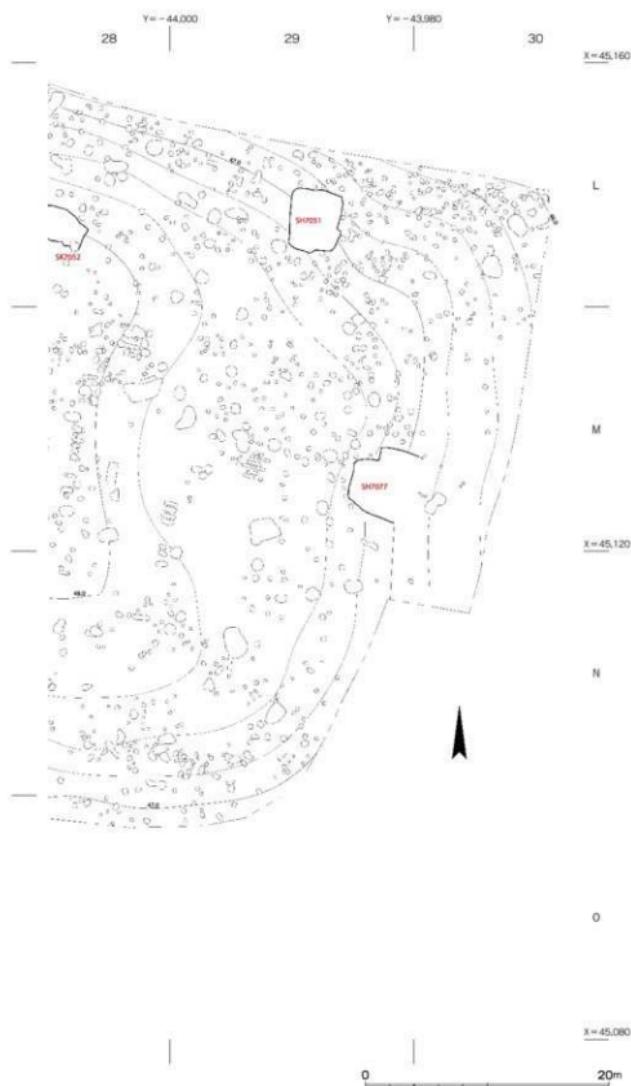


図2-25 造構配置図22 (1/400)

柏比道路群3

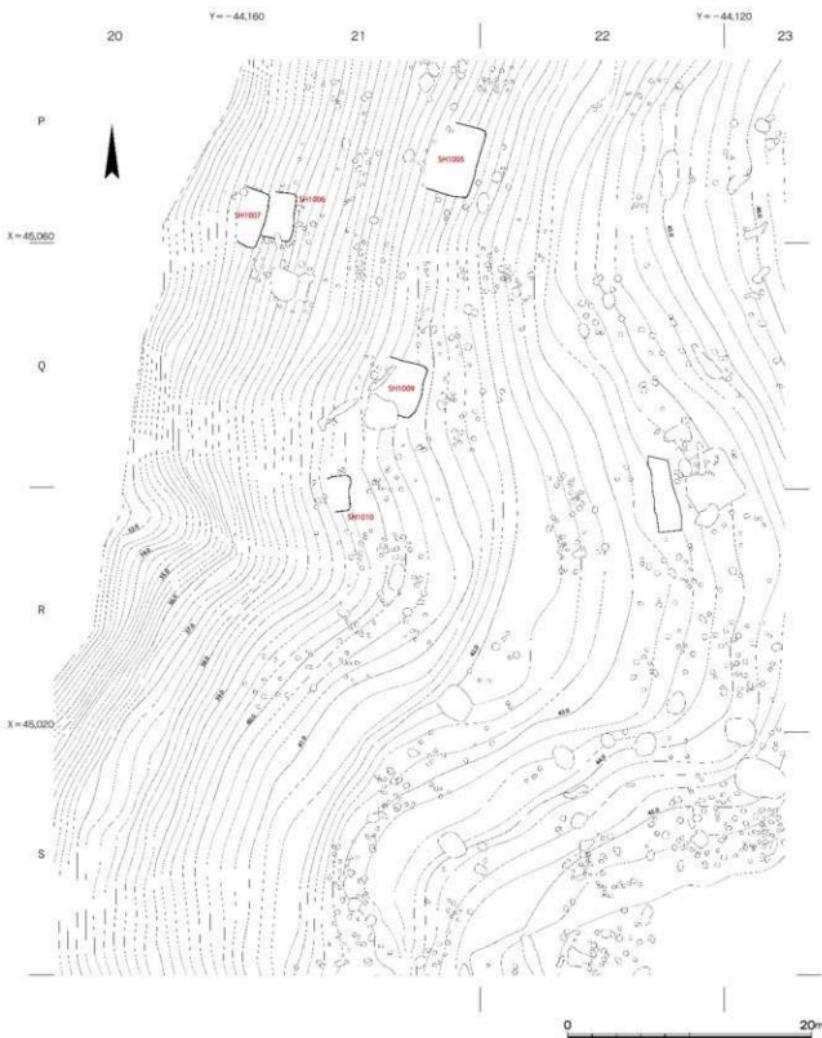


图2-26 造構配置図23 (1/400)

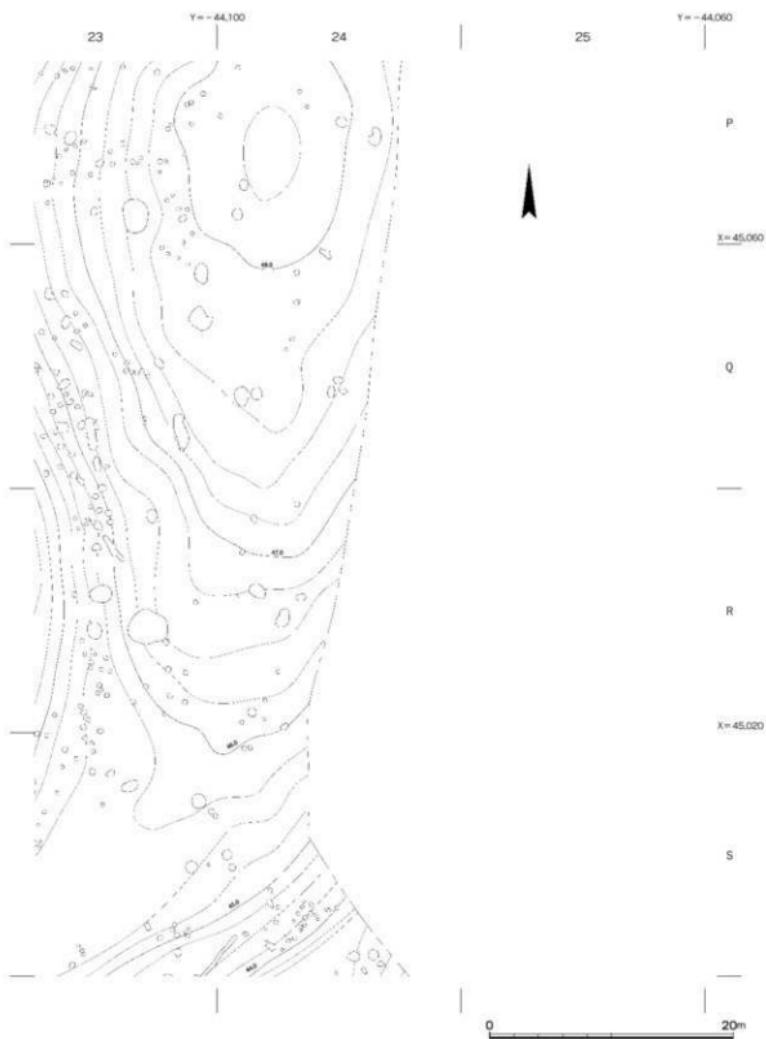


図2-27 造構配置図24 (1/400)



図2-28 造構配置図25 (1/400)

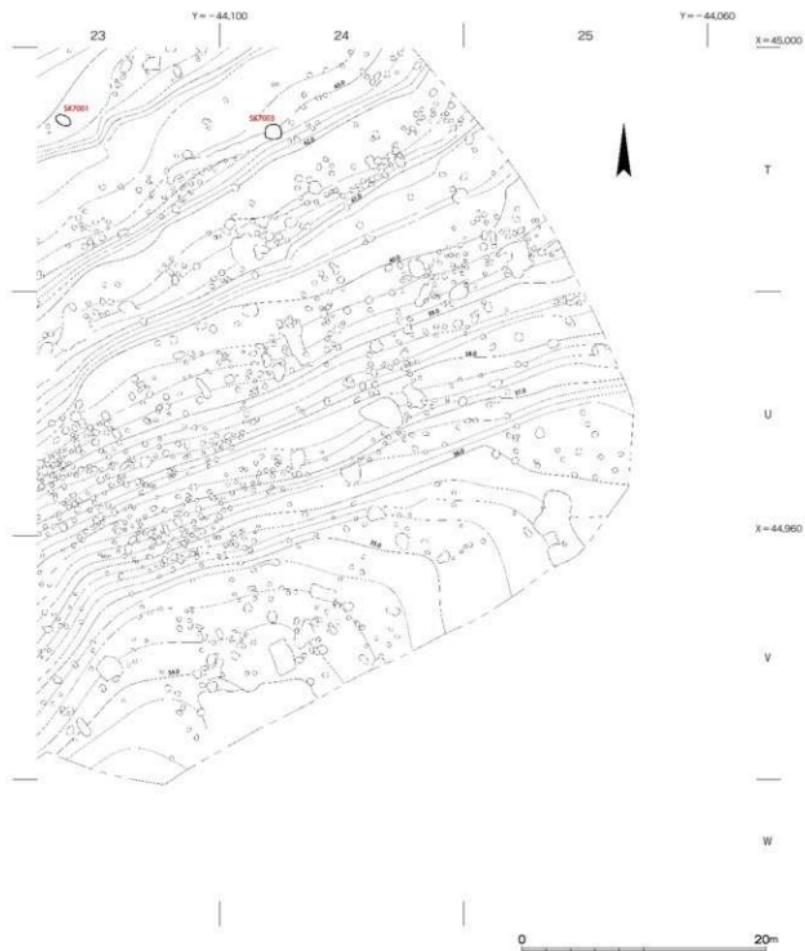


図2-29 造構配置図26 (1/400)

柏比遺跡群3

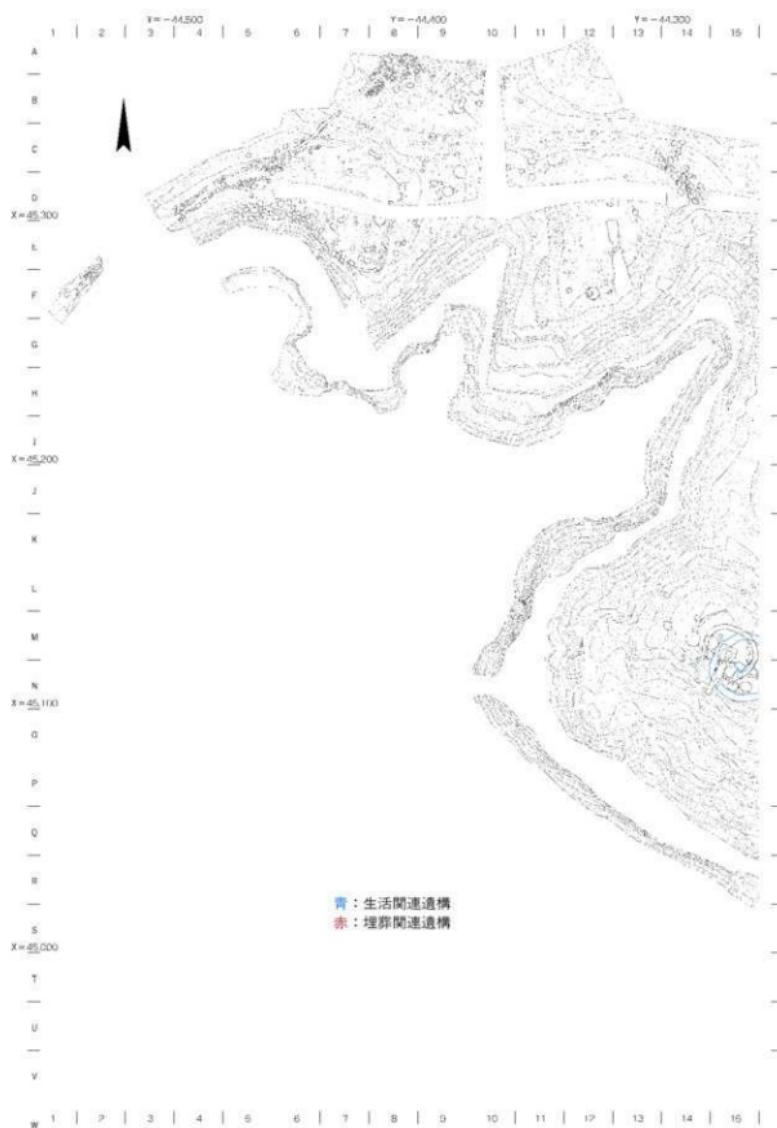


図2-30-1 弥生時代前期前半の遺構配置 (1/2,000)

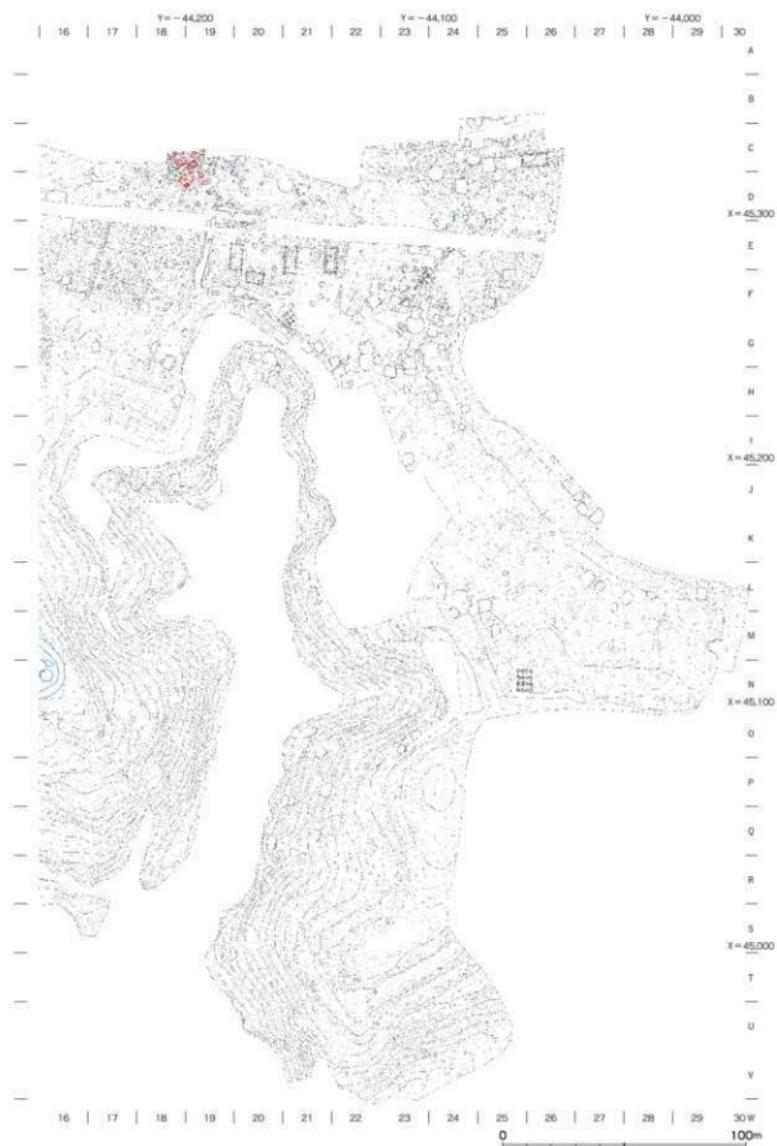


図2-30-2 弥生時代前期前半の遺構配置 (1/2,000)

柏比遺跡群3

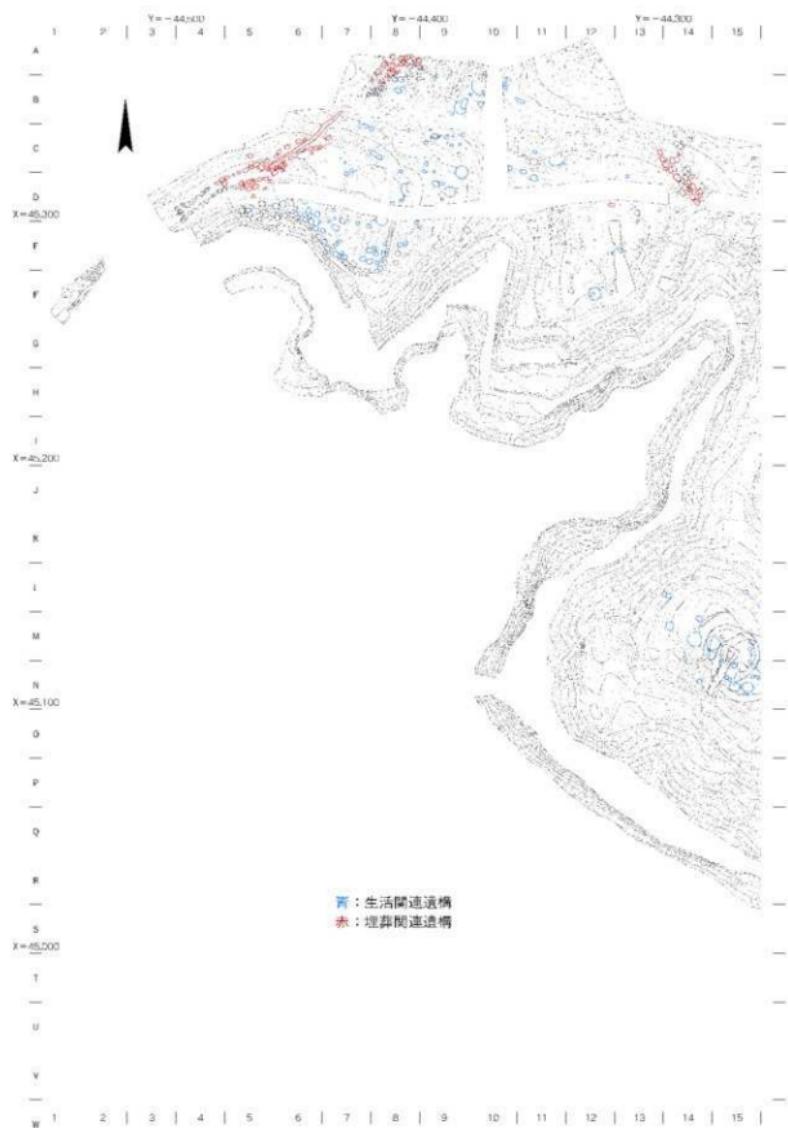


図2-31-1 弥生時代前期後半～中期前葉の遺構配置 (1/2,000)

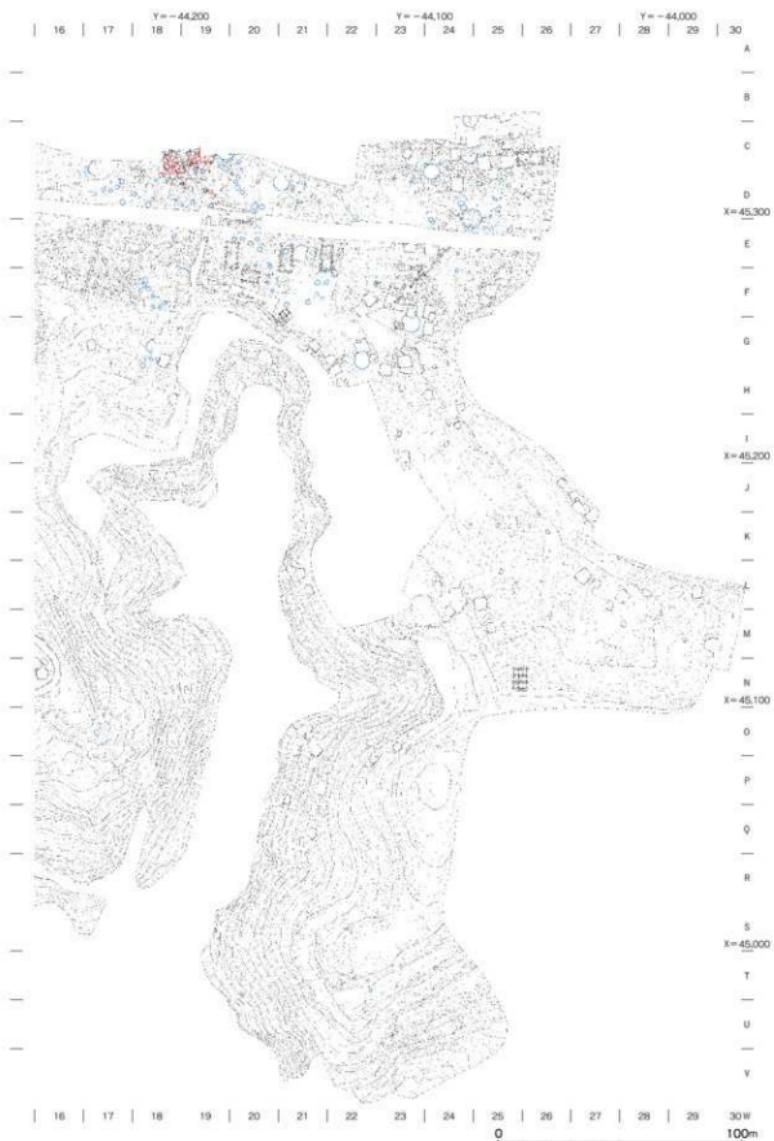


図2-31-2 弥生時代前期後半～中期前葉の造構配置 (1/2,000)

柏比遺跡群3

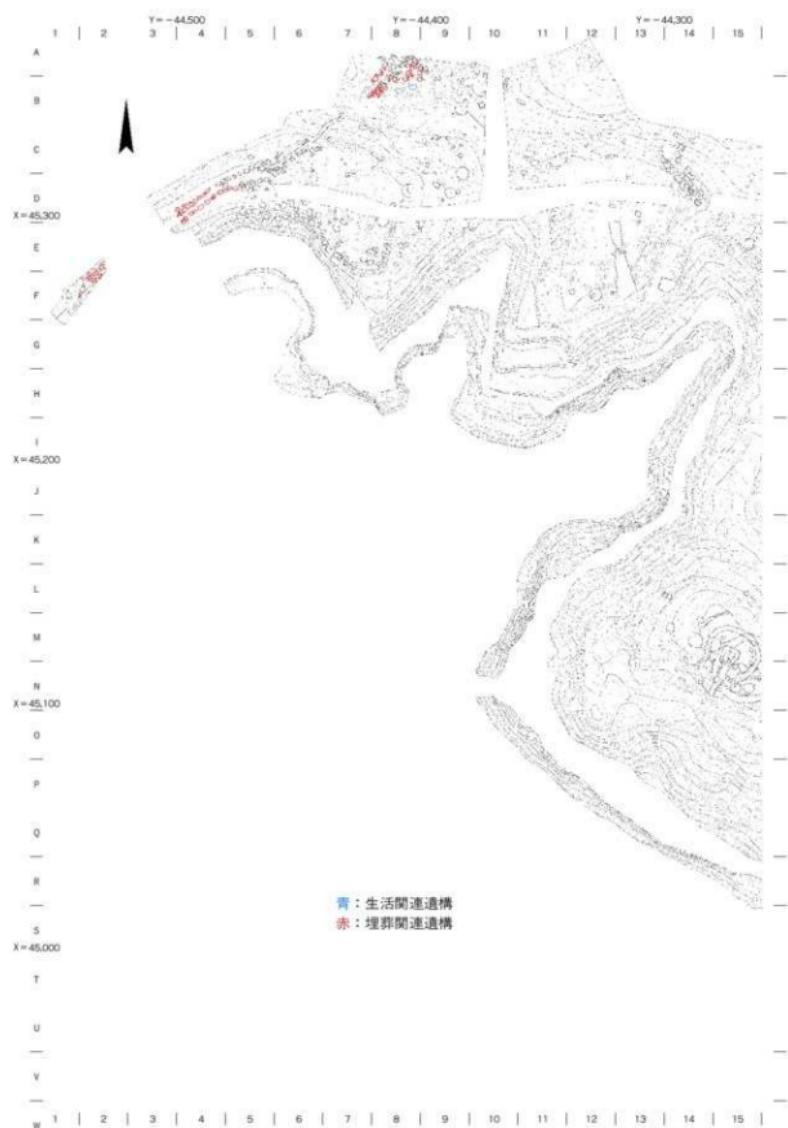


図2-32-1 弥生時代中期中葉以降の遺構配置 (1/2,000)

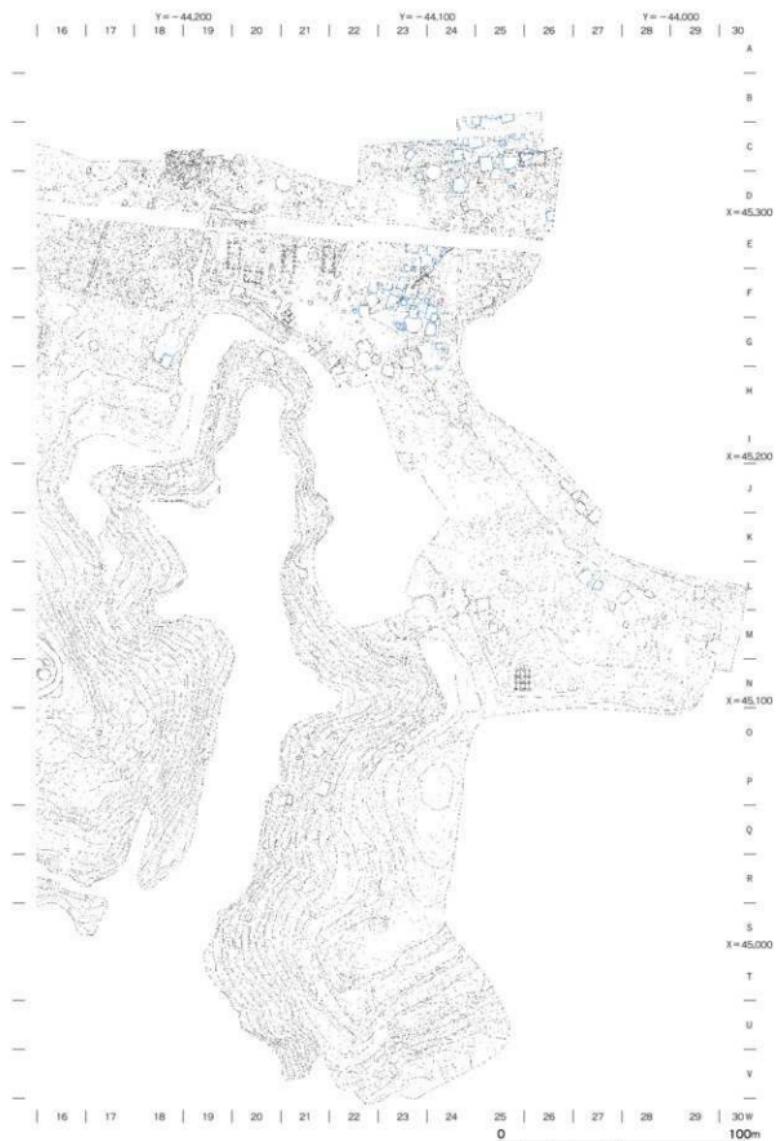


図2-32-2 弥生時代中期中葉以降の造構配置 (1/2,000)

柏比遺跡群3

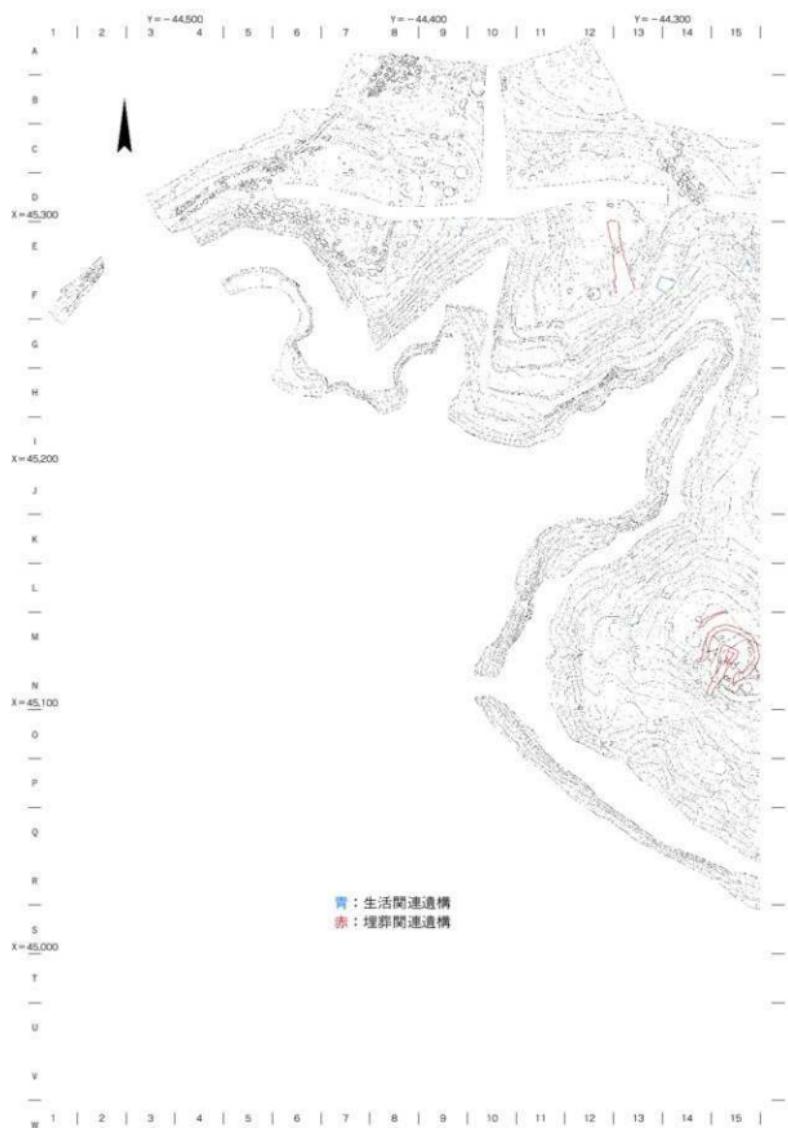


図2-33-1 古墳時代の遺構配置 (1/2,000)

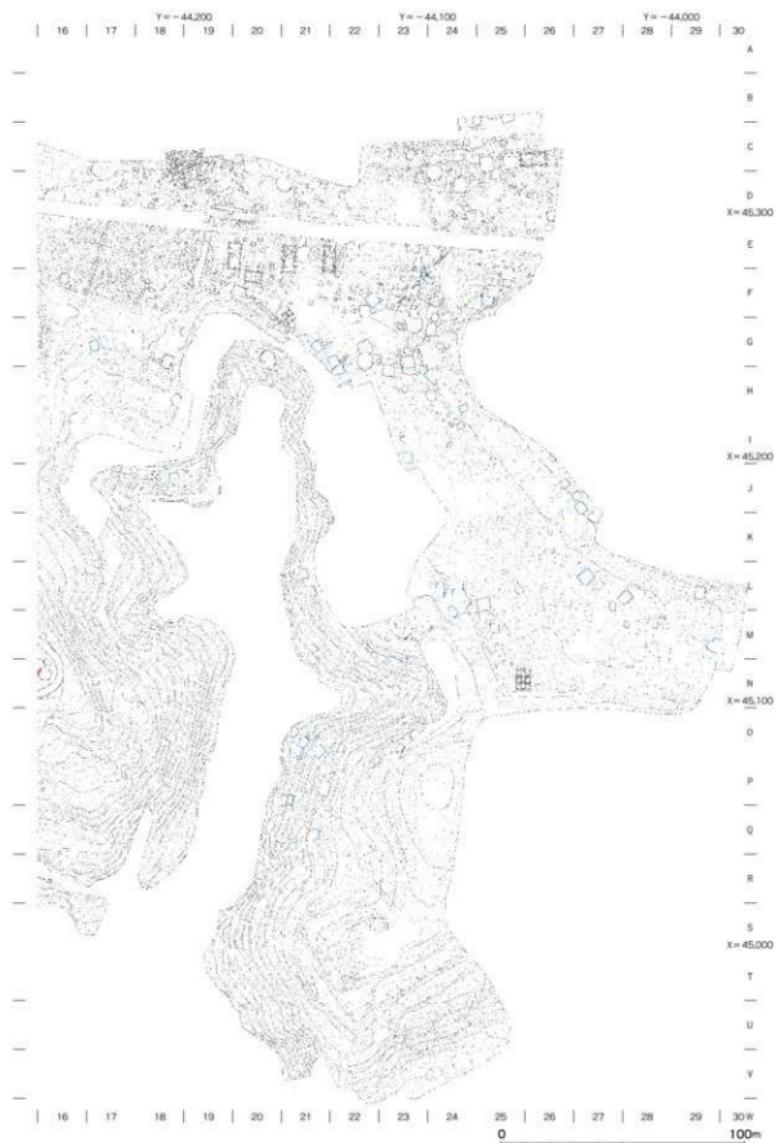


図2-33-2 古墳時代の追構配置（1/2,000）

柏比遺跡群3

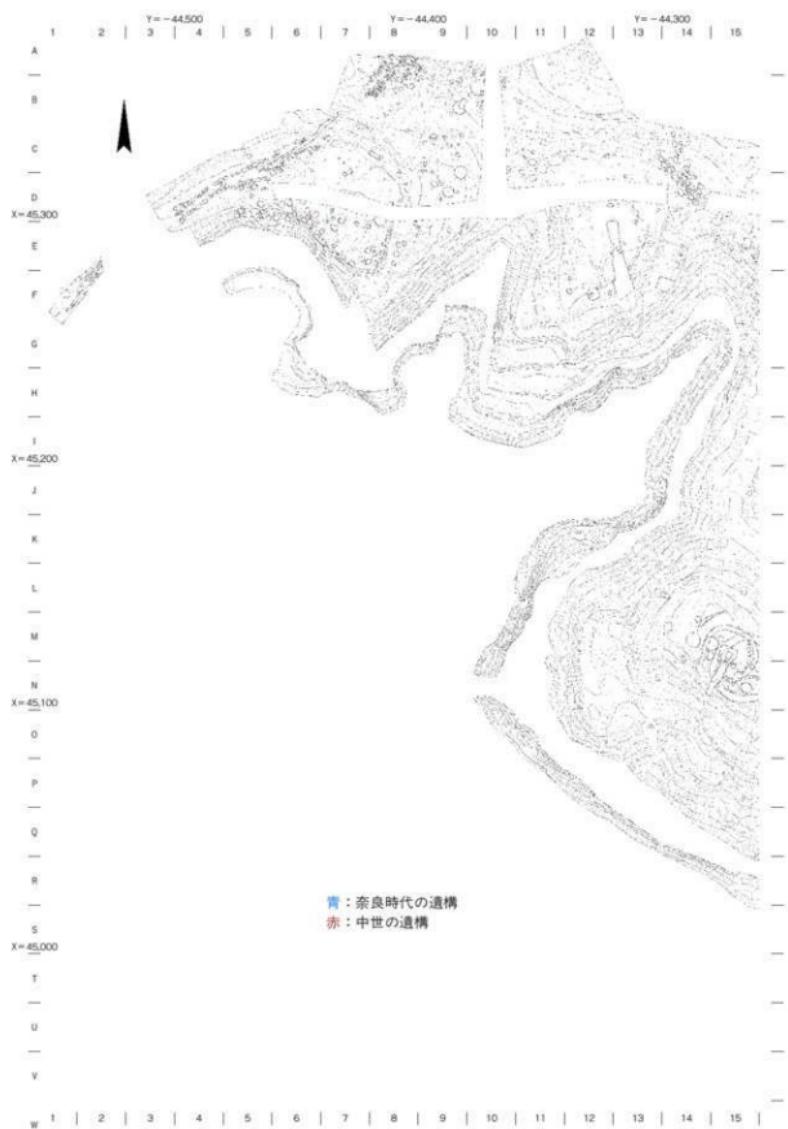


図2-34-1 奈良時代・中世の遺構配置 (1/2,000)

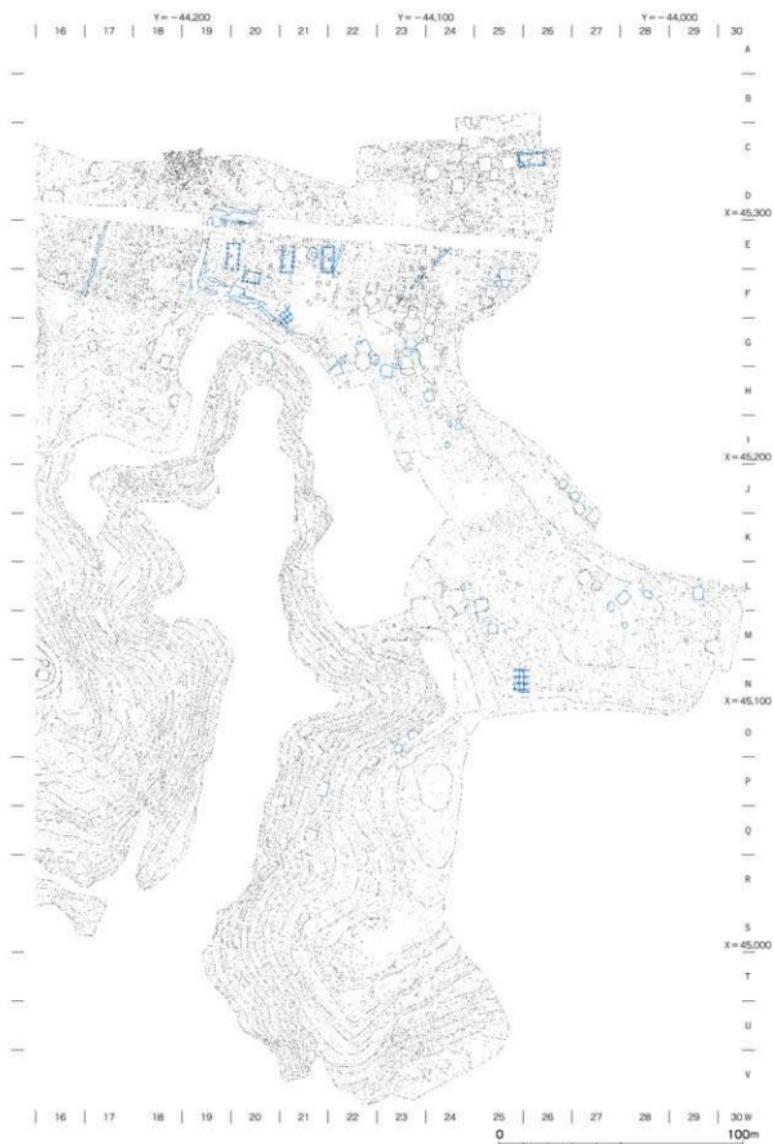


図2-34-2 奈良時代・中世の遺構配置 (1/2,000)

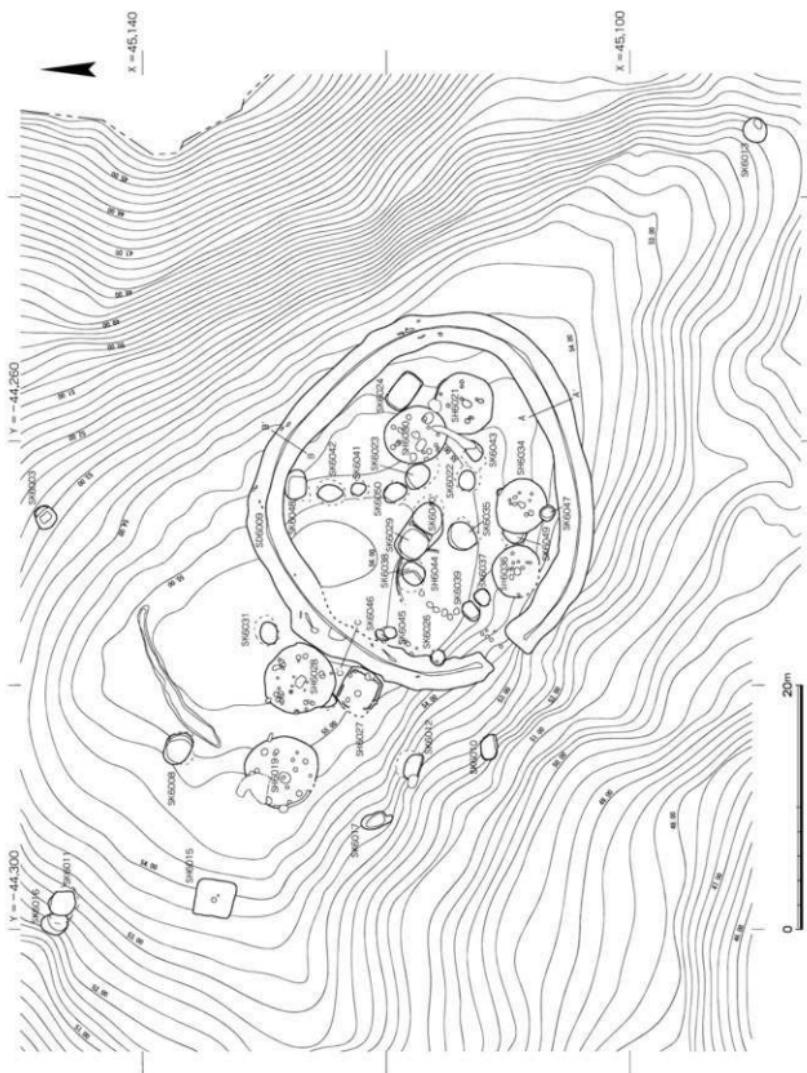


図2-35 環壕周辺の弥生時代遺構配置 (1/400)

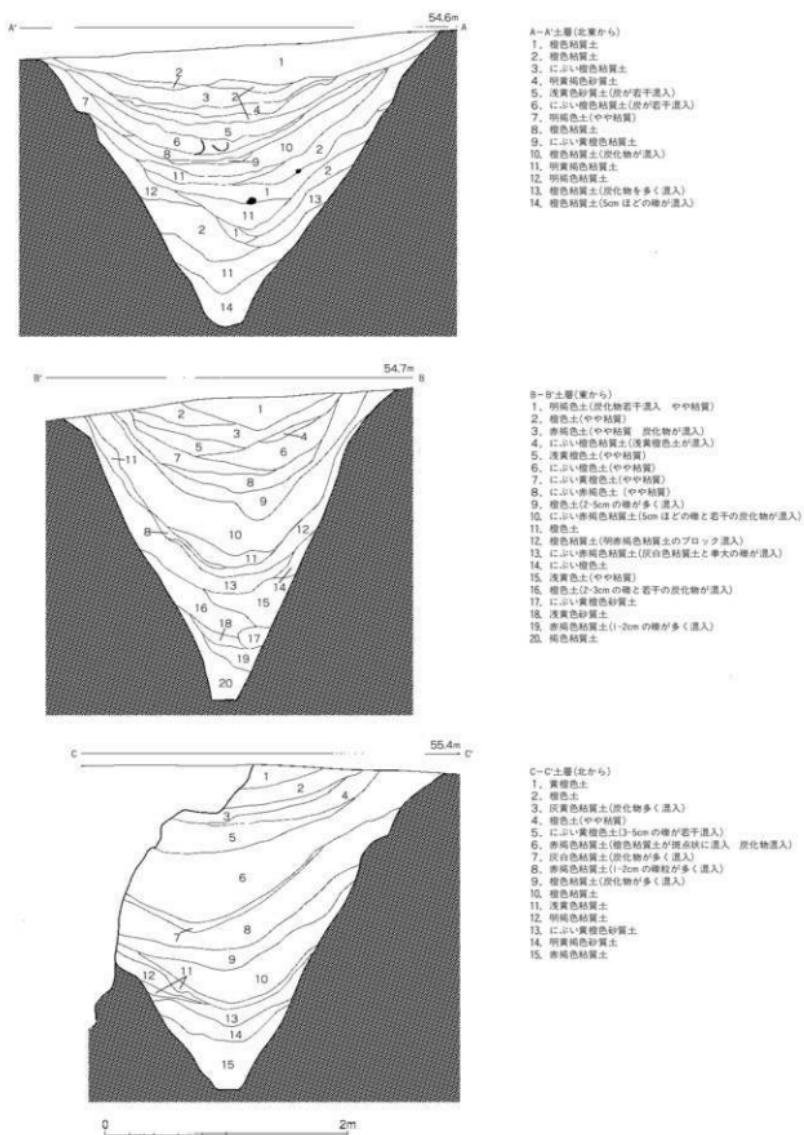


図2-36 SD6009土層断面 (1/40)

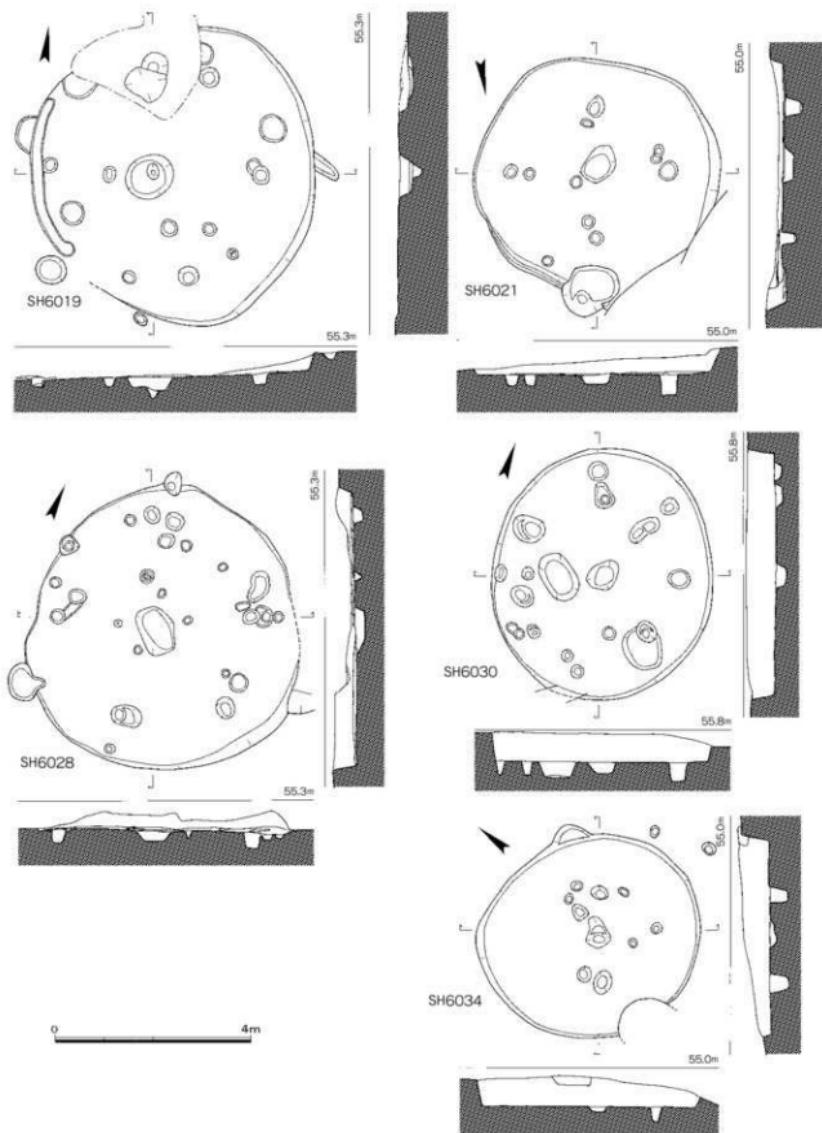


図2-37 環濠周辺の整穴住居1 (1/100)

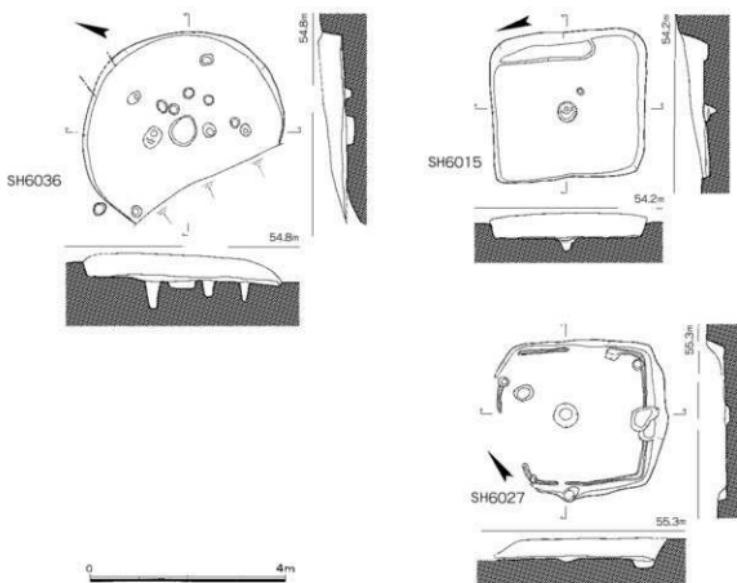


図2-38 球塚周辺の整穴住居2 (1/100)

柏比遺跡群 3

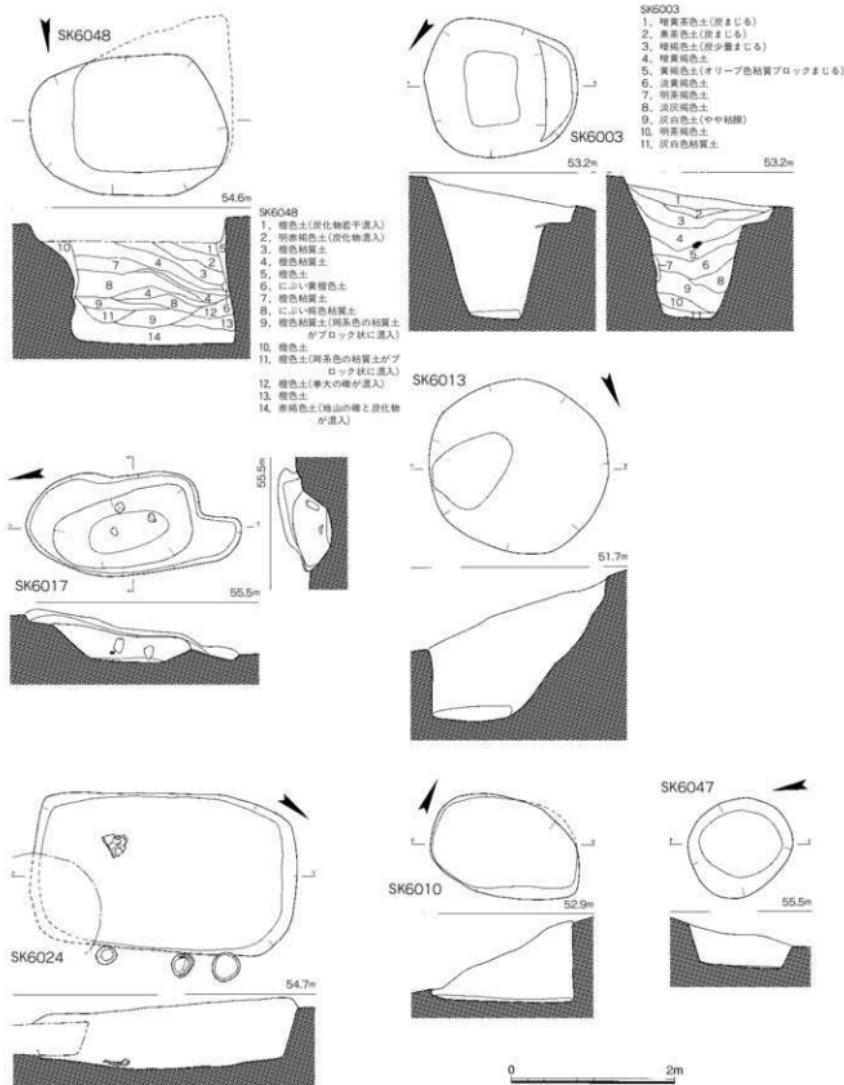


図2-39 環濠周辺の土坑 (1/60)

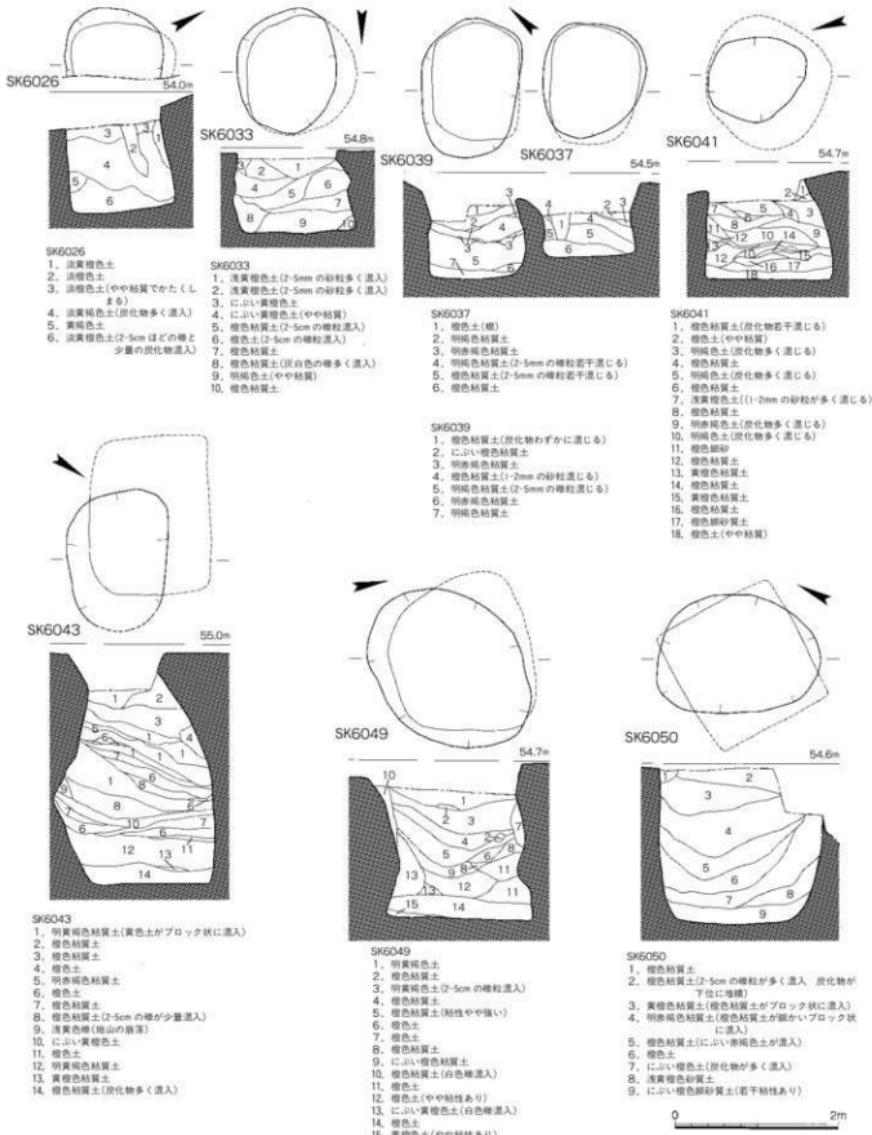


図2-40 環濠周辺の縦断穴1 (1/60)

植生遺跡群3

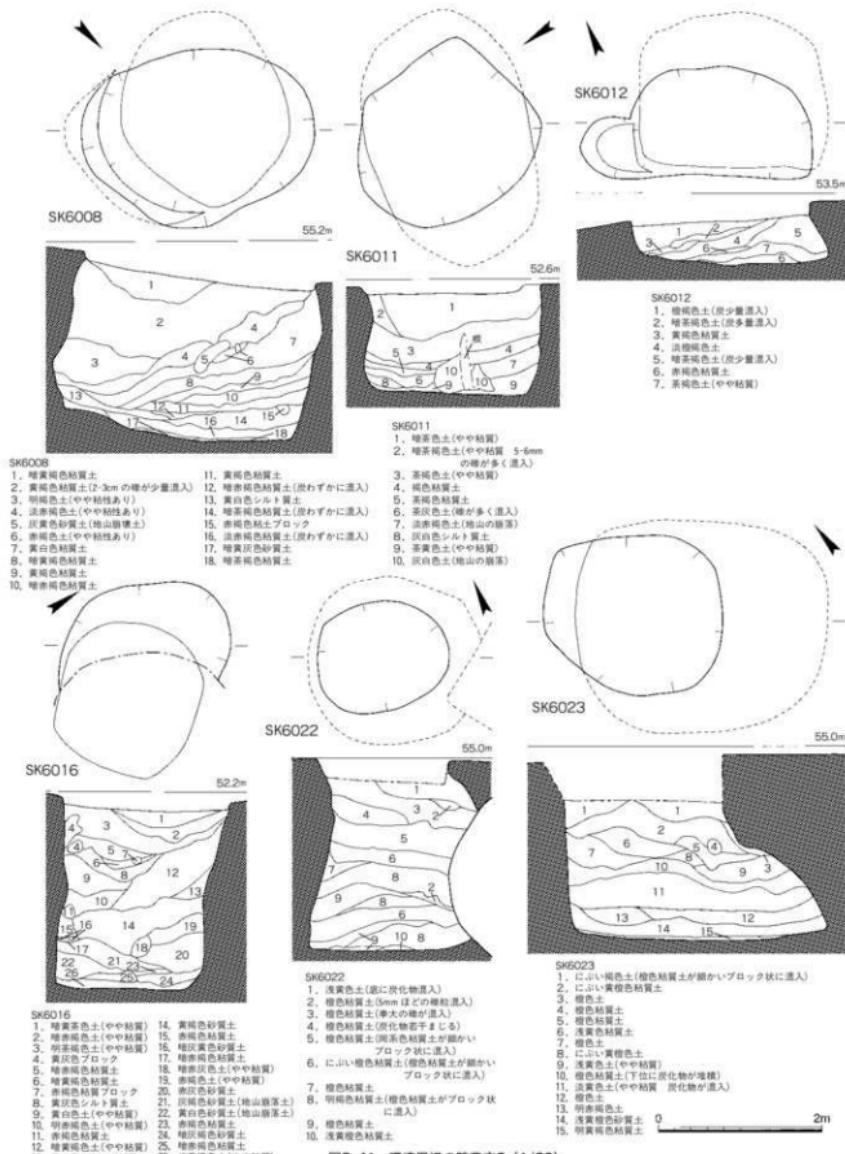


図2-41 環濠周辺の貯藏穴2 (1/60)

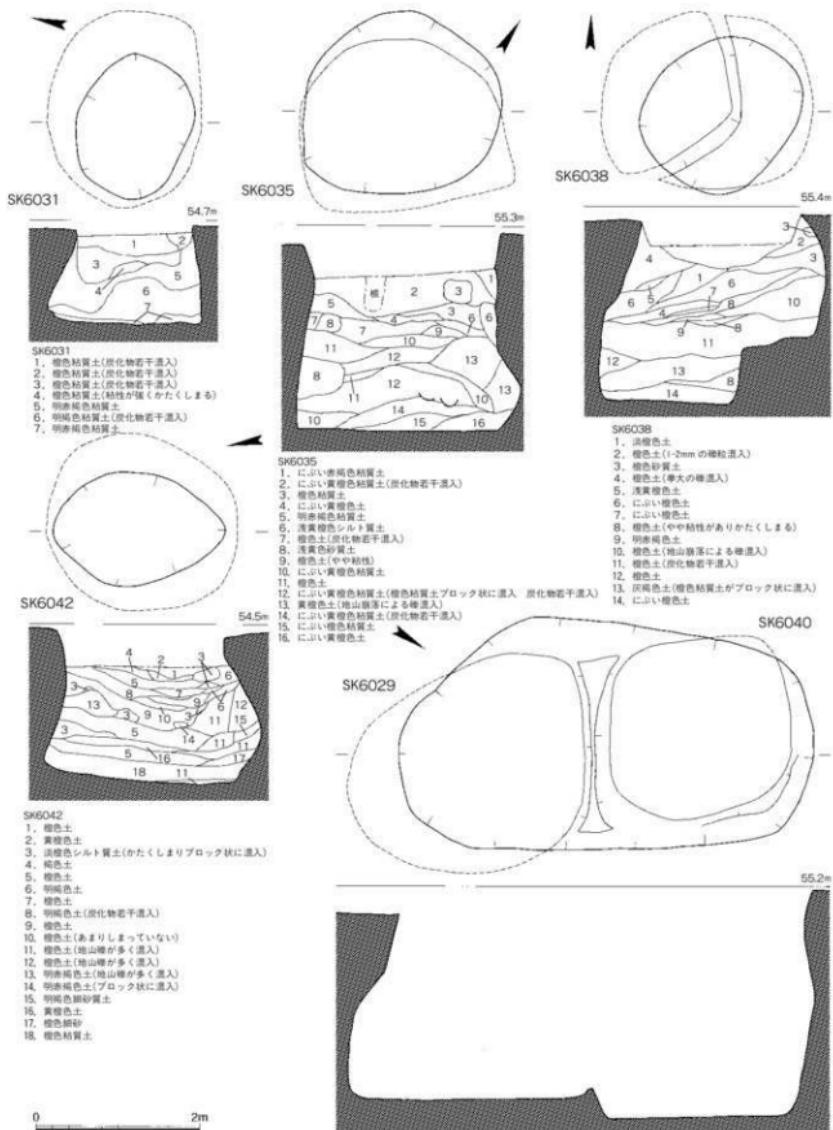


図2-42 環濠周辺の貯蔵穴3 (1/60)

表2-1 ハツ並金丸遺跡環濠周辺 発生時代 窓穴住居

遺構番号	坪区番号	構造	規模					新旧関係	出土遺物	時期	備考
			平面形	主柱穴	戸口	溝	ベッド				
SH6015	囲2-38	隅丸方	円	1	-	-	-	旧	新	-	-
SH6019	囲2-37	隅丸方	円	2	○	○	-	330	295	45	-
SH6021	囲2-37	隅丸方	円	4	○	-	-	598+	584	32	-
SH6027	囲2-38	隅丸方	円	2	-	○	-	502	502	48	-
SH6028	囲2-37	隅丸方	円	4	○	-	-	350+	319	36	SH6030 張生土器片 SD6018
SH6030	囲2-37	隅丸方	円	7	○	-	-	575	572	67	鐵
SH6034	囲2-37	隅丸方	円	2	○	-	-	515	454	49	SK6021 防護車
SH6036	囲2-38	隅丸方	円	2	○	-	-	458	406	51	SK6049 鐵
								410	392	46	-
								-	-	-	前期末～中期初頭

表2-2 ハツ並金丸遺跡環濠周辺 発生時代 土坑

遺構番号	坪区番号	形状	規模					新旧関係	出土遺物	時期	備考
			平面形	長軸	短軸	深さ	旧	新	土器	石器	
SK6003	囲2-39	椿円	186	169	173	-	-	-	剝離片	-	前期末～中期初頭
SK6010	囲2-39	椿円	178	122	97	-	-	-	-	-	落とし穴
SK6013	囲2-39	椿円	220	213	174	-	-	-	-	-	拳大の石多量に出土
SK6017	囲2-39	椿円	263	123	59	-	-	-	-	-	-
SK6024	囲2-39	隅丸長方	323+	193	74	-	-	-	鐵	-	前中期後半
SK6047	囲2-39	隅丸長方	円	129	122	54	SH6034	-	-	-	前中期初頭

表2-3 ハツ並金丸遺跡周辺 弁生時代 貯蔵穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		深さ	床面		新旧関係		出土遺物	その他	時期	備考	
		平面形	長軸	短軸	長軸		平面形	長軸	短軸	田	新	土器	石器		
SK6008	図2-41	楕円	285	218	方	235	楕円	238	206	4.4	-	-	-	-	前期末～中期初頭
SK6011	図2-41	隅丸長方	217	196	方	136	楕円	316	214	5.5	SK6016	-	-	-	中期初頭
SK6012	図2-41	楕円	219	135	プラスコ	78	隅丸方	232	190	4.4	-	-	-	-	中期初頭
SK6016	図2-41	楕円？	205	134	方	234	隅丸方	182	172	3.1	-	SK6011	-	-	中期初頭
SK6022	図2-41	楕円	161	134	プラスコ	234	楕円	211+	205	3.5	-	SK6043	土器片	-	中期初頭
SK6023	図2-41	楕円	220	196	プラスコ	227	隅丸長方	310	260	8.1	-	SK6029	土器片	石獣	-
SK6026	図2-40	円	117	84+	方	130	隅丸方？	126	66+	0.8+	SD6009	-	-	-	中期初頭
SK6029	図2-41	楕円	504	284	プラスコ	227	楕円	263	289	6.0	SK6023	-	土器片	-	前期前半？
SK6031	図2-41	楕円	177	142	台	120	楕円	242	188	3.6	-	櫛	-	-	前期前半
SK6033	図2-40	楕円	152	121	プラスコ	102	円	144	134	1.5	-	SH6027	-	-	中期末～
SK6035	図2-41	楕円	240	222	プラスコ	244	不整	250	210	7.4	-	櫛・壺	-	-	中期初頭
SK6037	図2-40	円	140	124	プラスコ	92	隅丸長方	144	106	1.5	-	土器片	-	-	前期後半～
SK6038	図2-41	円	195	191	プラスコ	232	隅丸方	150	170	2.6	SK6040	-	土器片	-	中期初頭～
SK6039	図2-40	楕円	170	116	プラスコ	106	楕円	144	106	1.5	-	土器片	-	-	中期初頭
SK6040	図2-41	楕円	506	284	逆台	280	隅丸長方	220	219	4.8	-	櫛	石斧・石鏃	-	中期初頭
SK6041	図2-40	楕円	118	104	プラスコ	123	隅丸方	148	148	2.2	-	SD6025	-	-	中期初頭～
SK6042	図2-41	楕円	210	138	プラスコ	181	円	234	217	4.0	-	SD6025	-	-	中期初頭～
SK6043	図2-40	隅丸長方	131	170+	プラスコ	283	隅丸長方	149	193	2.9	SK6022	SD6018	櫛	-	中期初頭～
SK6048	図2-39	楕円	242	173	プラスコ	148	台	196	190	3.0	-	櫛	石臼	-	中期初頭
SK6049	図2-40	楕円	226	174	プラスコ	192	台	200	170	2.0	-	SH6034	土器片	-	前期後半
SK6050	図2-40	楕円	214	122	方	193	隅丸方	160	150	2.4	-	櫛	-	-	前期末～

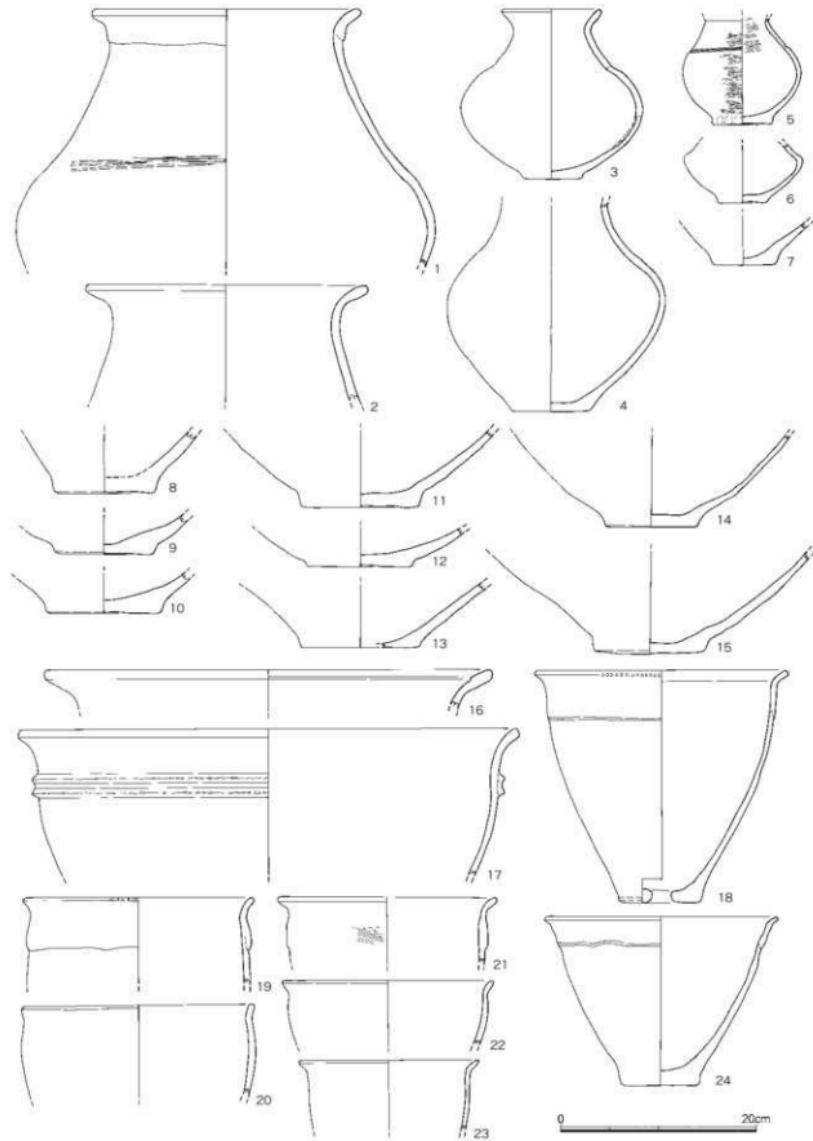


図2-43 SD6009出土遺物1(1/5)

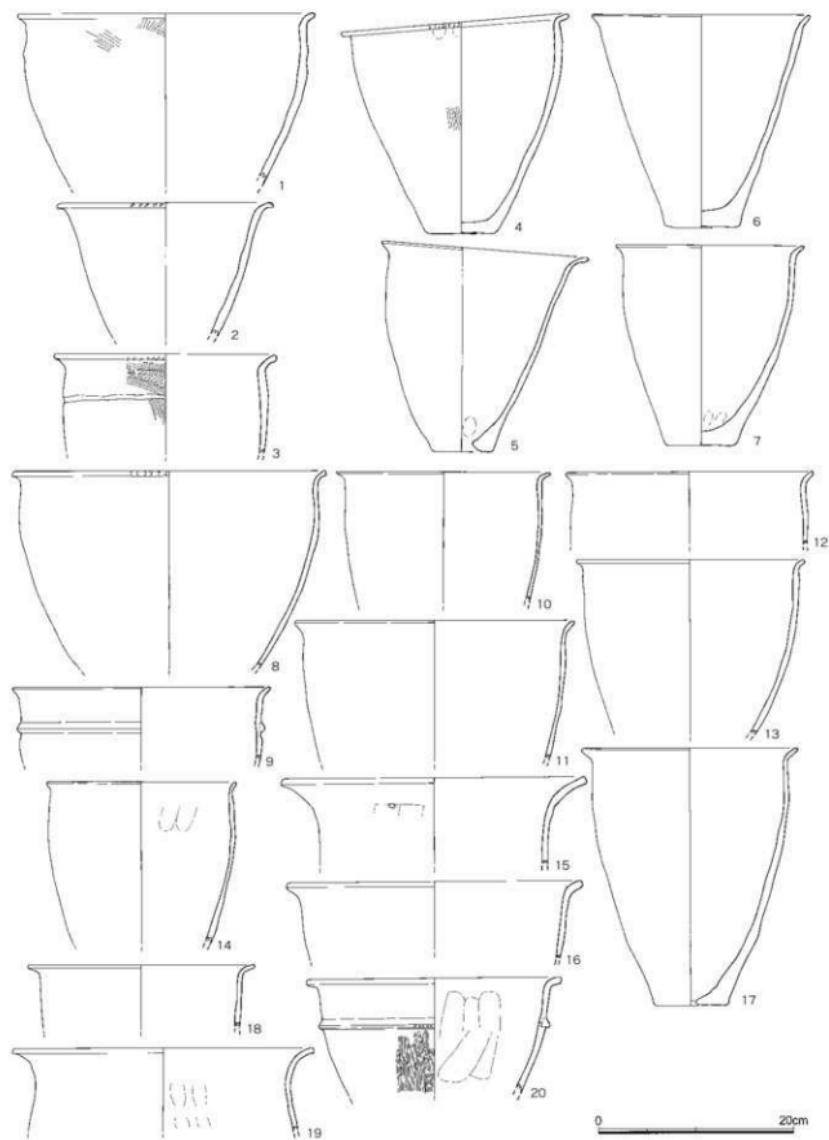


図2-44 SD6009出土遺物2 (1/5)

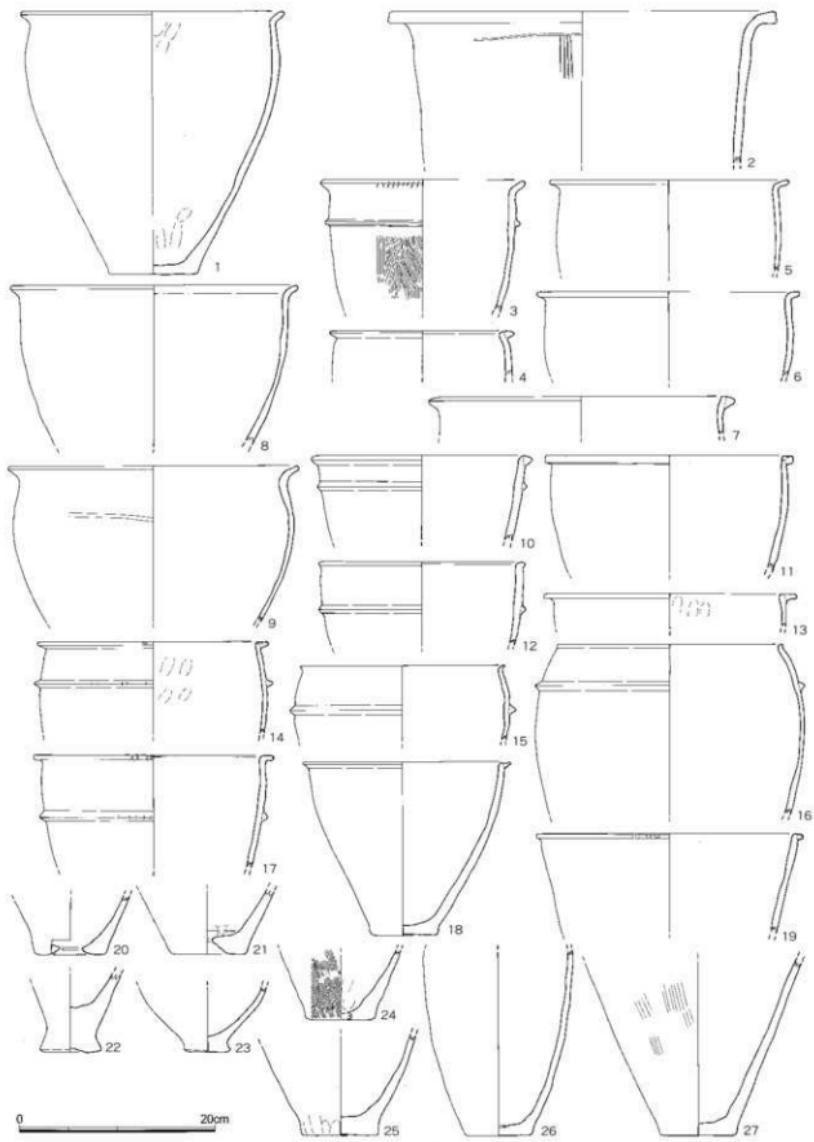


図2-45 SD6009出土遺物3 (1/5)

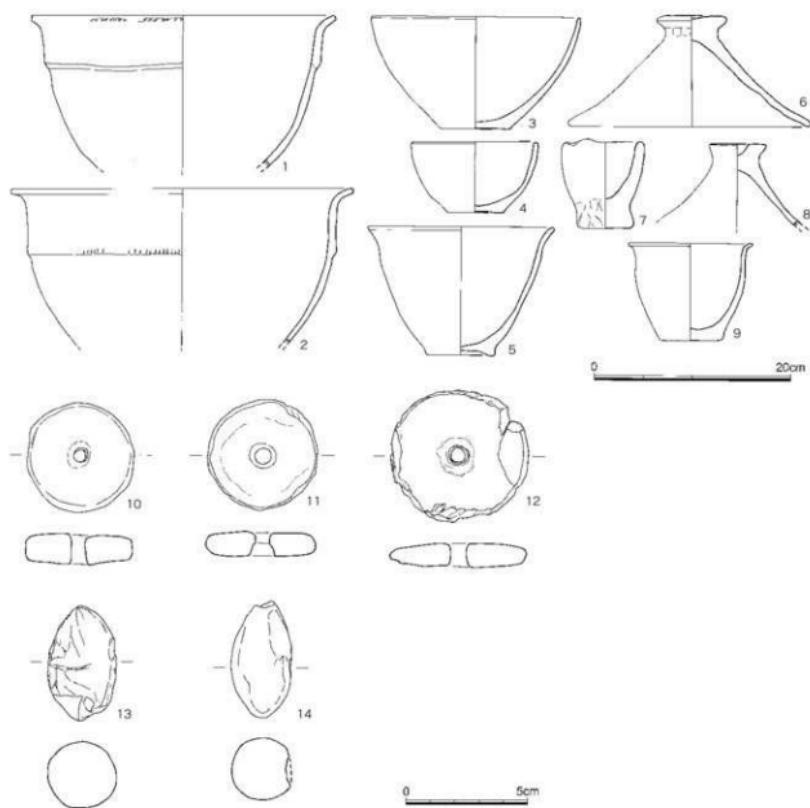


図2-46 SD6009出土遺物4 (1~9は1/5、10~14は1/2)

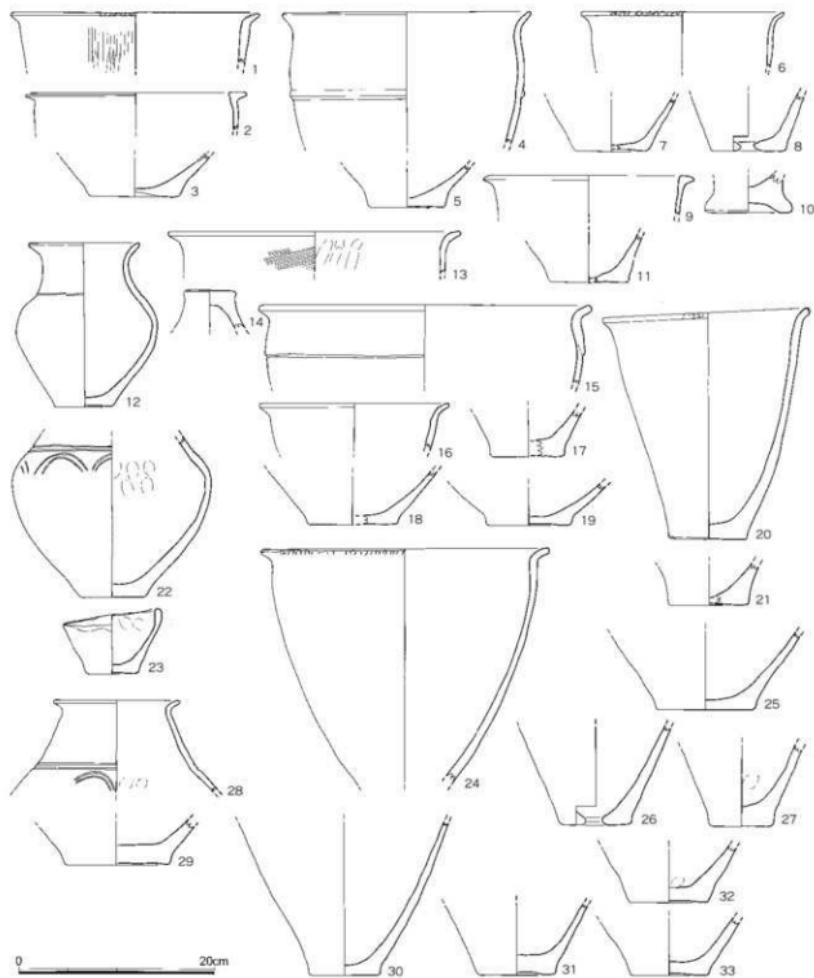


図2-47 環濠周辺の出土遺物1 (1/5)

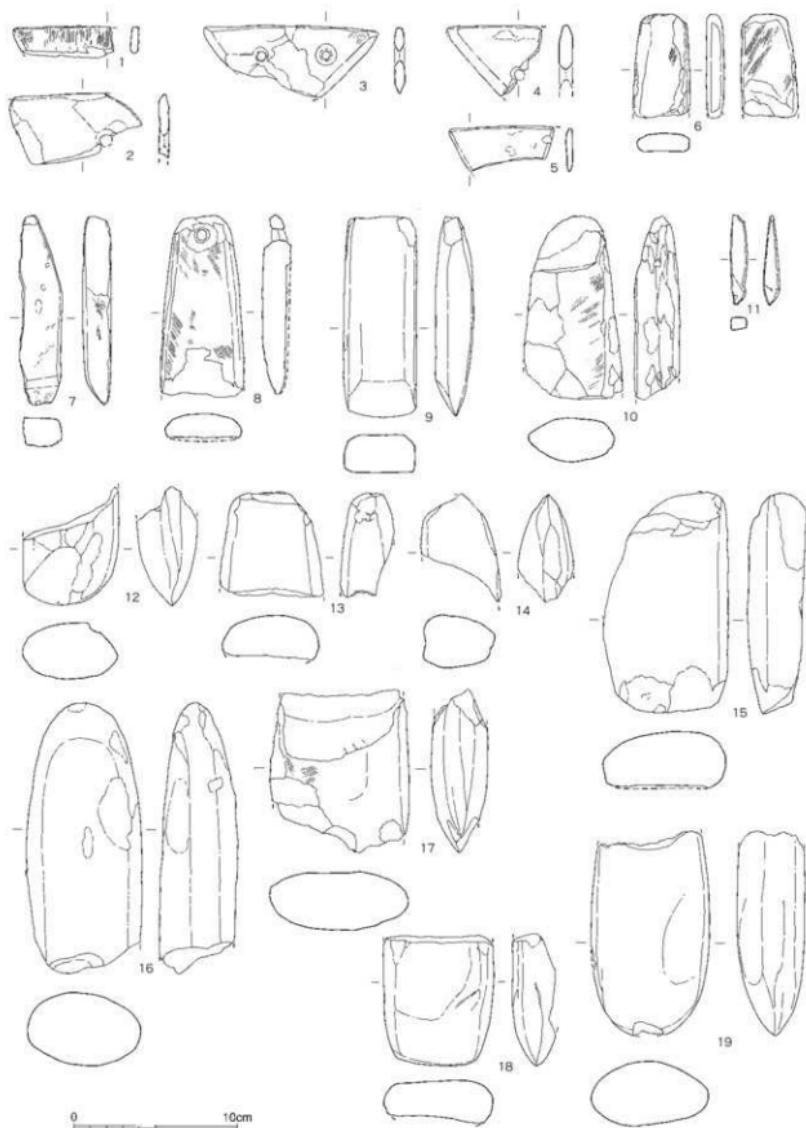


図2-48 球塚周辺の出土遺物2 石器 (1/3)



図2-49 球達周辺の出土遺物3 石器 (1/3)

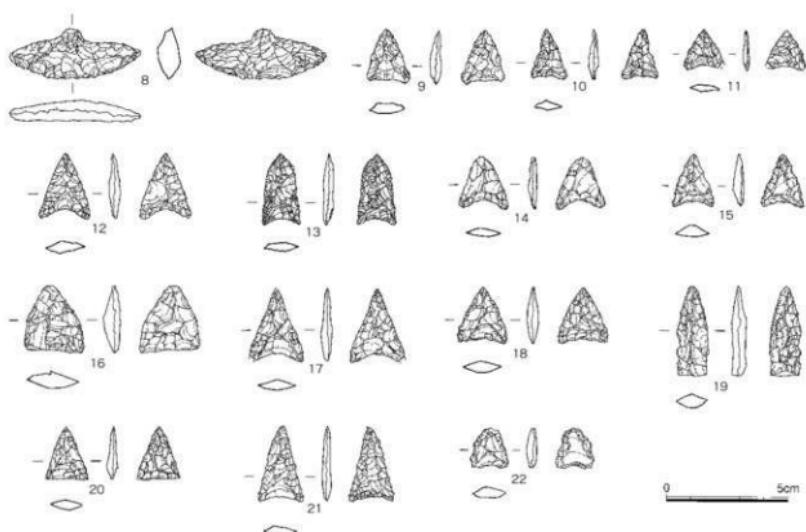
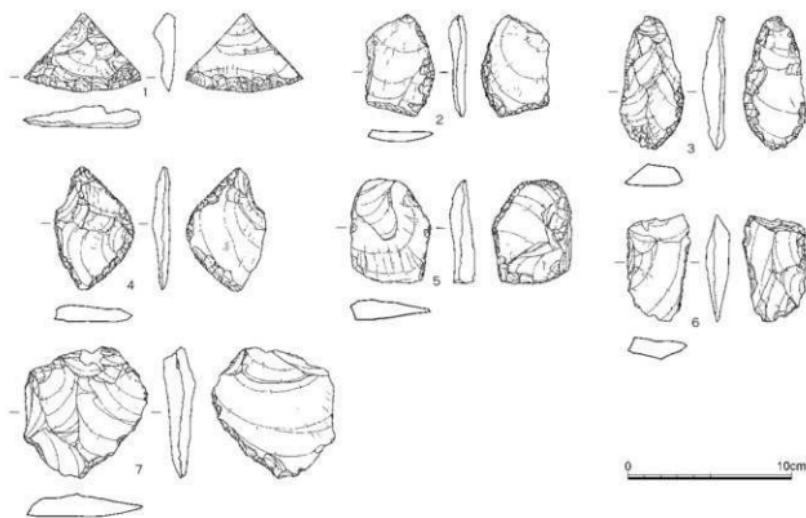


図2-50 環塹周辺の出土遺物4 石器 (1~7は1/3, 8~22は1/2)

表2-4 ハツ並金丸酒器環縁周辺 弥生時代出土遺物（土器）

番号 掘出 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				色調	備考	登錄番号
				口径	器高	底径	長さ			
2-43 1	SD6009	弥生土器	壺	27.6*	26.6+	-	-	橙	橙	中層出土 02000154
2-43 2	SD6009	弥生土器	壺	29.0*	12.1+	-	-	橙	橙	下層出土 02000063
2-43 3	SD6009	弥生土器	壺	10.2	17.5*	6.0	-	浅黃橙	浅黃橙	最下層出土 02000182
2-43 4	SD6009	弥生土器	壺	-	21.5+	7.9	-	浅黃橙	浅黃橙	下層出土 02000109
2-43 5	SD6009	弥生土器	壺	-	11.0+	6.2	-	浅黃	浅黃	- 99001923
2-43 6	SD6009	弥生土器	壺	-	6.2+	5.0	-	橙	橙	下層出土 02000186
2-43 7	SD6009	弥生土器	壺	-	4.4+	6.3	-	明赤褐	明赤褐	上層出土 02000106
2-43 8	SD6009	弥生土器	壺	-	6.4+	10.1	-	明黃褐	[に]はい黄橙	下層出土 02000141
2-43 9	SD6009	弥生土器	壺	-	3.4+	10.1	-	橙	明赤褐	下層出土 02000452
2-43 10	SD6009	弥生土器	壺	-	4.3+	11.6*	-	橙	橙	下層出土 02000656
2-43 11	SD6009	弥生土器	壺	8.1+	12.0*	-	-	橙	橙	中層出土 02000088
2-43 12	SD6009	弥生土器	壺	-	24.0+	10.8	-	橙	橙	中層出土 02000083
2-43 13	SD6009	弥生土器	壺	-	6.7+	12.2	-	黃橙	黃橙	- 02000474
2-43 14	SD6009	弥生土器	壺	-	9.6+	9.6*	-	橙	橙	下層出土 02000166
2-43 15	SD6009	弥生土器	壺	-	10.7+	11.4	-	橙	明褐	下層出土 02000054
2-43 16	SD6009	弥生土器	甕	46.0*	4.1+	-	-	黃橙	黃橙	上層出土 02000260
2-43 17	SD6009	弥生土器	甕	51.0*	15.0+	-	-	橙	最下層出土 02000203	
2-43 18	SD6009	弥生土器	甕	26.0*	23.6*	8.3	-	橙	黑	最下層出土 02000181
2-43 19	SD6009	弥生土器	甕	23.6*	9.0	-	-	明褐	明褐	下層出土 02000212
2-43 20	SD6009	弥生土器	甕	23.7*	9.6+	-	-	[に]はい黄橙	[に]はい黄橙	下層出土 02000176
2-43 21	SD6009	弥生土器	甕	22.4*	9.9+	-	-	[に]はい黄橙	[に]はい黄橙	下層出土 02000156
2-43 22	SD6009	弥生土器	鉢	21.6*	16.7+	-	-	[に]はい黄橙	[に]はい黄橙	下層出土 02000213
2-43 23	SD6009	弥生土器	甕	18.4*	7.2+	-	-	橙	-	02000144
2-43 24	SD6009	弥生土器	甕	23.6*	17.4	8.0	-	橙	橙	下層出土 02000209

表2-4 ハツ塗金丸道跡周辺 弥生時代出土遺物（土器）

番号 掘出 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				外 面	内 面	色調	備考	登録番号
				口径	器高	底径	長さ					
2-44 1	SD6009	弥生土器	甕	30.6+	17.9+	-	-	-	-	にざい・黄緑	下層出土	02000158
2-44 2	SD6009	弥生土器	甕	22.4+	13.8+	-	-	-	-	橙	橙	中層出土
2-44 3	SD6009	弥生土器	甕	22.6+	10.2+	-	-	-	-	褐色	にざい・黄緑	上層出土
2-44 4	SD6009	弥生土器	甕	23.3	21.6	7.0	-	-	-	橙	橙	下層出土
2-44 5	SD6009	弥生土器	甕	21.2	21.0	6.2	-	-	-	黄緑	明赤褐	下層出土
2-44 6	SD6009	弥生土器	甕	22.5+	21.9	7.6	-	-	-	明赤褐	明赤褐	中層出土
2-44 7	SD6009	弥生土器	甕	19.3+	20.6	7.2	-	-	-	橙	橙	中層出土
2-44 8	SD6009	弥生土器	甕	32.2+	20.4+	-	-	-	-	にざい・赤褐	にざい・赤褐	下層出土
2-44 9	SD6009	弥生土器	甕	26.4+	17.8+	-	-	-	-	橙	橙	下層出土
2-44 10	SD6009	弥生土器	甕	22.0+	13.6+	-	-	-	-	浅黄緑	浅黄緑	中層出土
2-44 11	SD6009	弥生土器	甕	28.8+	14.5+	-	-	-	-	黄緑	黄緑	下層出土
2-44 12	SD6009	弥生土器	甕	25.4+	7.5+	-	-	-	-	黄緑	黄緑	中層出土
2-44 13	SD6009	弥生土器	甕	23.3	18.2+	-	-	-	-	橙	橙	中層出土
2-44 14	SD6009	弥生土器	甕	19.4+	16.7+	-	-	-	-	明赤褐	にざい・黄緑	上層出土
2-44 15	SD6009	弥生土器	甕	31.4+	9.0	-	-	-	-	黄緑	橙	下層出土
2-44 16	SD6009	弥生土器	甕	30.5+	8.0+	-	-	-	-	にざい・褐	にざい・褐	中層出土
2-44 17	SD6009	弥生土器	甕	22.2+	26.5	7.8	-	-	-	明赤褐	明赤褐	中層出土
2-44 18	SD6009	弥生土器	甕	23.2+	6.6+	-	-	-	-	にざい・黄緑	にざい・黄緑	下層出土
2-44 19	SD6009	弥生土器	甕	31.0+	8.6+	-	-	-	-	橙	橙	上層出土
2-44 20	SD6009	弥生土器	甕	26.2+	12.0+	-	-	-	-	浅黄緑	黑	中層出土
2-45 1	SD6009	弥生土器	甕	27.0+	9.0	-	-	-	-	橙	橙	-
2-45 2	SD6009	弥生土器	甕	40.0+	15.7+	-	-	-	-	明赤褐	明赤褐	中層出土
2-45 3	SD6009	弥生土器	甕	21.0+	13.5+	-	-	-	-	にざい・赤褐	明赤褐	上層出土
2-45 4	SD6009	弥生土器	甕	19.0+	4.7+	-	-	-	-	にざい・黄緑	灰	下層出土

表2-4 ハツ並金丸透孔環状周辺 弥生時代出土遺物（土器）

番号 掘出 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				外観	内面	色調	備考	登錄番号
				口径	器高	底径	長さ					
2-45 5 SD6009	弥生土器	甕	甕	24.6*	9.5+	-	-	-	にざい、縁	にざい、縁	上層出土	02000080
2-45 6 SD6009	弥生土器	甕	甕	27.0*	8.7+	-	-	縁	縁	縁	下層出土	02000162
2-45 7 SD6009	弥生土器	甕	甕	31.6*	4.0+	-	-	浅黄縁	灰黄	浅黄	下層出土	02000159
2-45 8 SD6009	弥生土器	甕	甕	29.6*	16.4+	-	-	にざい、縁	にざい、縁	にざい、縁	-	02000145
2-45 9 SD6009	弥生土器	鉢	30.0*	16.0+	-	-	-	浅黄縁	浅黄縁	浅黄	中層出土	02000269
2-45 10 SD6009	弥生土器	甕	甕	22.6*	8.7+	-	-	明赤褐	明赤褐	明赤褐	下層出土	02000292
2-45 11 SD6009	弥生土器	甕	甕	35.4*	12.0+	-	-	にざい、縁	にざい、縁	にざい、縁	下層出土	02000187
2-45 12 SD6009	弥生土器	甕	甕	21.2*	8.7+	-	-	にざい、縁	にざい、縁	にざい、縁	下層出土	02000184
2-45 13 SD6009	弥生土器	甕	甕	26.0*	3.4+	-	-	縁	縁	縁	下層出土	02000160
2-45 14 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	5.2+	7.4	-	明赤褐	赤褐	赤褐	中層出土	02000282
2-45 15 SD6009	弥生土器	甕	甕	21.0*	7.7+	-	-	縁	縁	縁	中層出土	02000102
2-45 16 SD6009	弥生土器	甕	甕	23.2*	17.4+	-	-	明褐	縁	縁	下層出土	02000210
2-45 17 SD6009	弥生土器	甕	甕	24.6*	11.7+	-	-	縁	縁	縁	下層出土	02000188
2-45 18 SD6009	弥生土器	甕	甕	21.2*	17.8	6.7	-	にざい、縁	にざい、縁	にざい、縁	下層出土	02000133
2-45 19 SD6009	弥生土器	甕	甕	27.4*	10.2+	-	-	灰黄	灰黄	灰黄	下層出土	02000284
2-45 20 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	6.0	7.3	-	明赤褐	明赤褐	明赤褐	最下層出土	02000292
2-45 21 SD6009	弥生土器	甕	甕	6.5+	7.6	-	-	にざい、赤褐	にざい、赤褐	にざい、赤褐	下層出土	02000051
2-45 22 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	8.3+	6.3	-	にざい、黄縁	にざい、黄縁	にざい、黄縁	下層出土	02000298
2-45 23 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	6.7	4.6	-	明赤褐	にざい、褐	にざい、褐	下層出土	02000223
2-45 24 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	7.3+	7.2	-	縁	縁	縁	中層出土	02000087
2-45 25 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	10.5+	7.9	-	縁	縁	縁	-	02000471
2-45 26 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	19.0+	6.8	-	縁	縁	縁	中層出土	02000089
2-45 27 SD6009	弥生土器	甕	甕	-	18.3+	7.8	-	縁	縁	縁	下層出土	02000163
2-46 1 SD6009	弥生土器	鉢	鉢	31.4*	15.7+	-	-	明赤褐	明赤褐	明赤褐	下層出土	02000206

表2-4 ハツ星金丸遺跡環濠周辺 張生時代出土遺物(土器)

番号	種別	出土地位置	寸法	口径			底径	長さ	幅	厚さ	内面	色調	備考	防錆番号
				口径	底高	底径								
2-46 2	銚子	SD6009	張生土器	鉢	35.2*	16.1+	-	-	-	-	明黄橙	明黄橙	下層出土	02000155
2-46 3	銚子	SD6009	張生土器	鉢	21.2*	11.5*	7.0	-	-	-	橙	橙	下層出土	02000180
2-46 4	銚子	SD6009	張生土器	鉢	13.0*	7.3	5.8	-	-	-	橙	橙	下層出土	02000207
2-46 5	銚子	SD6009	張生土器	鉢	19.2*	13.2	7.0	-	-	-	橙	橙	上層出土	02000073
2-46 6	銚子	SD6009	張生土器	蓋	24.8*	11.4	7.1	-	-	-	橙	橙	下層出土	02000059
2-46 7	銚子	SD6009	張生土器	鉢	8.5	8.8	5.8	-	-	-	にじみ橙	にじみ橙	-	02000478
2-46 8	銚子	SD6009	張生土器	蓋	-	8.6+	5.8	-	-	-	黒褐	黒	上層出土	02000121
2-46 9	銚子	SD6009	張生土器	鉢	12.8*	10.0	6.4	-	-	-	橙	橙	上層出土	02000070
2-46 10	銚子	SD6009	張生土器	劫鉄車	-	-	-	-	4.3	4.4	1.2	橙	-	02000149
2-46 11	銚子	SD6009	張生土器	劫鉄車	-	-	-	-	4.5	4.5	1.0	にじみ黄橙	-	02000453
2-46 12	銚子	SD6009	張生土器	劫鉄車	-	-	-	-	5.5	5.4	1.0	橙	-	02000148
2-46 13	銚子	SD6009	張生土器	投彈子	-	-	-	-	4.7	2.3	2.7	にじみ橙	-	02000150
2-46 14	銚子	SD6009	張生土器	投彈子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	02000270
2-47 1	銚子	SH6015	張生土器	甕	25.6*	5.7+	-	-	-	-	明赤褐	明赤褐	-	02000274
2-47 2	銚子	SH6015	張生土器	甕	22.8*	4.0+	-	-	-	-	にじみ橙	にじみ橙	-	02000275
2-47 3	銚子	SH6015	張生土器	甕	-	14.3+	9.0	-	-	-	にじみ橙	にじみ橙	-	02000273
2-47 4	甕	SH6021	張生土器	甕	25.4*	13.5+	-	-	-	-	橙	明黄黃	-	02000880
2-47 5	甕	SH6021	張生土器	甕	-	5.5+	7.6*	-	-	-	橙	明黄黃	-	02000880
2-47 6	甕	SH6034	張生土器	甕	20.8*	5.9	-	-	-	-	にじみ褐	にじみ褐	-	02000278
2-47 7	甕	SH6034	張生土器	甕	-	5.4+	7.6*	-	-	-	にじみ橙	暗褐色	-	02000280
2-47 8	甕	SH6034	張生土器	甕	-	5.7+	7.6	-	-	-	橙	橙	-	02000281
2-47 9	甕	SH6036	張生土器	甕	21.6*	4.2+	-	-	-	-	橙	橙	-	02000282
2-47 10	甕	SH6034	張生土器	甕	-	3.3+	9.0*	-	-	-	橙	橙	-	02000279
2-47 11	甕	SH6036	張生土器	甕	-	4.7+	8.2	-	-	-	明赤褐	明赤褐	-	02000283

表2-4 ハツ並金丸埴輪周辺 弥生時代出土遺物（土器）

番号 掘出 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				色調	備考	登録番号		
				口径	器高	底径	長さ					
2-47 12	SK6008	弥生土器	壺	11.2*	16.8	5.9	-	-	浅黄橙	-	(2)00015	
2-47 13	SK6012	弥生土器	壺	30.0*	4.3+	-	-	にじみ、橙	にじみ、橙	-	(2)000271	
2-47 14	SK6012	弥生土器	壺	-	3.9+	5.4*	-	-	橙	橙	-	(2)000272
2-47 15	SK6023	弥生土器	壺	34.8*	8.2+	-	-	橙	橙	-	(2)000249	
2-47 16	SK6023	弥生土器	壺	19.6*	5.0+	-	-	にじみ、橙	にじみ、橙	-	(2)000250	
2-47 17	SK6023	弥生土器	壺	-	4.5+	7.6*	-	-	橙	橙	-	(2)000251
2-47 18	SK6023	弥生土器	壺	-	5.5+	9.0*	-	-	橙	橙	-	(2)000253
2-47 19	SK6023	弥生土器	壺	-	4.0+	8.8*	-	-	橙	橙	-	(2)000252
2-47 20	SK6024	弥生土器	壺	21.3	23.2	7.9	-	-	橙	橙	-	(2)000257
2-47 21	SK6024	弥生土器	壺	-	4.0	8.2	-	-	黄橙	黄橙	-	(2)000258
2-47 22	SK6035	弥生土器	壺	-	16.8+	6.6	-	-	橙	橙	-	(2)000254
2-47 23	SK6036	弥生土器	鉢	10.1	6.1	5.6	-	-	橙	橙	-	(2)000255
2-47 24	SK6031	弥生土器	壺	29.6*	24.2	-	-	-	橙	橙	-	(2)000256
2-47 25	SK6048	弥生土器	壺	-	7.5+	10.1	-	-	橙	橙	-	(2)000244
2-47 26	SK6048	弥生土器	壺	-	10.0	7.1	-	-	橙	橙	-	(2)000243
2-47 27	SK6048	弥生土器	壺	-	8.0	6.5	-	-	明赤褐	明赤褐	-	(2)000242
2-47 28	SK6040	弥生土器	壺	13.0*	9.3+	-	-	-	明赤褐	明赤褐	-	(2)000240
2-47 29	SK6043	弥生土器	壺	-	3.9+	10.6	-	-	明赤褐	明赤褐	-	(2)000241
2-47 30	SK6050	弥生土器	壺	-	15.5+	7.2	-	-	浅黄橙	浅黄橙	-	(2)000248
2-47 31	SK6050	弥生土器	壺	-	7.2+	8.0	-	-	橙	橙	-	(2)000246
2-47 32	SK6050	弥生土器	壺	-	5.8+	8.0	-	-	橙	橙	-	(2)000245
2-47 33	SK6050	弥生土器	壺	-	5.5+	8.0	-	-	橙	橙	-	(2)000247

表2-5 八ツ釜金丸遺跡周辺 張生時代出土遺物（石器）

番号 抑固 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				色調	備考	登錄番号	
				口径	器高	底径	長さ				
2-48 1	SH6021	石器	石包丁	-	-	-	6.2	1.9	0.5	-	02000426
2-48 2	SK6048	石器	石包丁	-	-	-	8.1+	4.2+	0.7	-	02002059
2-48 3	SD6009	石器	石包丁	-	-	-	10.7	4.4	0.6	-	02000435
2-48 4	SD6009	石器	石包丁	-	-	-	5.8+	4.3+	0.8	-	02000440
2-48 5	SD6009	石器	石包丁	-	-	-	6.4+	2.7+	0.4	-	02000436
2-48 6	SH6028	石器	石斧	-	-	-	6.4+	3.5+	1.1	-	02000427
2-48 7	SK6040	石器	石斧	-	-	-	11.5	2.7	1.8	-	02002058
2-48 8	SD6009	石器	石斧	-	-	-	11.2+	5.1+	1.7+	-	02000441
2-48 9	SD6009	石器	石斧	-	-	-	12.3	4.5	2.3	-	02000432
2-48 10	SD6009	石器	石斧	-	-	-	11.2+	6.0+	2.7+	-	02000438
2-48 11	SD6009	石器	石斧	-	-	-	5.5	1.0	1.0	-	02002052
2-48 12	SK6040	石器	石斧	-	-	-	7.3+	5.9	3.7	-	02002057
2-48 13	SD6009	石器	石斧	-	-	-	6.4+	6.3	2.7+	-	02002056
2-48 14	SD6009	石器	石斧	-	-	-	6.7+	4.9+	3.4+	-	02000434
2-48 15	SD6009	石器	石斧	-	-	-	13.5+	7.7+	3.3	-	02000450
2-48 16	SD6009	石器	石斧	-	-	-	16.6+	7.1	4.5	-	02000439
2-48 17	SD6009	石器	石斧	-	-	-	10.1+	3.6+	3.6+	-	02000437
2-48 18	SD6009	石器	石斧	-	-	-	8.0+	6.8	2.5+	-	02002054
2-48 19	SD6009	石器	石斧	-	-	-	12.5+	7.2	4.1	-	02002001
2-49 1	SD6009	石器	敲石	-	-	-	6.8+	5.5+	5.5	-	02000445
2-49 2	SD6009	石器	敲石	-	-	-	4.4+	8.9+	4.9+	-	02000449
2-49 3	SD6009	石器	敲石	-	-	-	6.6+	4.8+	4.1	-	02002051
2-49 4	SD6009	石器	敲石	-	-	-	7.5+	6.5+	4.4	-	02002050
2-49 5	SD6009	石器	敲石	-	-	-	9.4	8.2	5.5	-	02000448
2-49 6	SD6009	石器	敲石	-	-	-	9.2+	4.8+	4.7	-	02000444
2-49 7	SD6009	石器	磨石	-	-	-	9.2	5.9+	3.2	-	02002049
2-49 8	SD6009	石器	磨石	-	-	-	5.2+	3.9+	3.9	-	02000447
2-49 9	SH6036	石器	砥石	-	-	-	6.6+	3.2+	1.5	-	02000428

表2-5 八卦並金丸遺跡環壕周辺 張生時代出土遺物（石器）

番号 抑固 遺物	出土位置	種別	器種	寸法				色調	備考	登錄番号
				口径	器高	底径	長さ			
2-49 10	SD6009	石器	砥石	-	-	-	6.2	6.5	5.0	-
2-49 11	SD6009	石器	砥石	-	-	-	10.1+	8.9+	1.6+	-
2-49 12	SK6030	石器	刮削器	-	-	-	4.1+	4.4	0.5	-
2-49 13	SD6009	石器	砥石	-	-	-	7.9	1.5	1.0	-
2-49 14	SD6009	石器	砥石	-	-	-	9.5+	6.7+	2.7+	-
2-50 1	SK6040	石器	削器	-	-	-	4.8	7.1	1.3	-
2-50 2	SD6009	石器	削器	-	-	-	6.2	4.0	1.0	-
2-50 3	SD6009	石器	削器	-	-	-	8.1	3.7	1.3	-
2-50 4	SD6009	石器	削器	-	-	-	7.5	4.8	1.1	-
2-50 5	SD6009	石器	削器	-	-	-	6.3	4.9	1.2	-
2-50 6	SD6009	石器	削器	-	-	-	6.5	3.8	1.4	-
2-50 7	SD6009	石器	削器	-	-	-	7.9	7.7	1.8	-
2-50 8	SH6034	石器	石匙	-	-	-	5.4	2.1	0.9	-
2-50 9	SH6028	石器	石鏨	-	-	-	2.2	1.8	0.5	-
2-50 10	SK6040	石器	石鏨	-	-	-	2.1	1.5	0.4	-
2-50 11	SK6040	石器	石鏨	-	-	-	1.6	1.6+	0.3	-
2-50 12	SK6022	石器	石鏨	-	-	-	2.7	2.1	0.5	-
2-50 13	SK6023	石器	石鏨	-	-	-	2.9	1.5	0.4	-
2-50 14	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	2.1	2.0	0.4	-
2-50 15	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	2.1	1.7	0.5	-
2-50 16	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	2.8	2.5	0.7	-
2-50 17	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	3.0	2.2+	0.5	-
2-50 18	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	2.2	2.0	0.5	-
2-50 19	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	3.6	1.4	0.6	-
2-50 20	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	2.2	1.8	0.4	-
2-50 21	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	3.0	1.8	0.4	-
2-50 22	SD6009	石器	石鏨	-	-	-	1.6	1.6	0.4	-

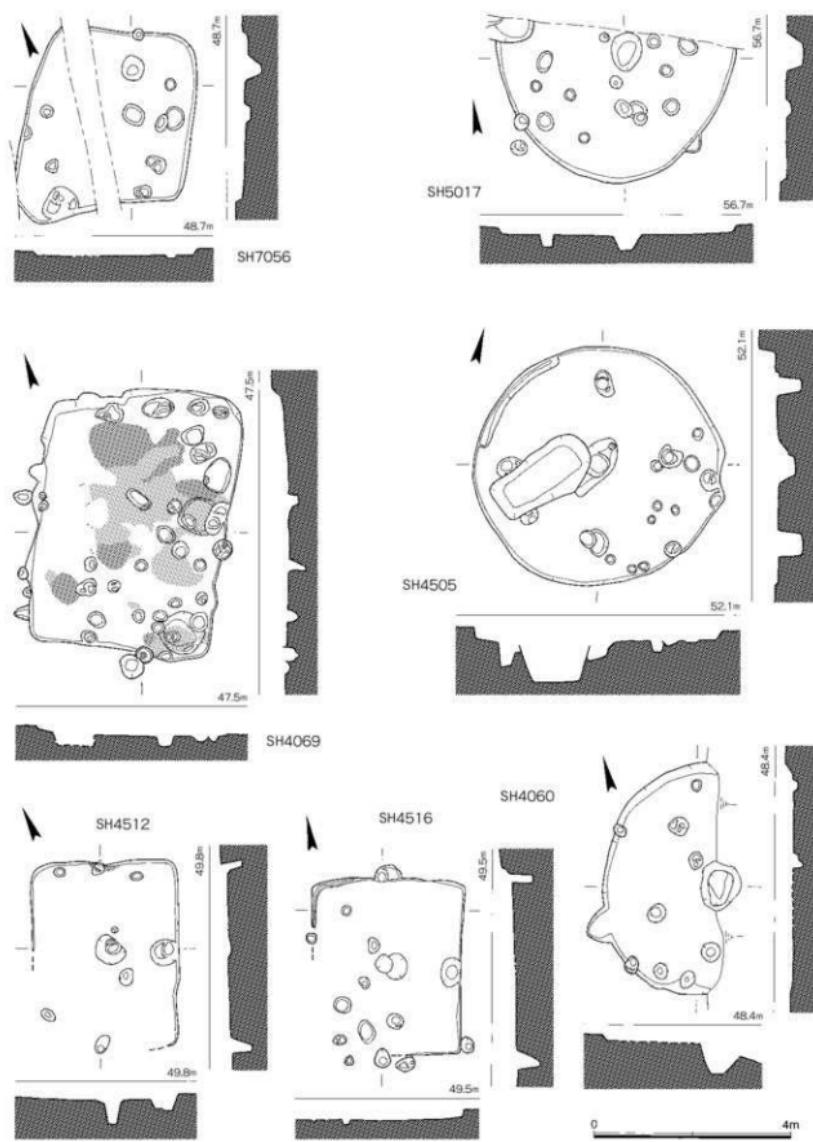


図2-51 弥生時代の堅穴住居1 (1/100)

柏比遺跡群3

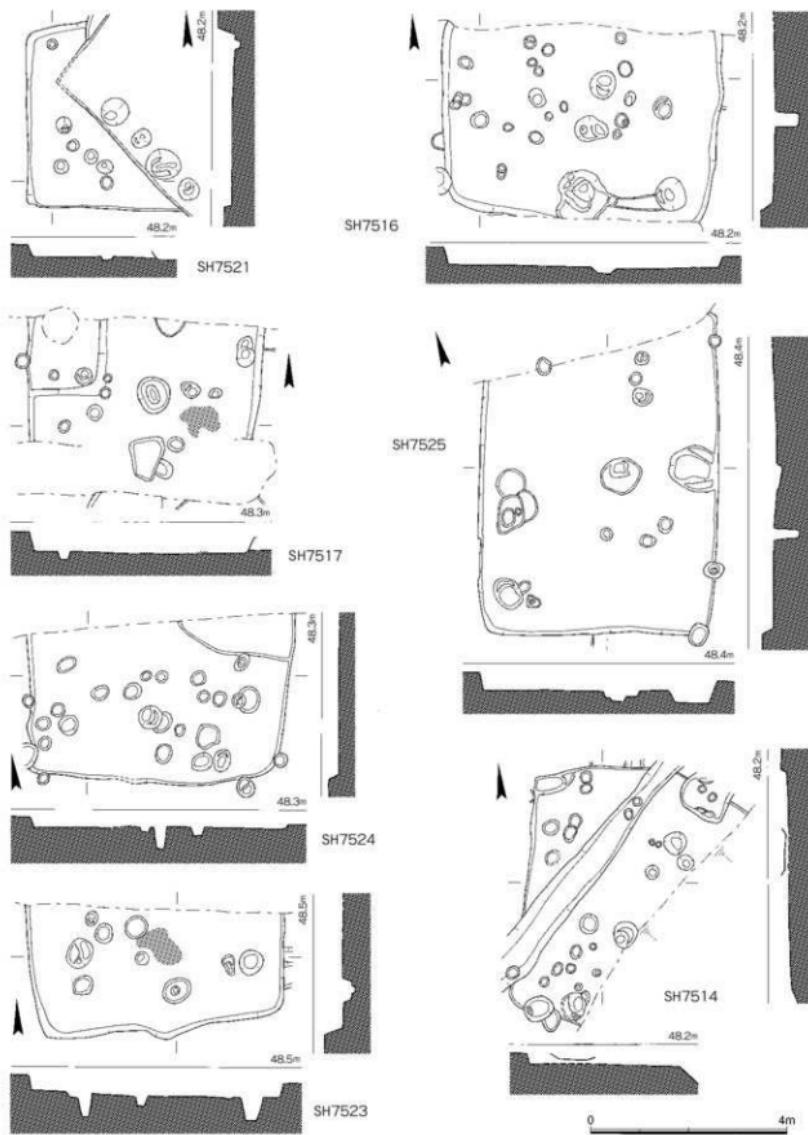


図2-52 弥生時代の堅穴住居2 (1/100)

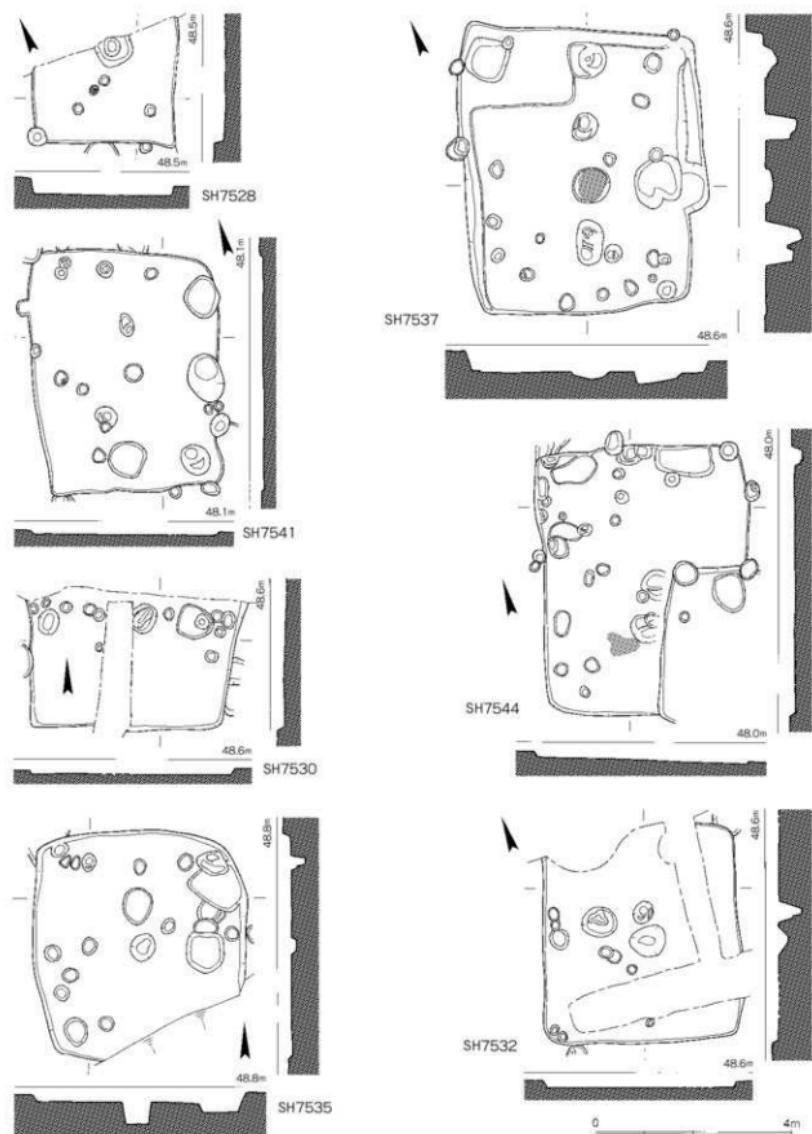


図2-53 弥生時代の堅穴住居3 (1/100)

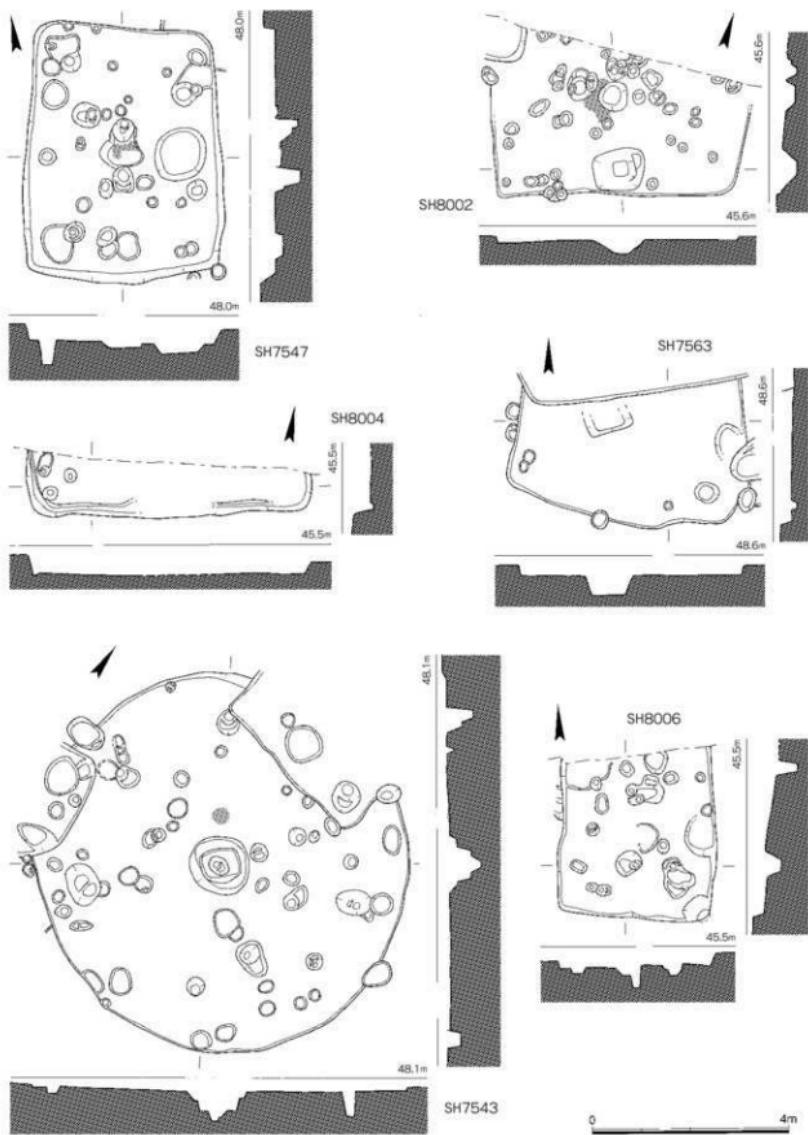


図2-54 弥生時代の堅穴住居4 (1/100)

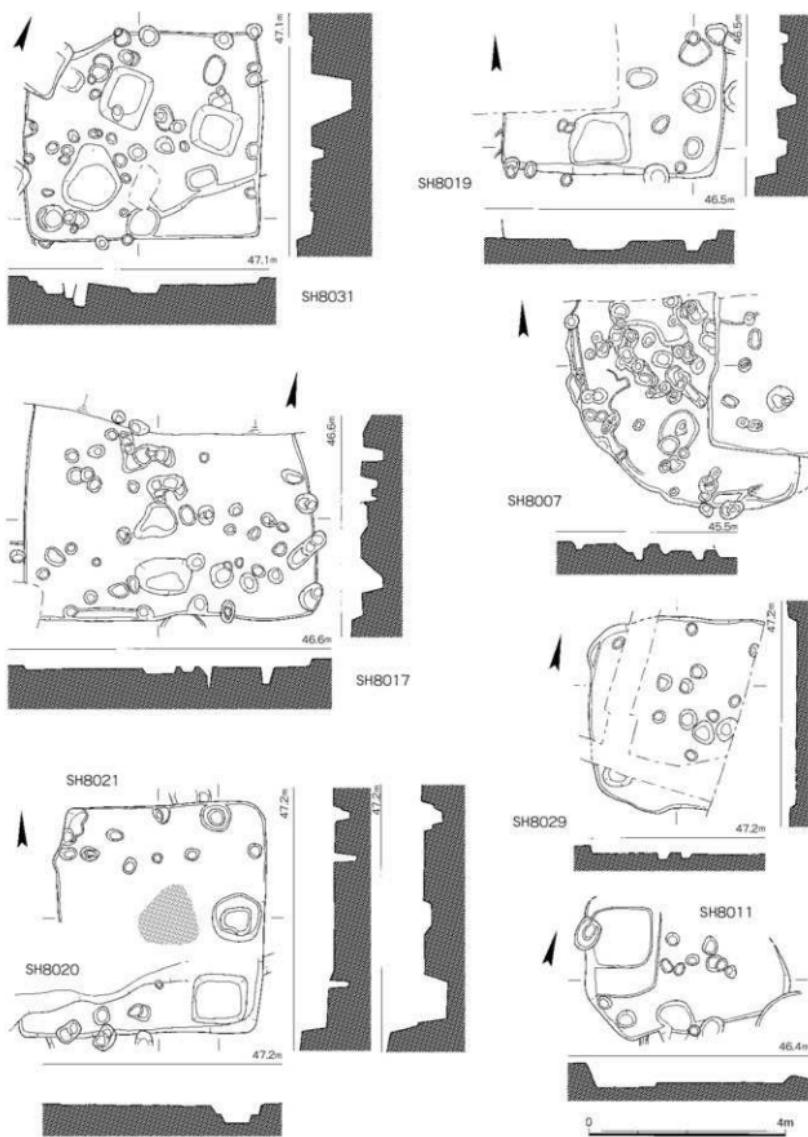


図2-55 弥生時代の竪穴住居5 (1/100)

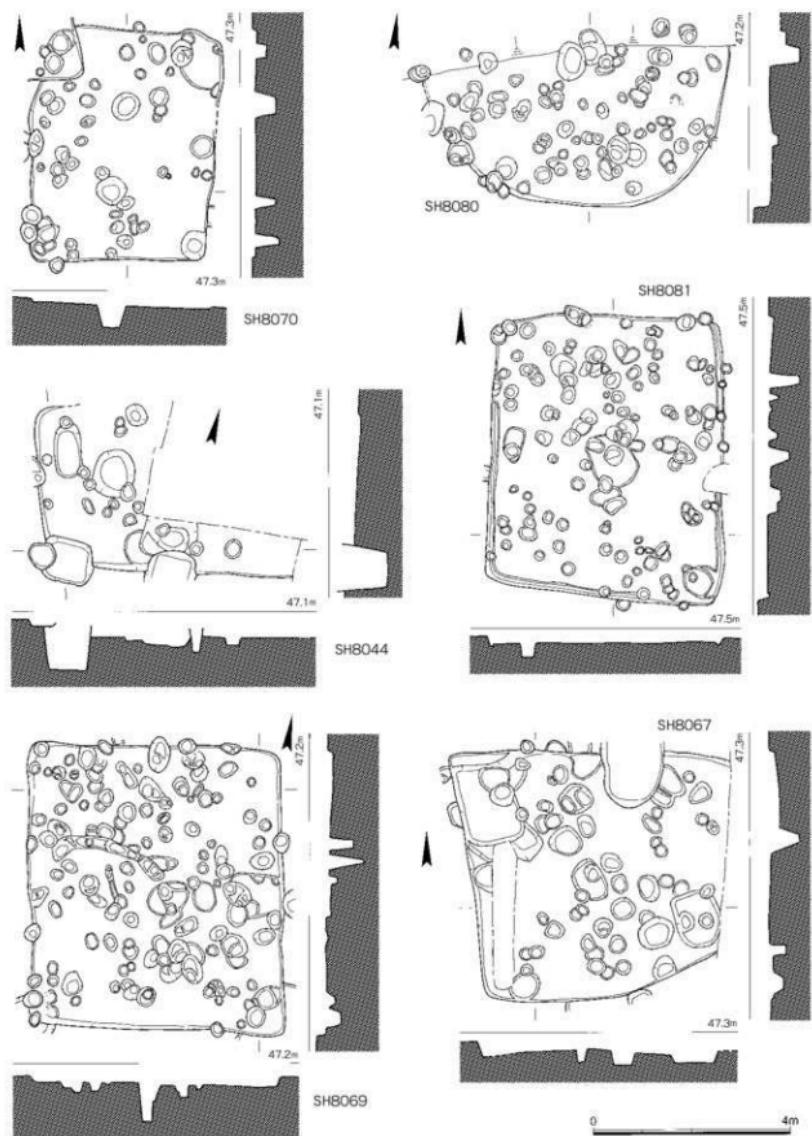


図2-56 弥生時代の堅穴住居6 (1/100)

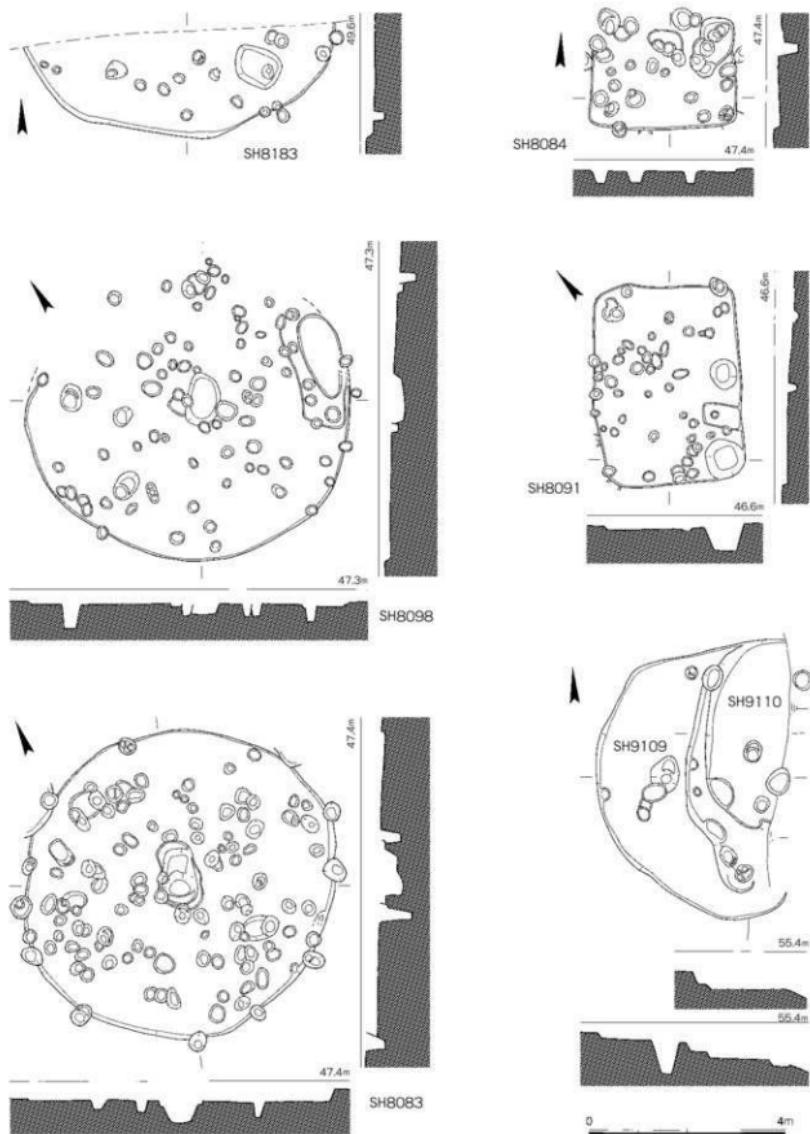


図2-57 弥生時代の堅穴住居7 (1/100)

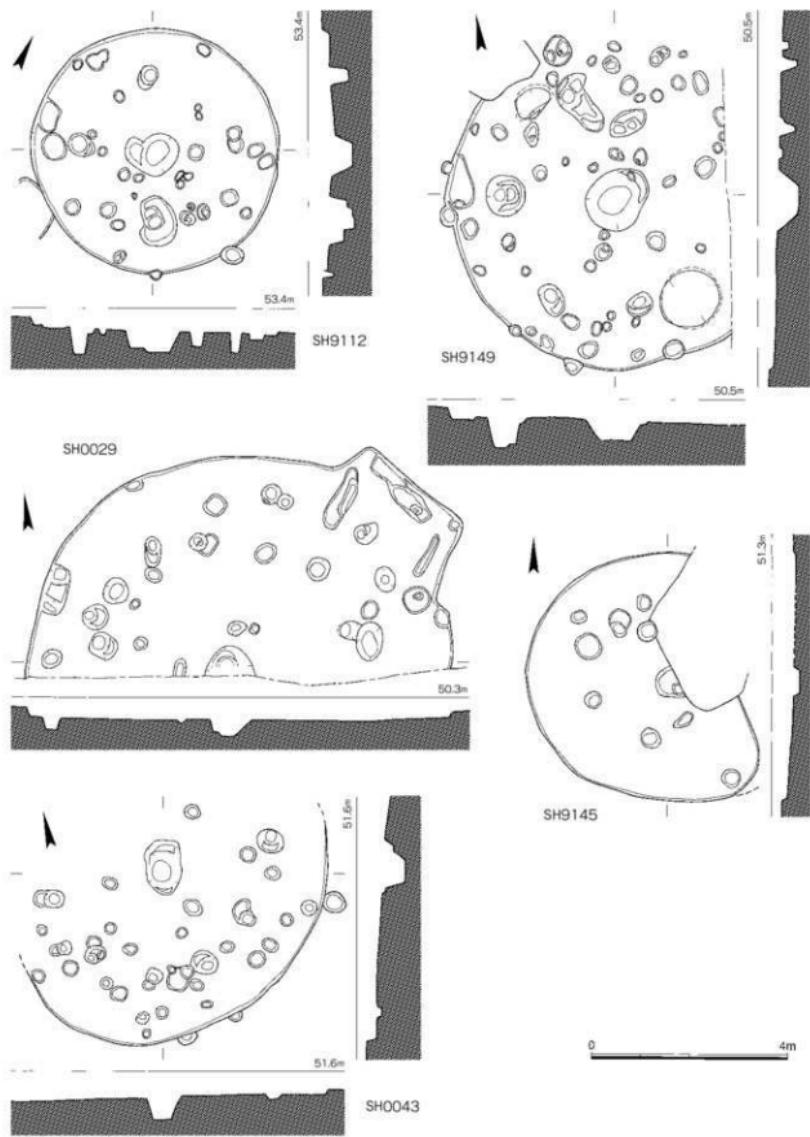


図2-58 弥生時代の堅穴住居B (1/100)

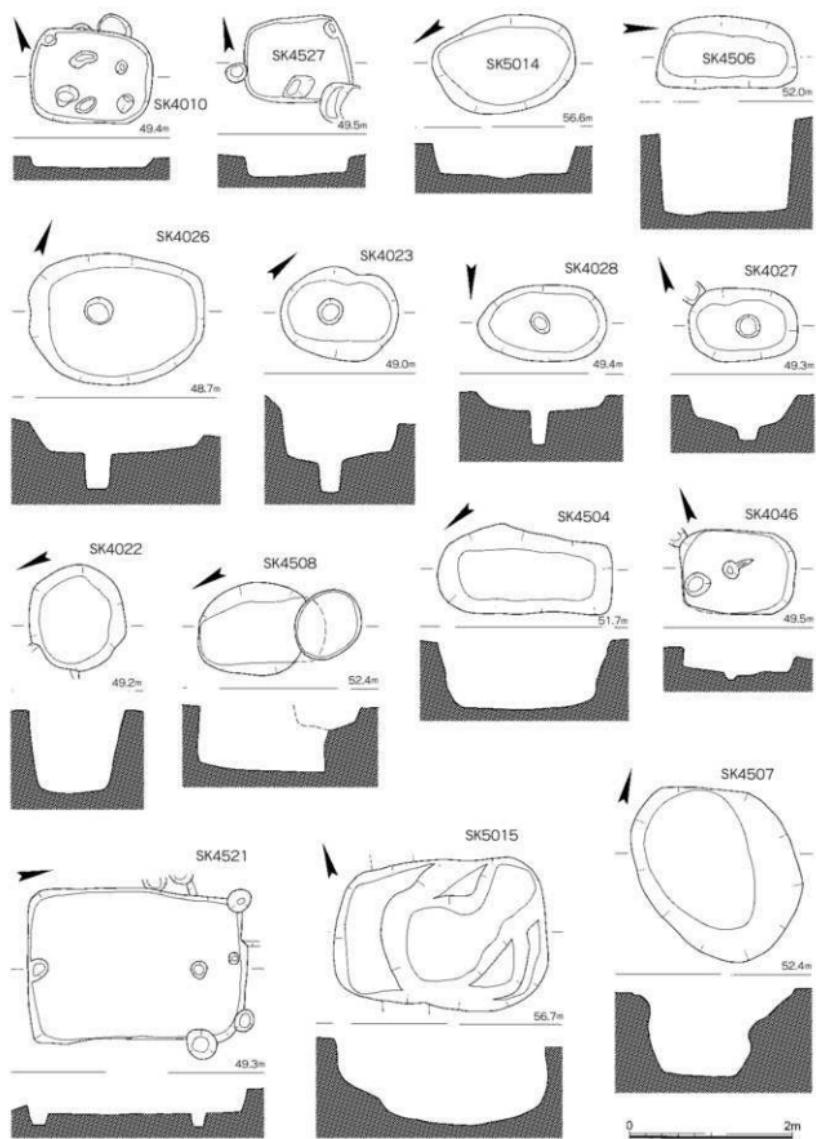


図2-59 弥生時代の土坑1 (1/60)

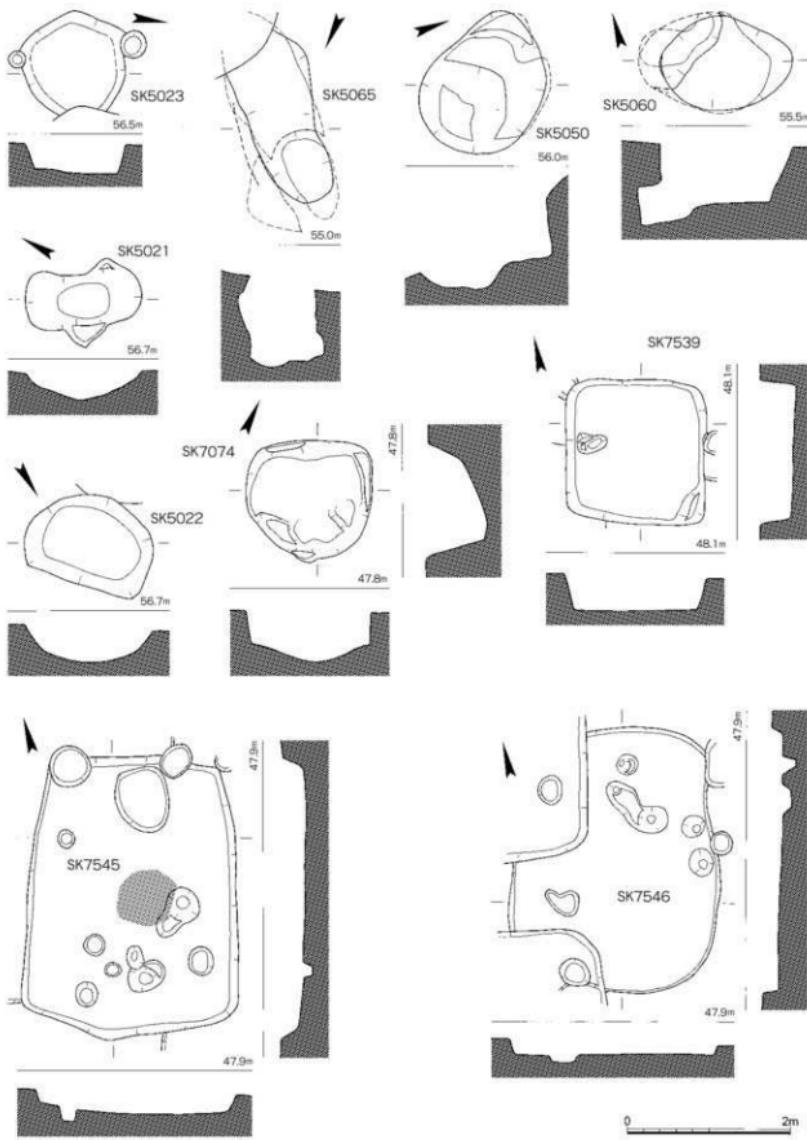


図2-60 弥生時代の土坑2 (1/60)

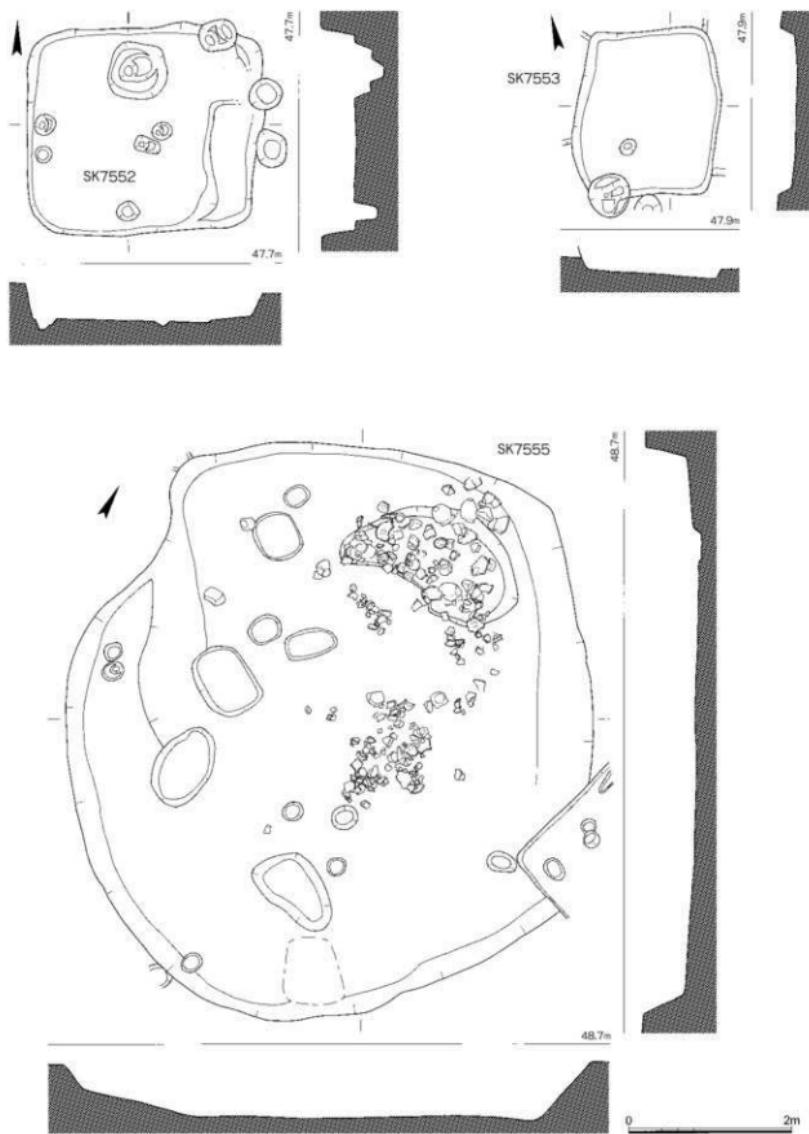


図2-61 弥生時代の土坑3 (1/60)

柏比遺跡群3

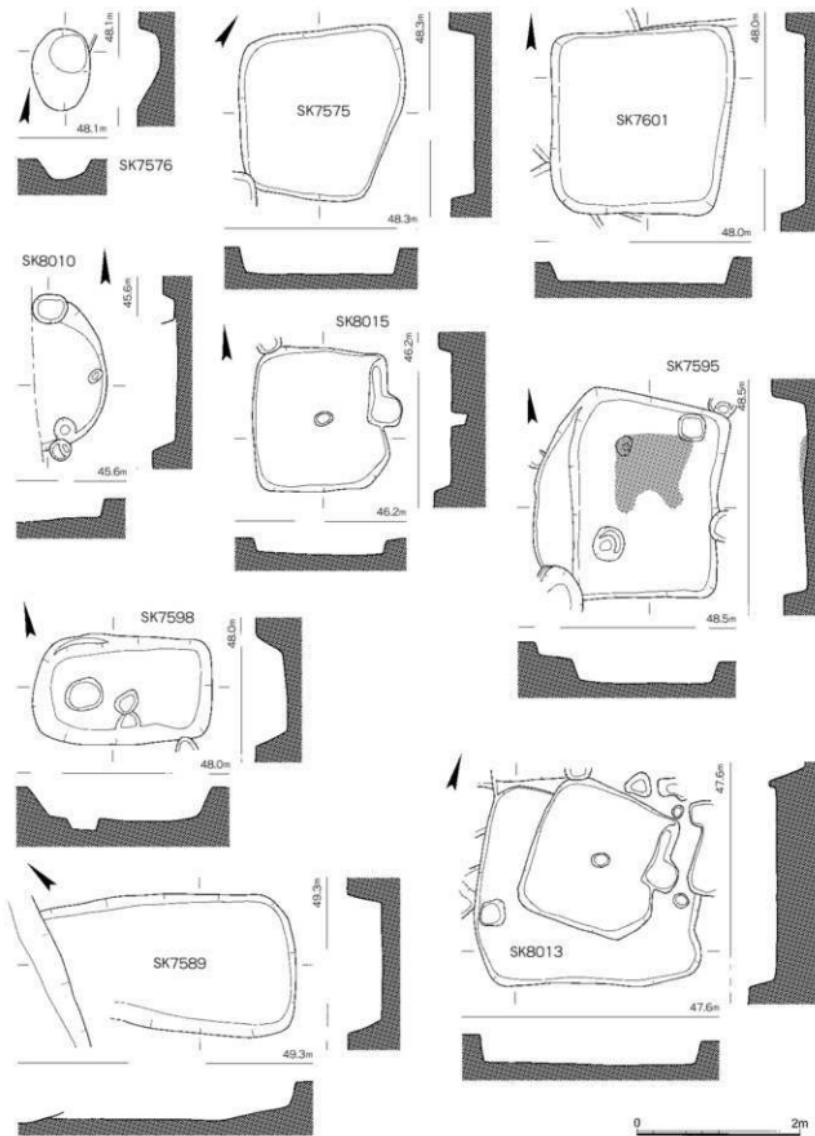


図2-62 弥生時代の土坑4 (1/60)

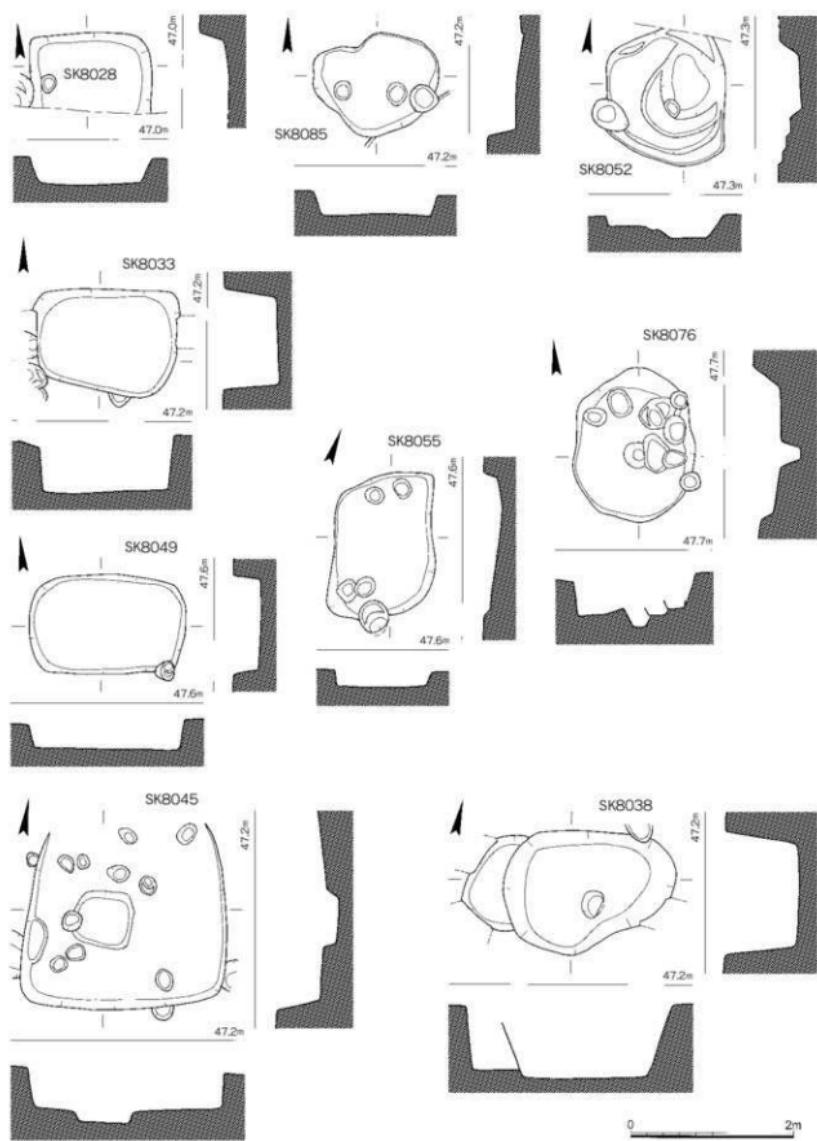


図2-63 弥生時代の土坑5 (1/60)

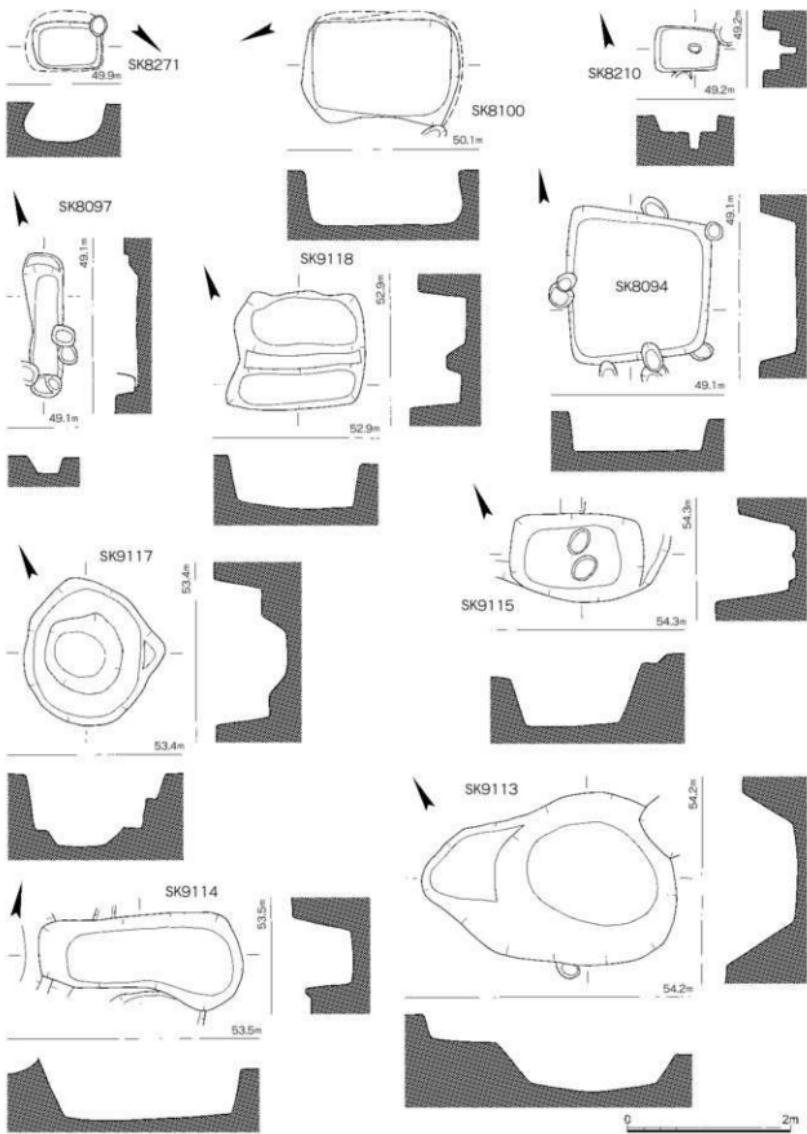


図2-64 弥生時代の土坑6 (1/60)

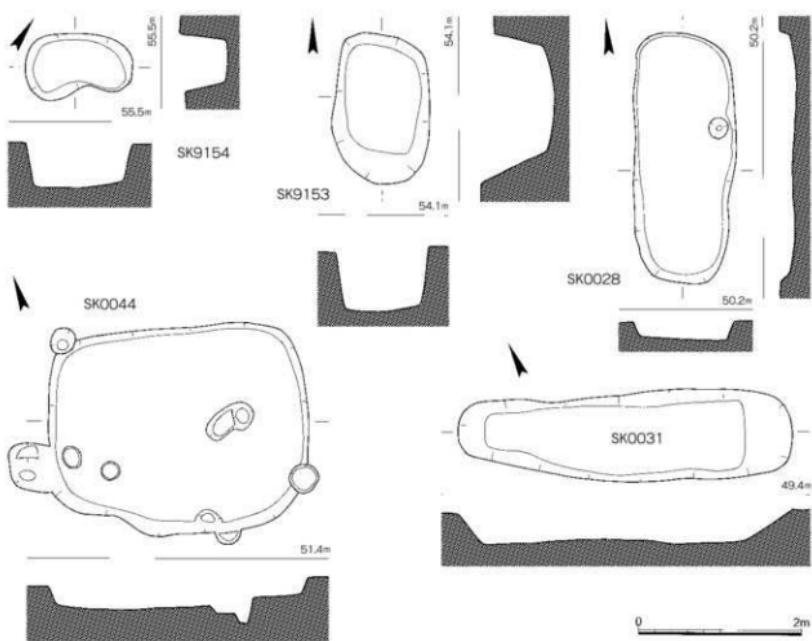


図2-65 弥生時代の土坑7 (1/60)

柏比遺跡群3

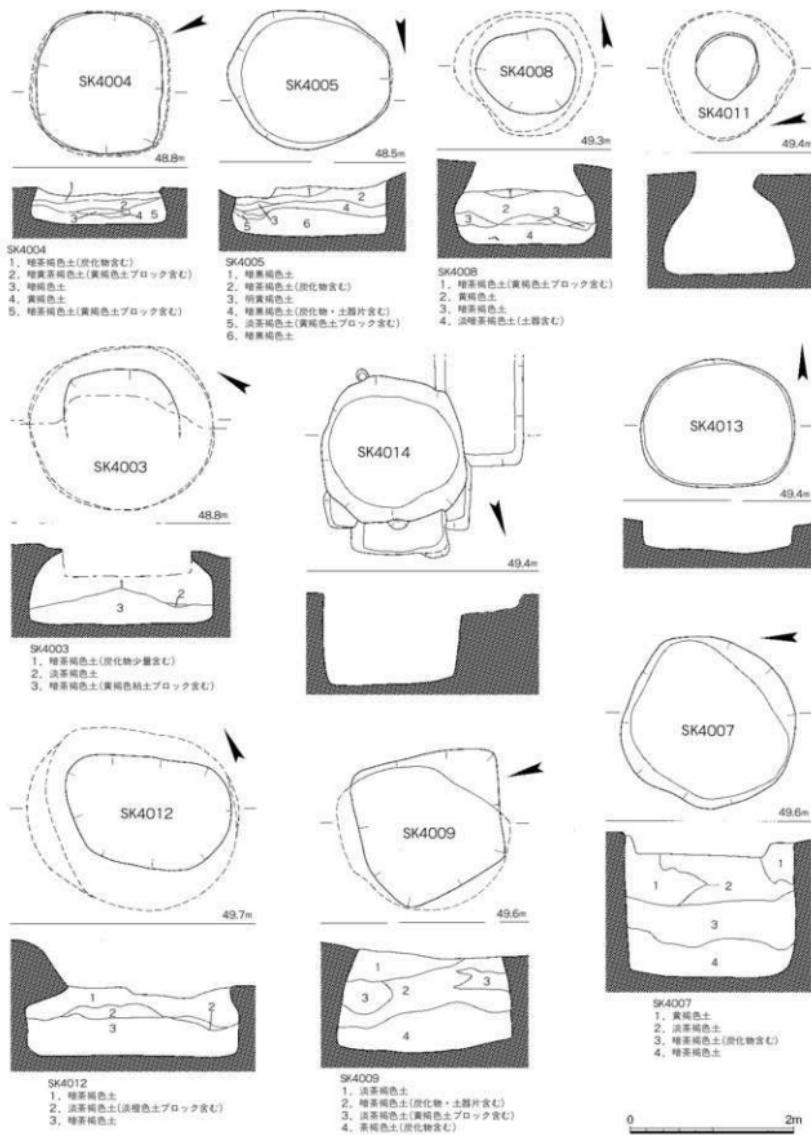


図2-66 弥生時代の貯藏穴(1/60)

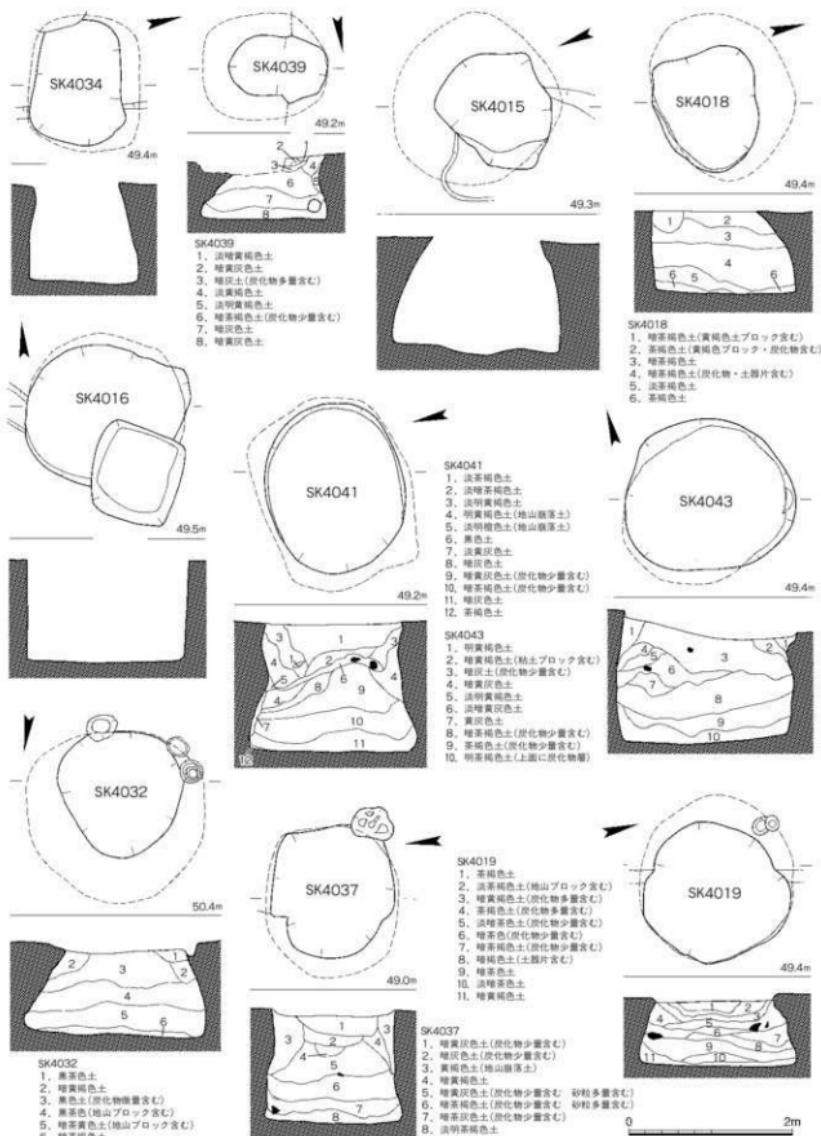


図2-67 弥生時代の貯藏穴2 (1/60)

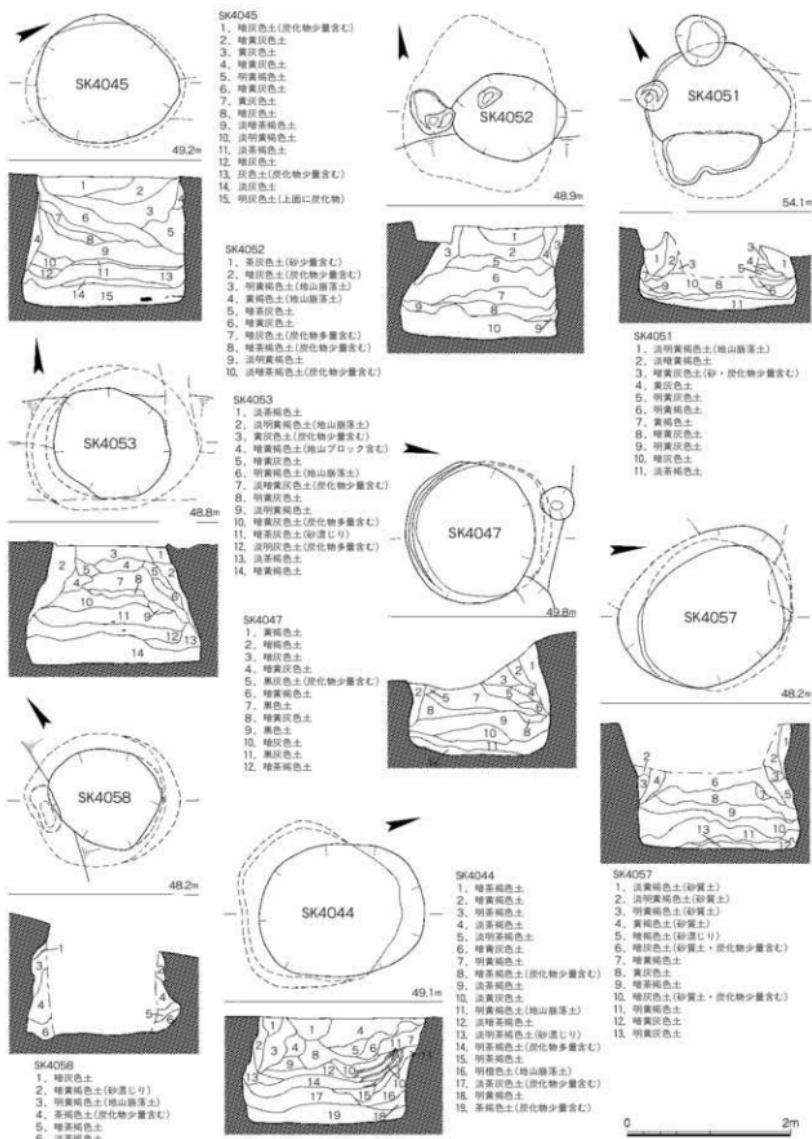


図2-68 弥生時代の貯藏穴3 (1/60)

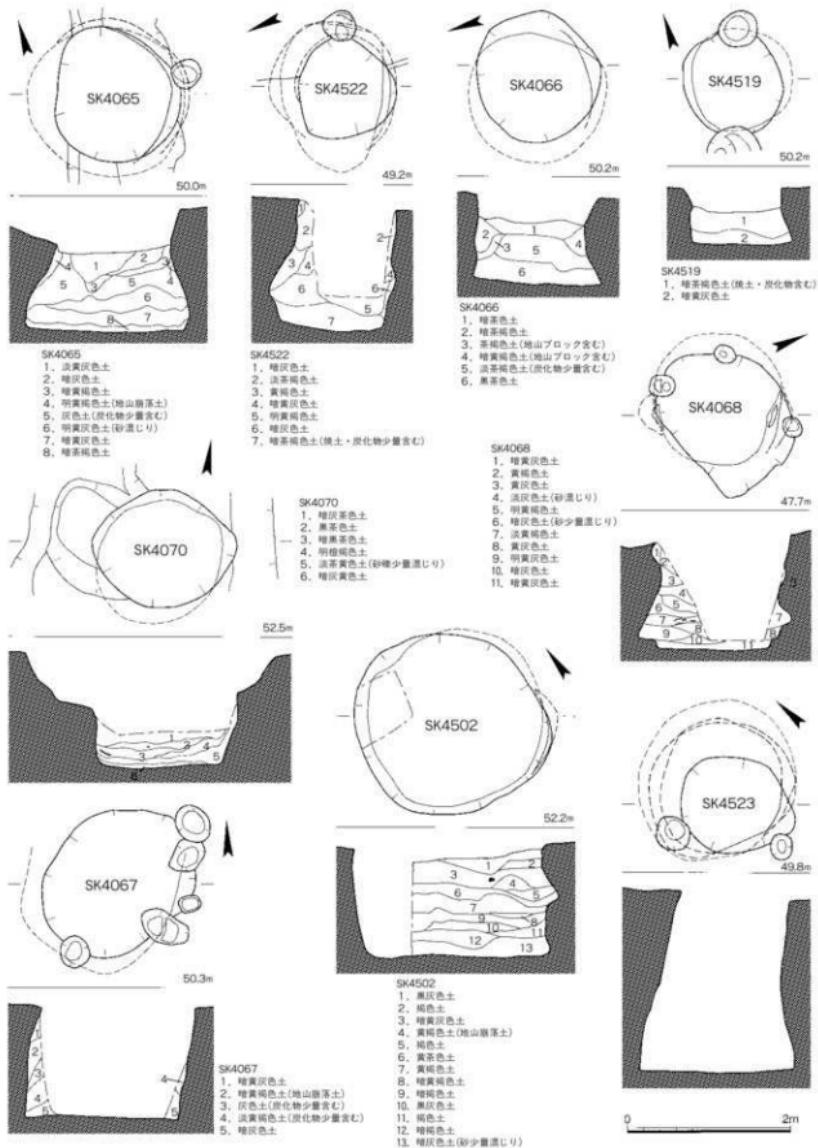


図2-69 猛生時代の貯藏穴4 (1/60)

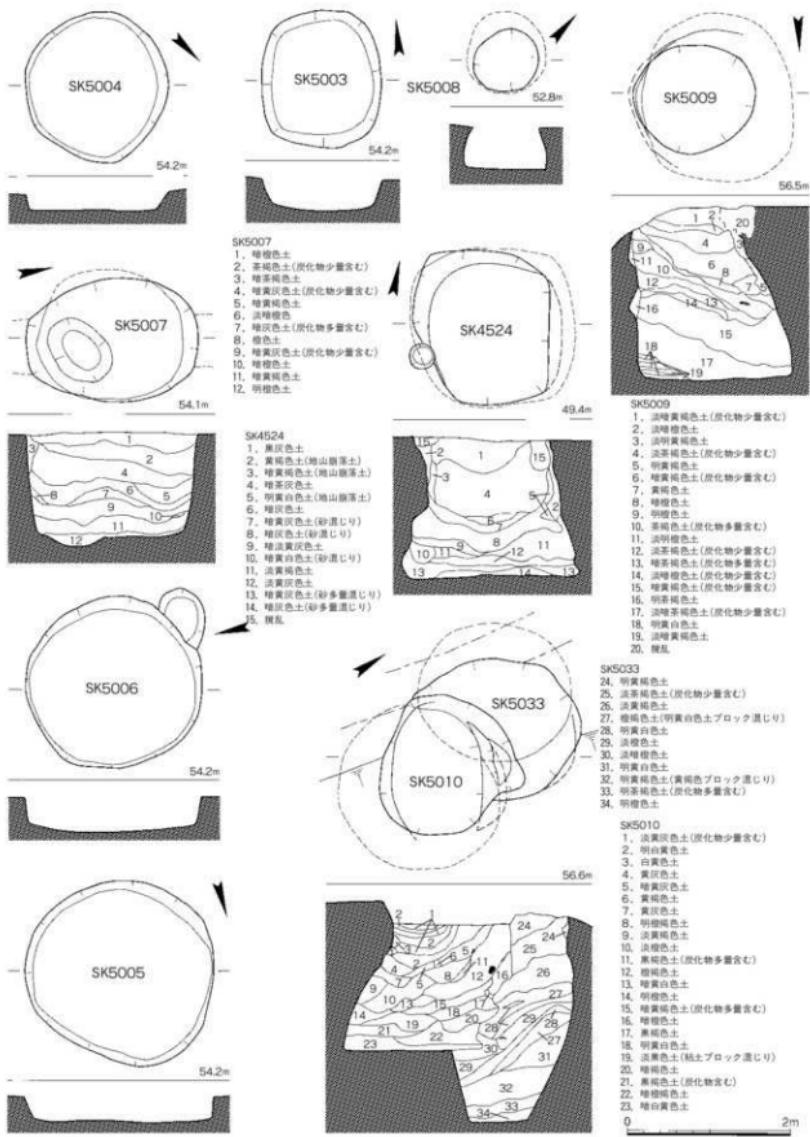


図2-70 弥生時代の貯蔵穴(1/60)

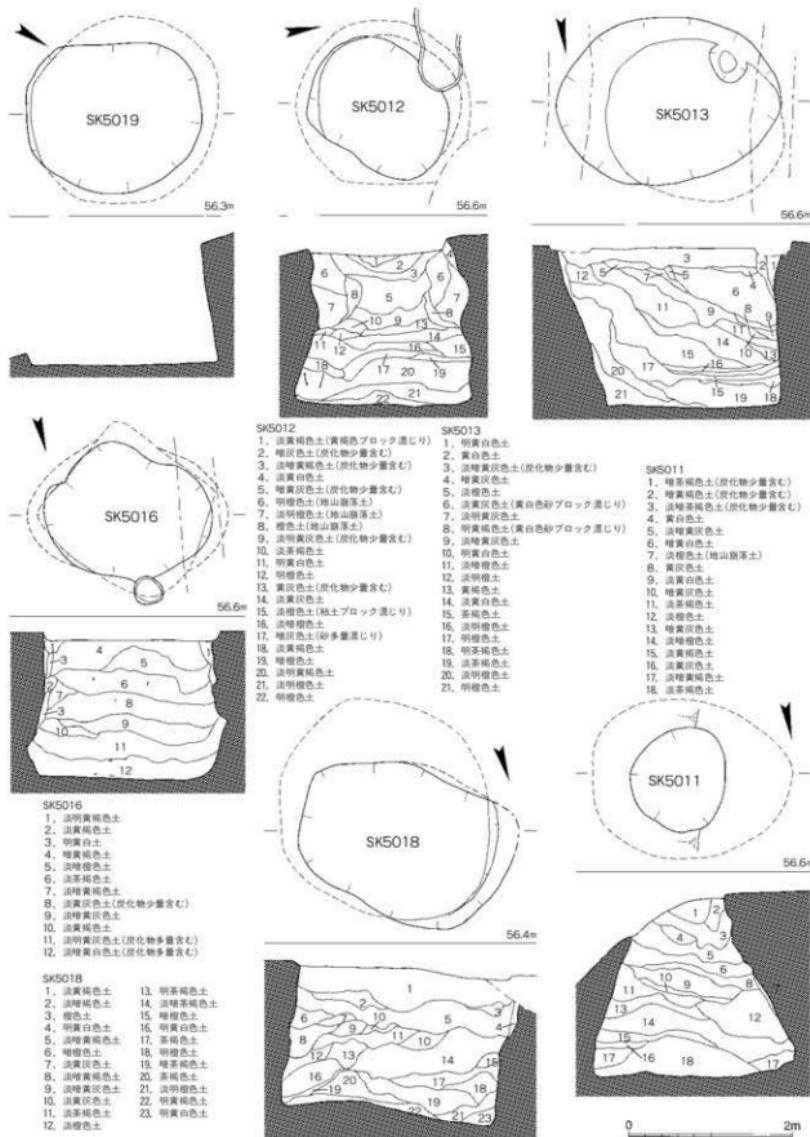


図2-71 弥生時代の貯藏穴6 (1/60)

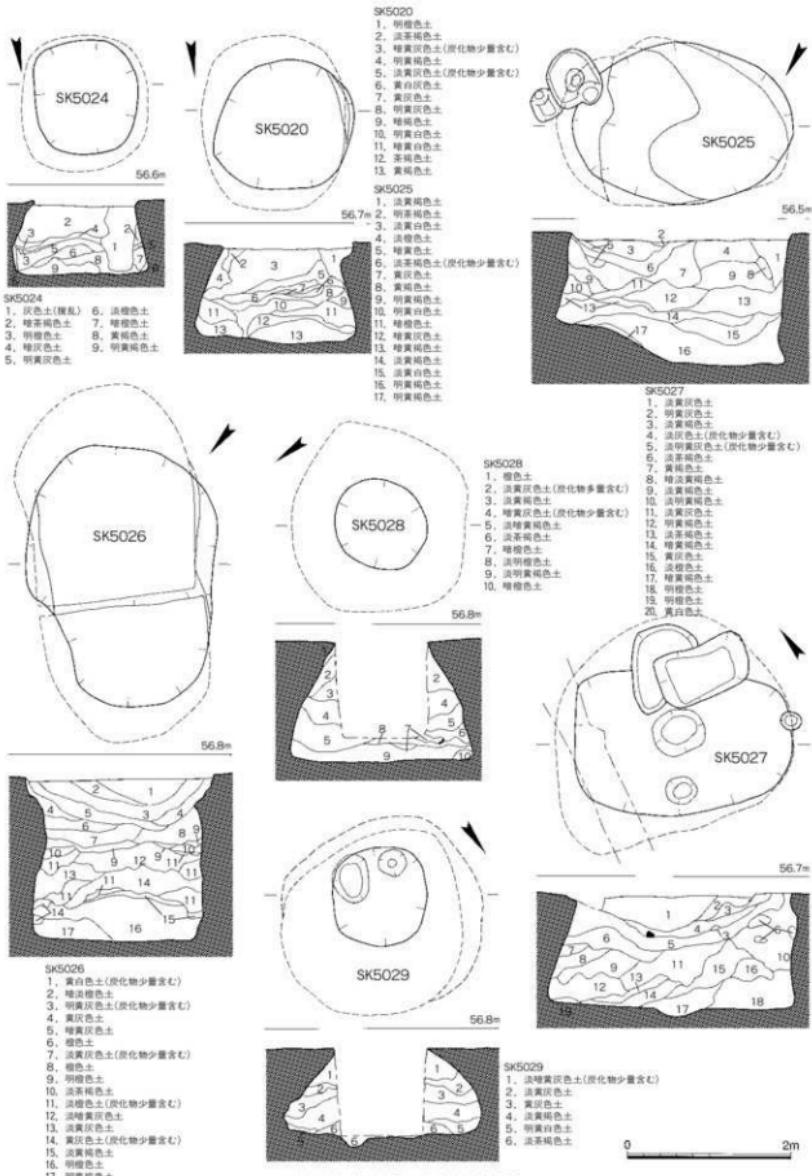


図2-72 弥生時代の貯藏穴(1/60)

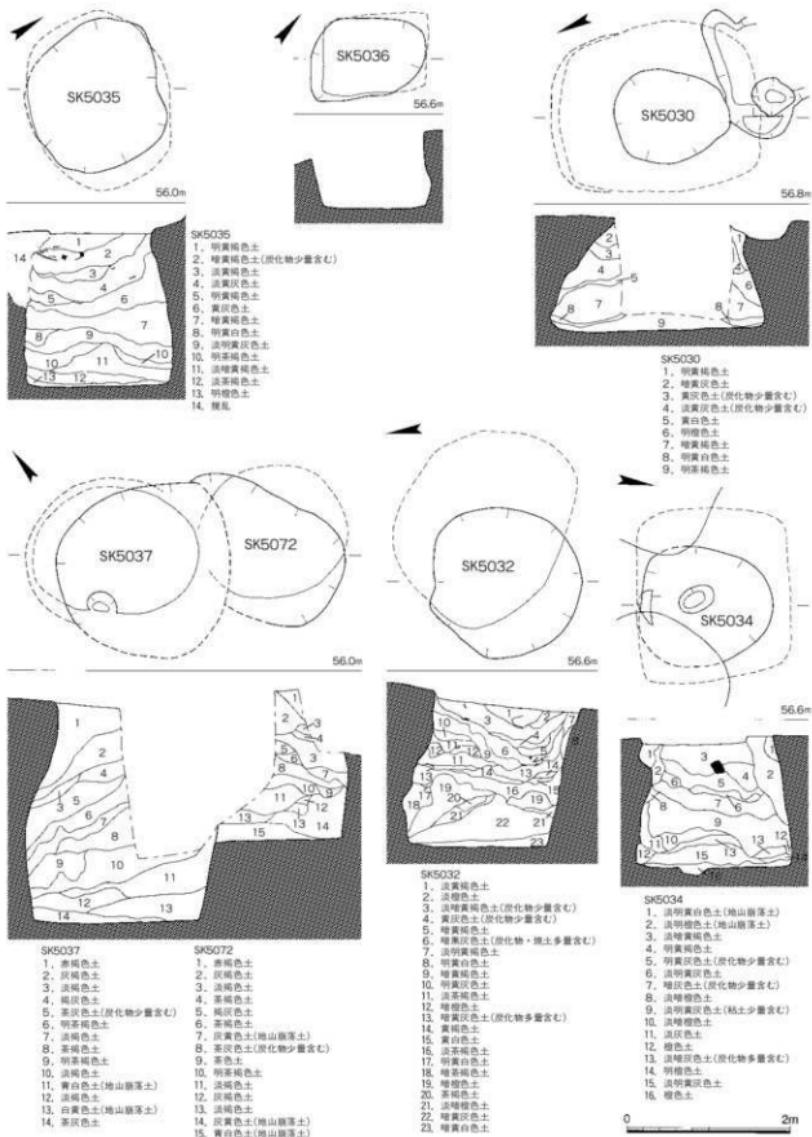


図2-73 弥生時代の貯藏穴（1/60）

植生遺跡群3

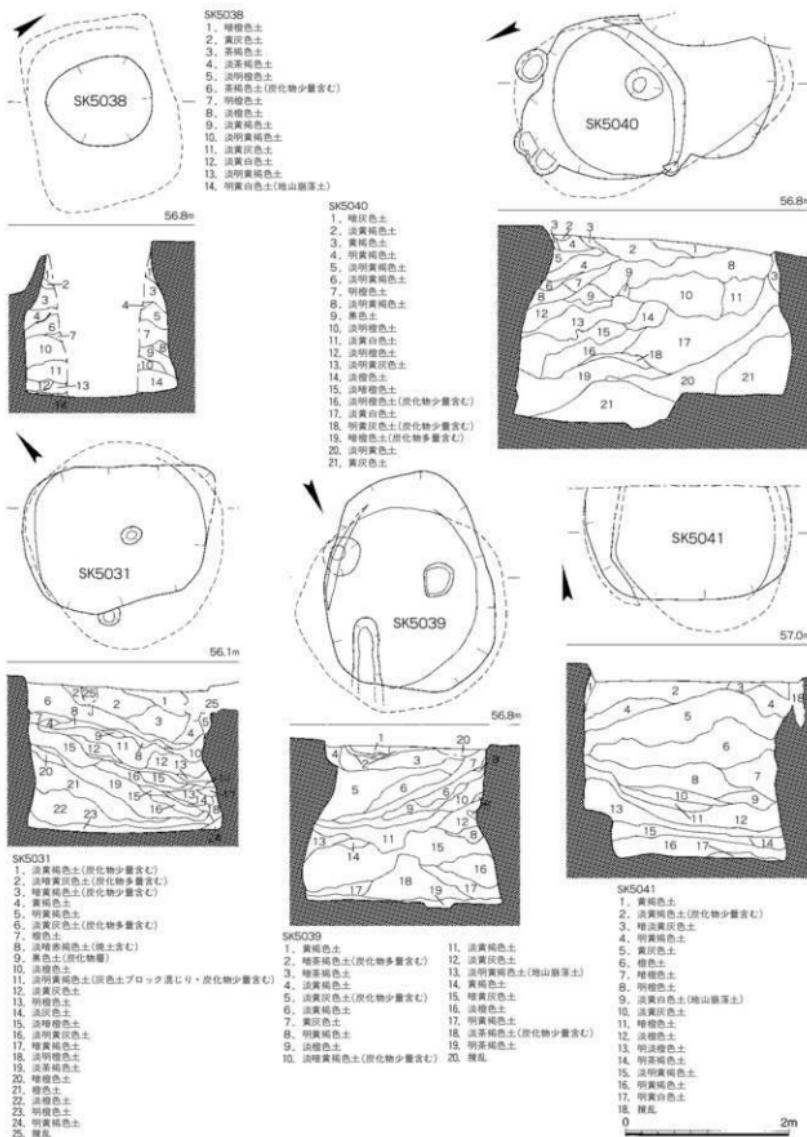


図2-74 弥生時代の貯藏穴9 (1/60)

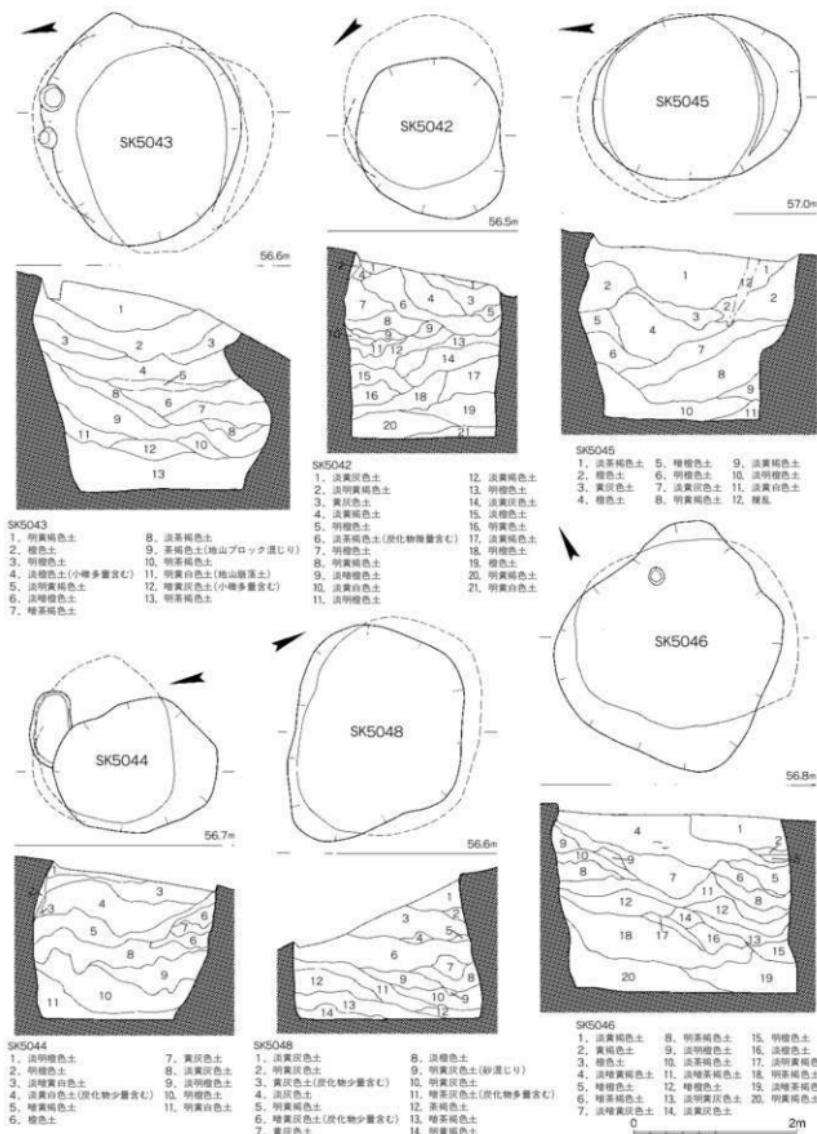


図2-75 弥生時代の貯蔵穴10 (1/60)

植生遺跡群3

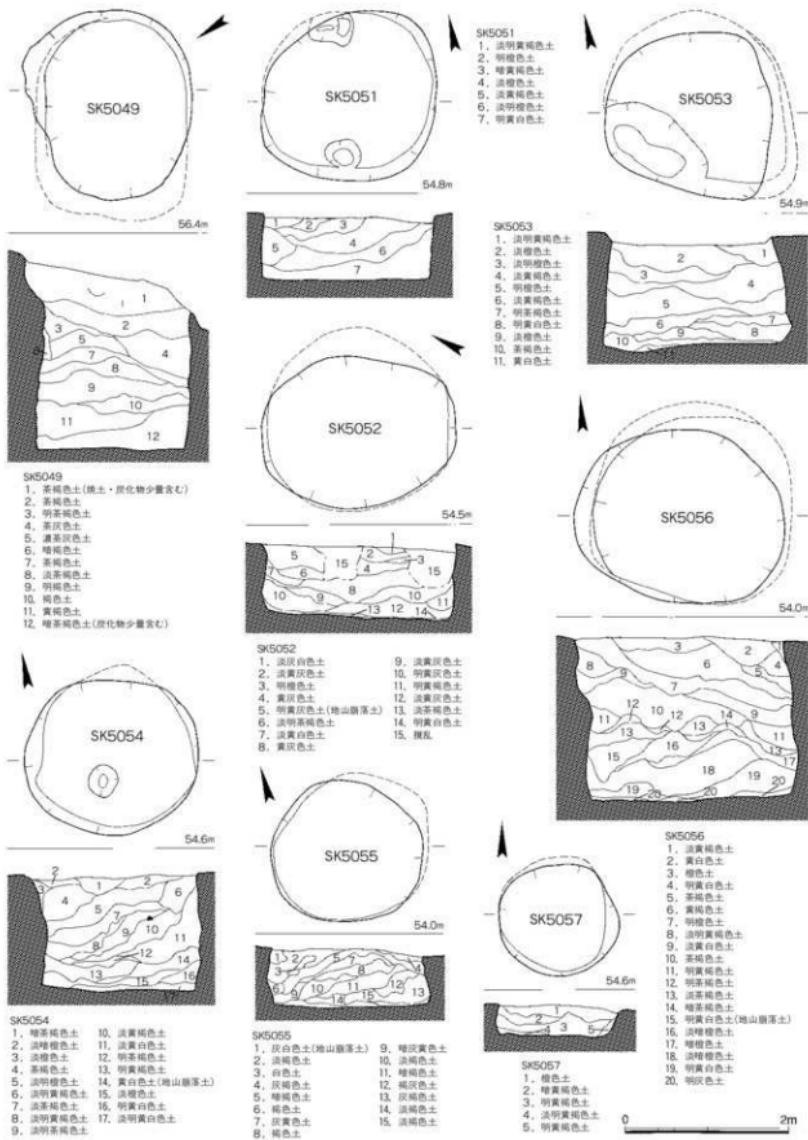


図2-76 弥生時代の貯藏穴11 (1/60)

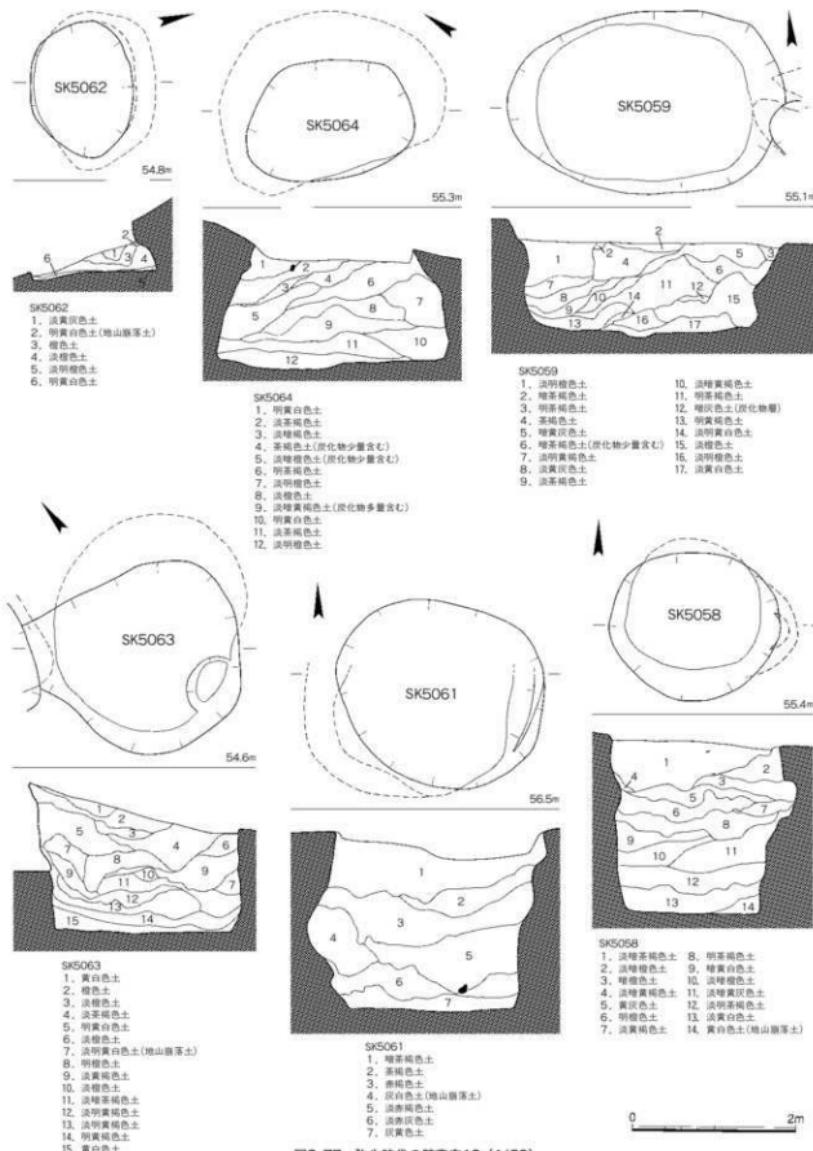


図2-77 弥生時代の貯蔵穴12 (1/60)

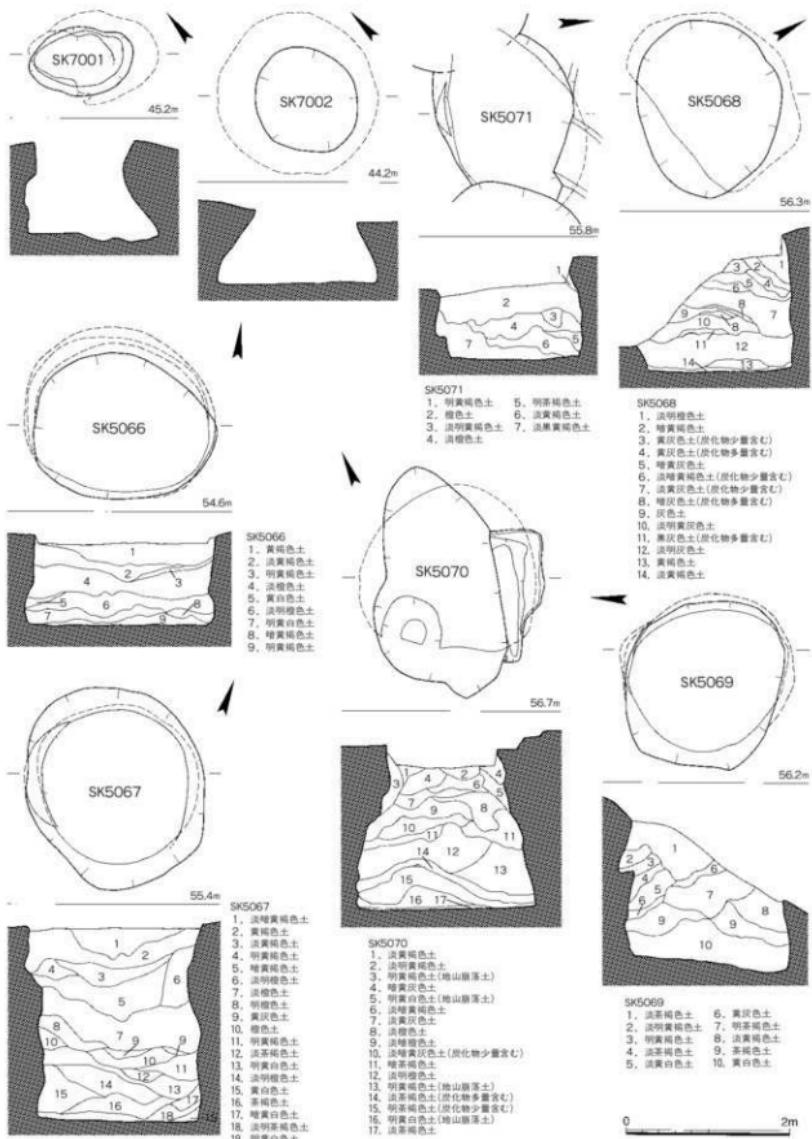


図2-78 弥生時代の貯藏穴13 (1/60)

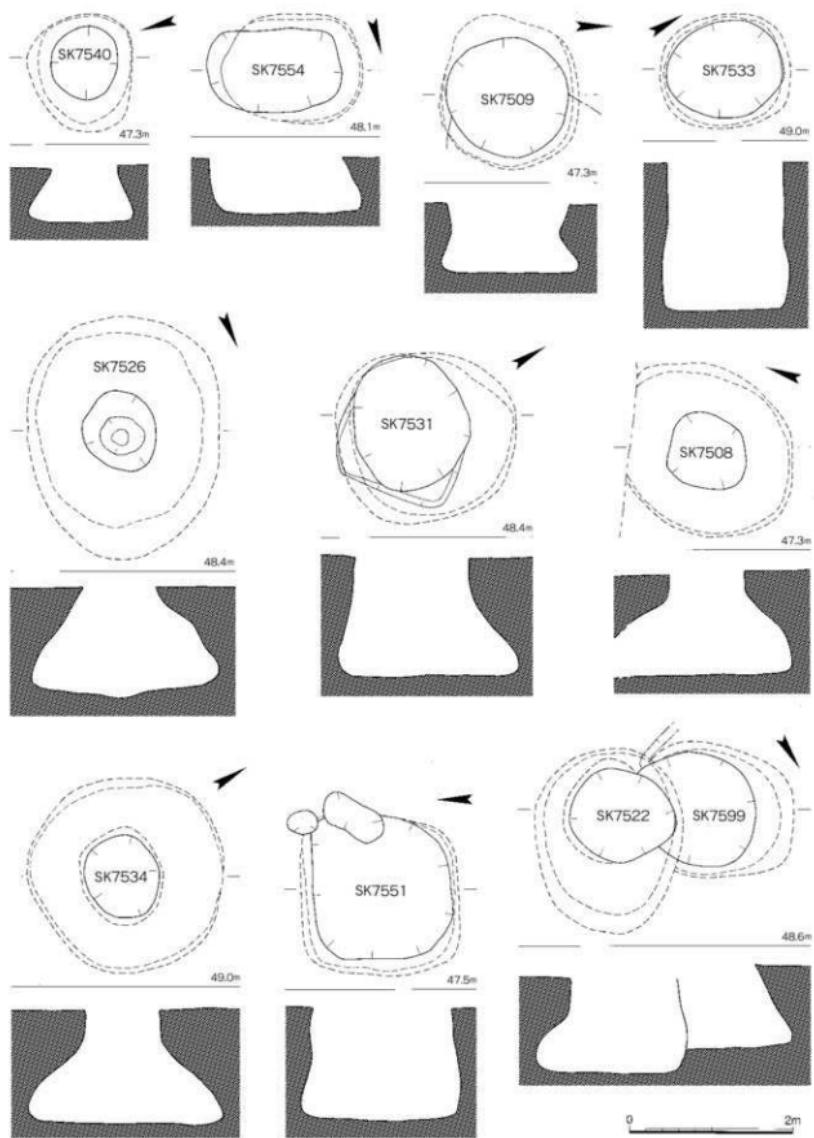


図2-79 弥生時代の貯藏穴14 (1/60)

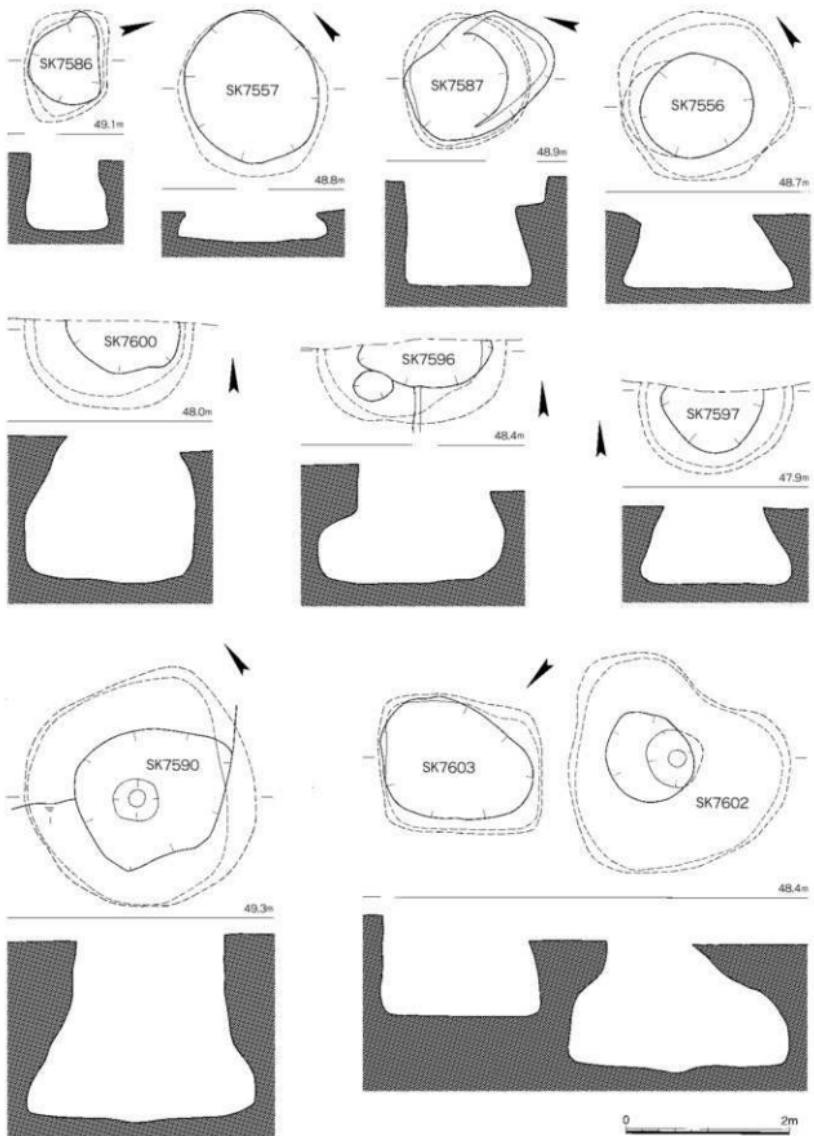


図2-80 弥生時代の貯蔵穴15 (1/60)

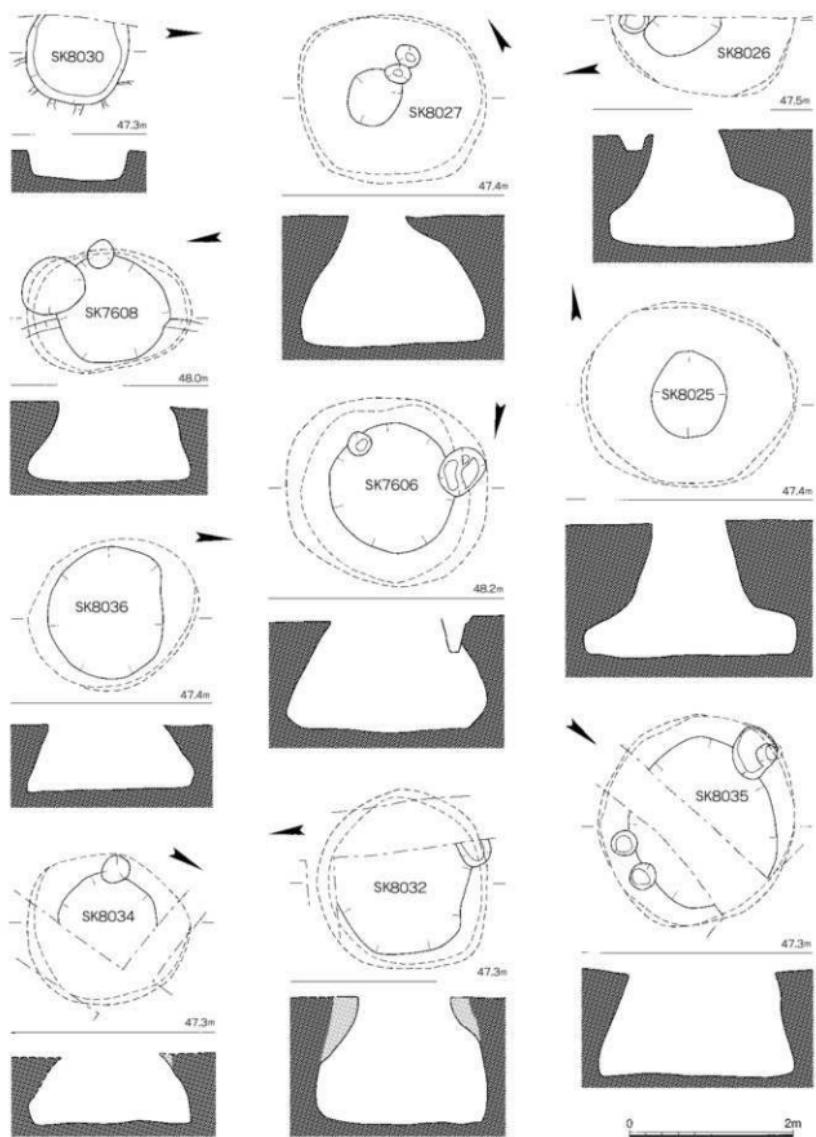


図2-81 弥生時代の貯蔵穴16（1/60）

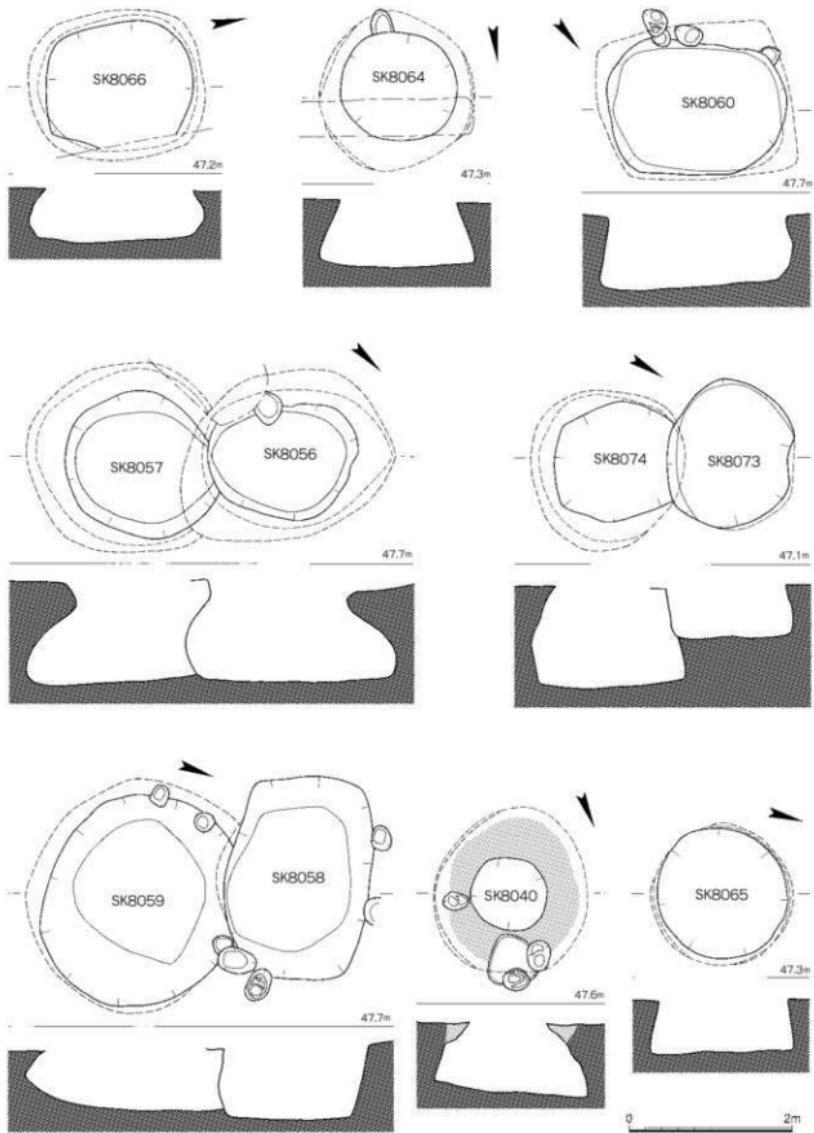


図2-82 弥生時代の貯蔵穴17 (1/60)

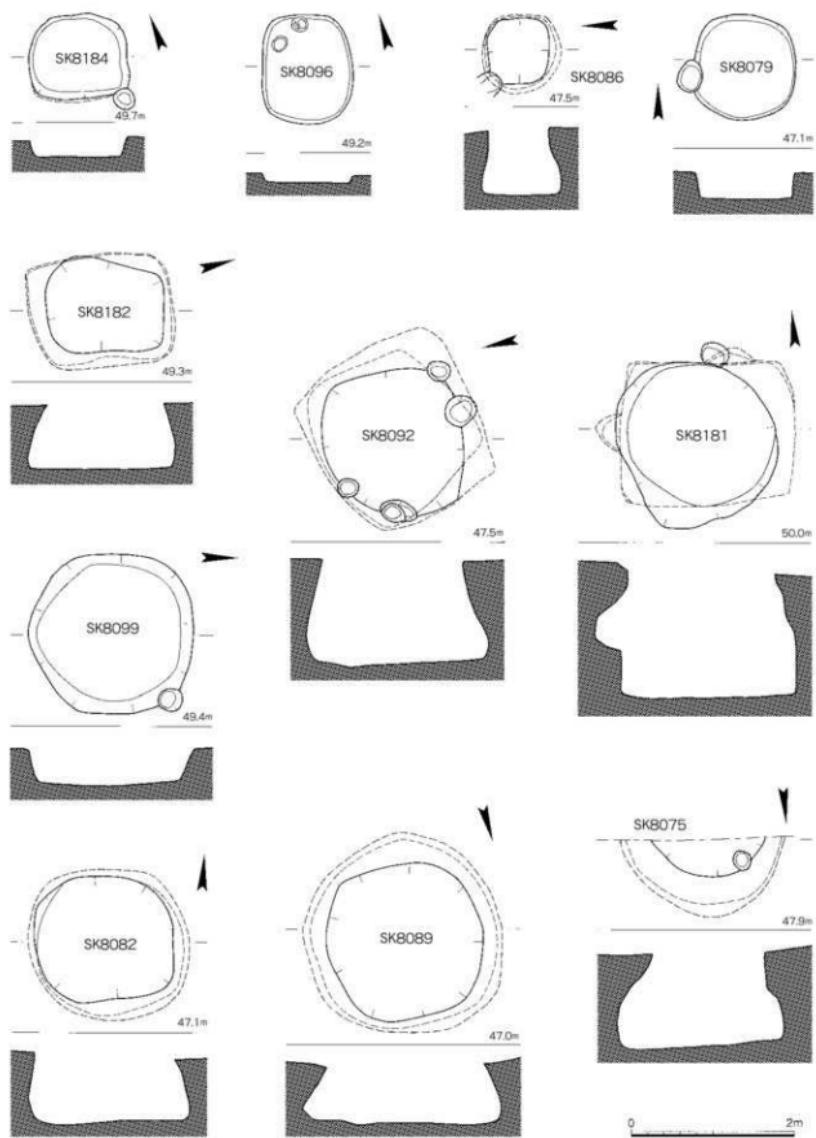


図2-83 弥生時代の貯蔵穴18（1/60）

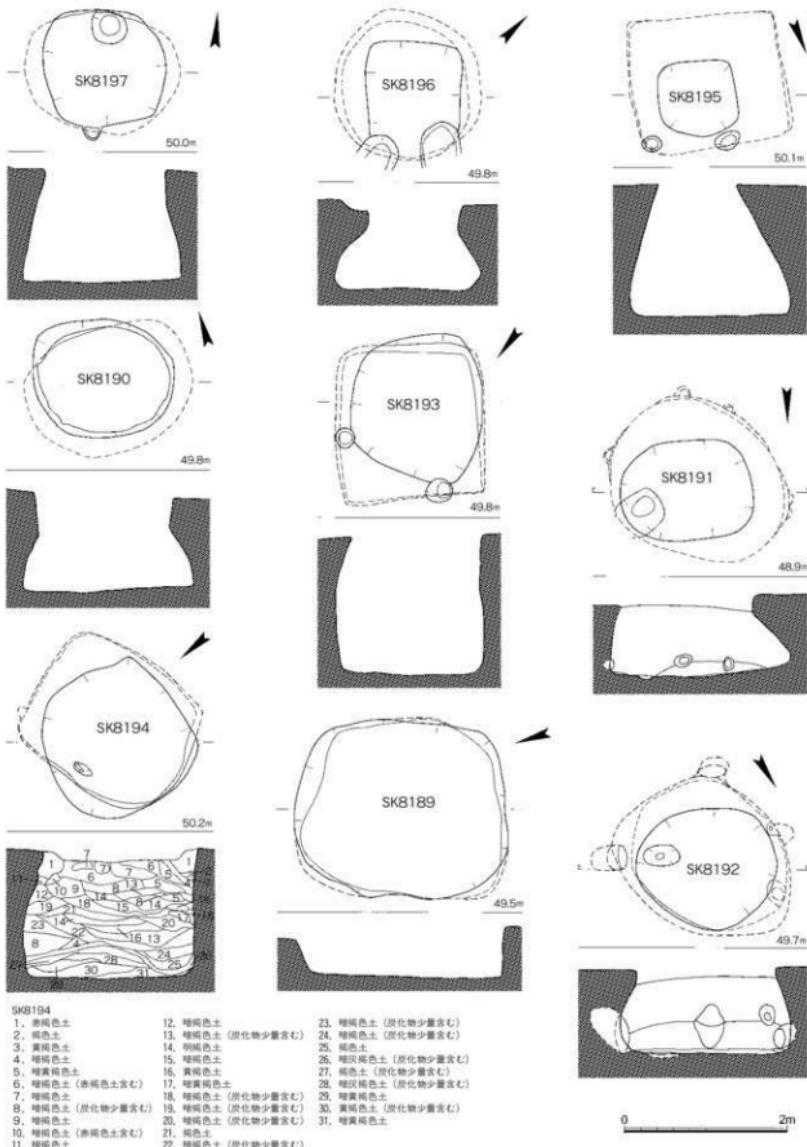


図2-84 弥生時代の貯藏窓19 (1/60)

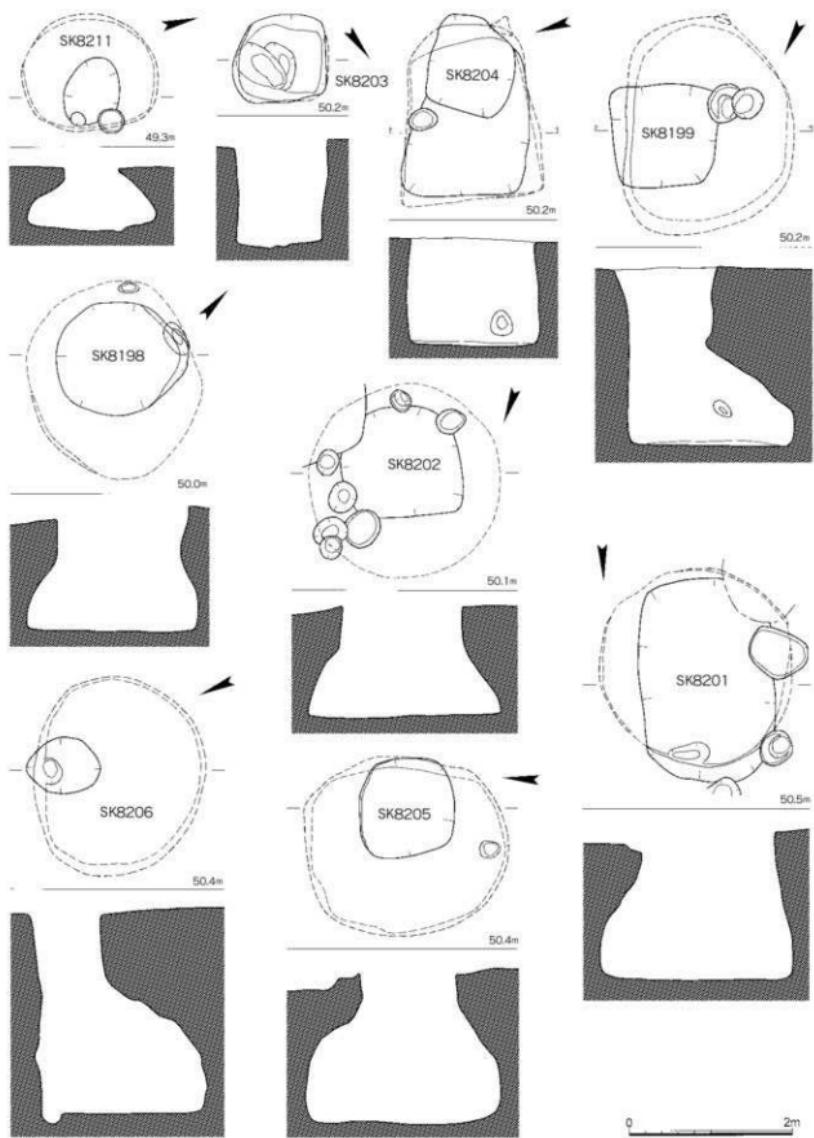


図2-85 弥生時代の貯蔵穴20（1/60）

柏比遺跡群 3

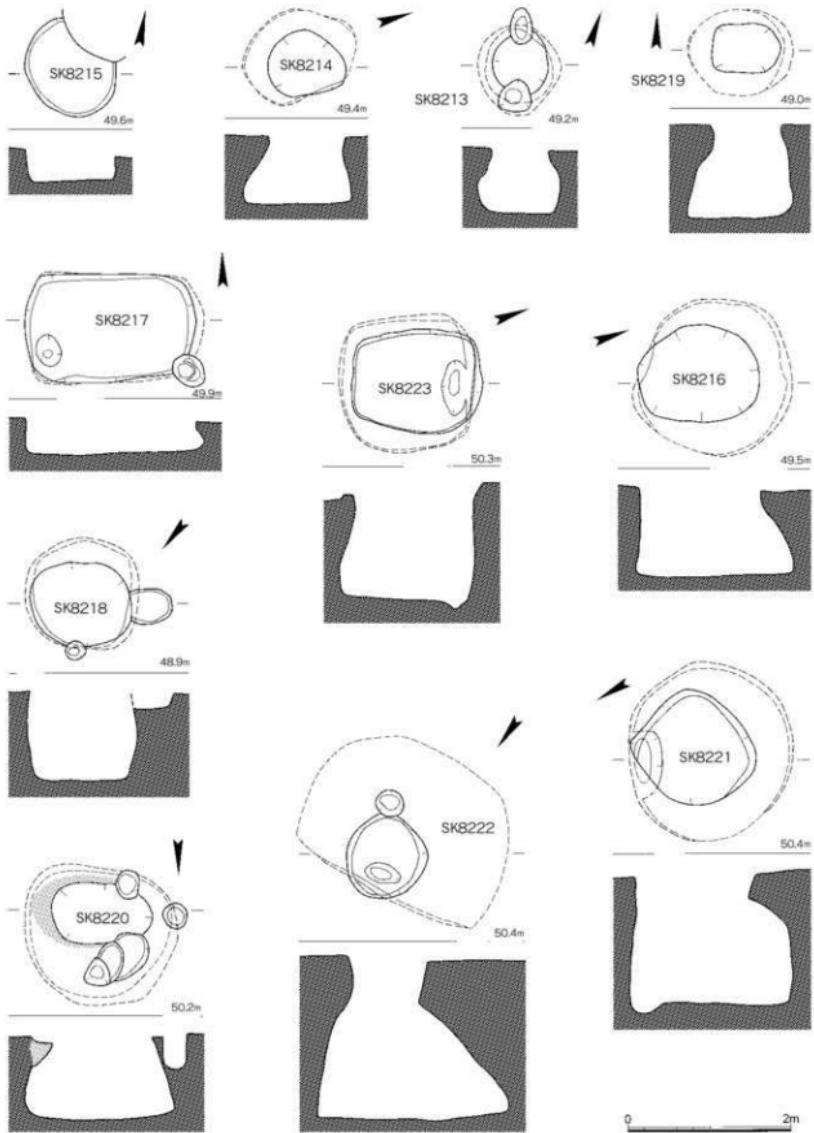


図2-86 弥生時代の貯蔵穴21 (1/60)

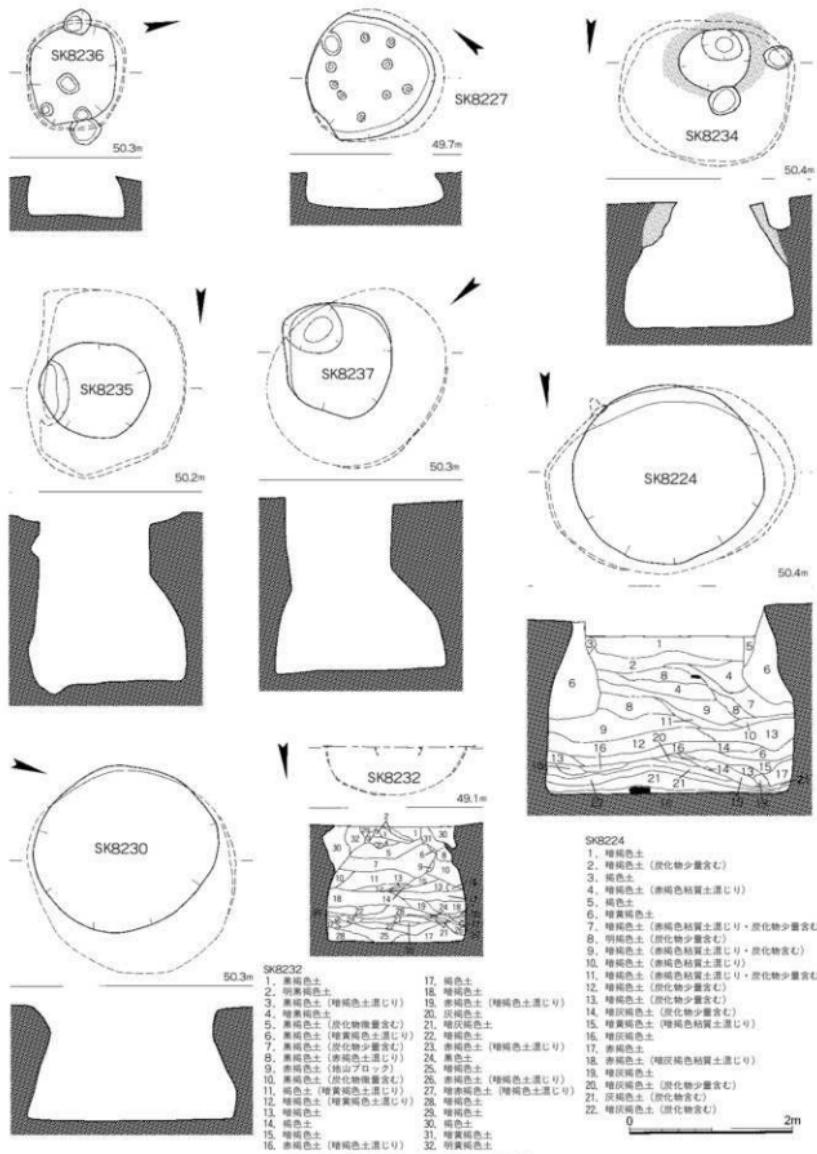


図2-87 弥生時代の貯蔵穴22 (1/60)

植ビ遺跡群3

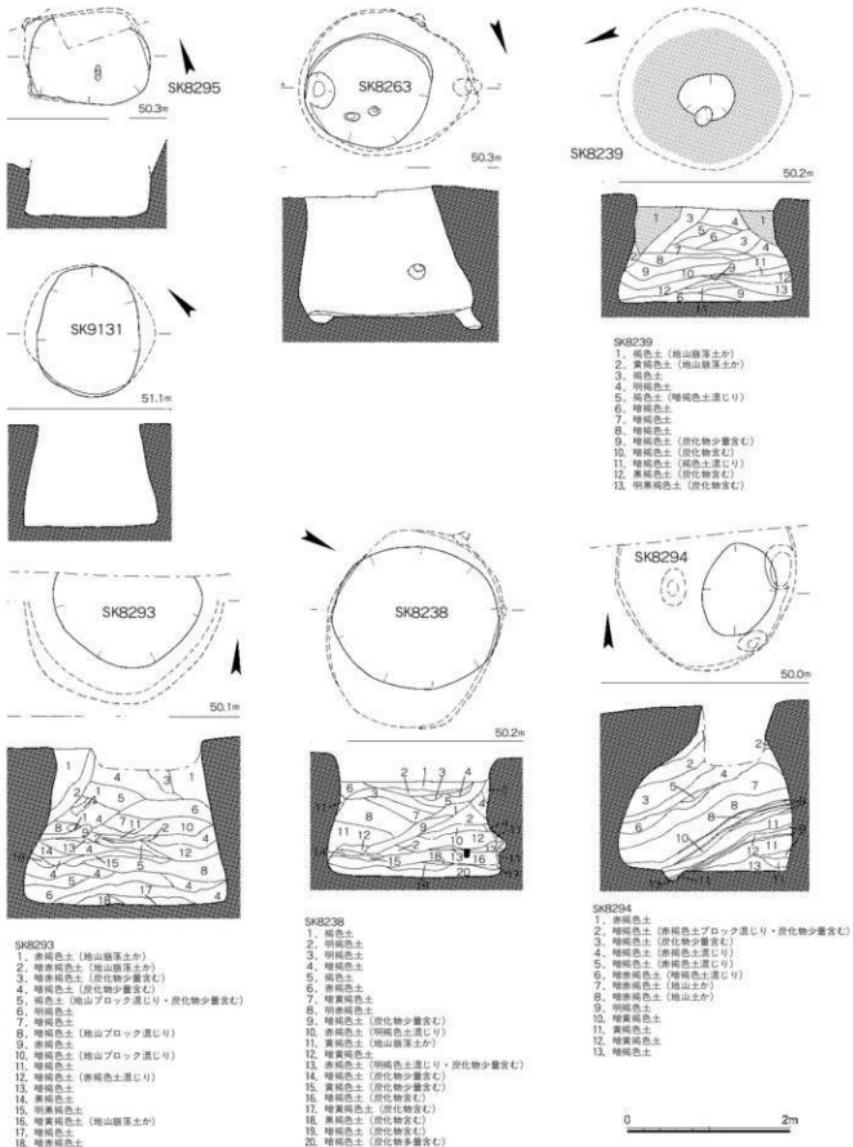


図2-88 弁生時代の貯蔵室23 (1/60)

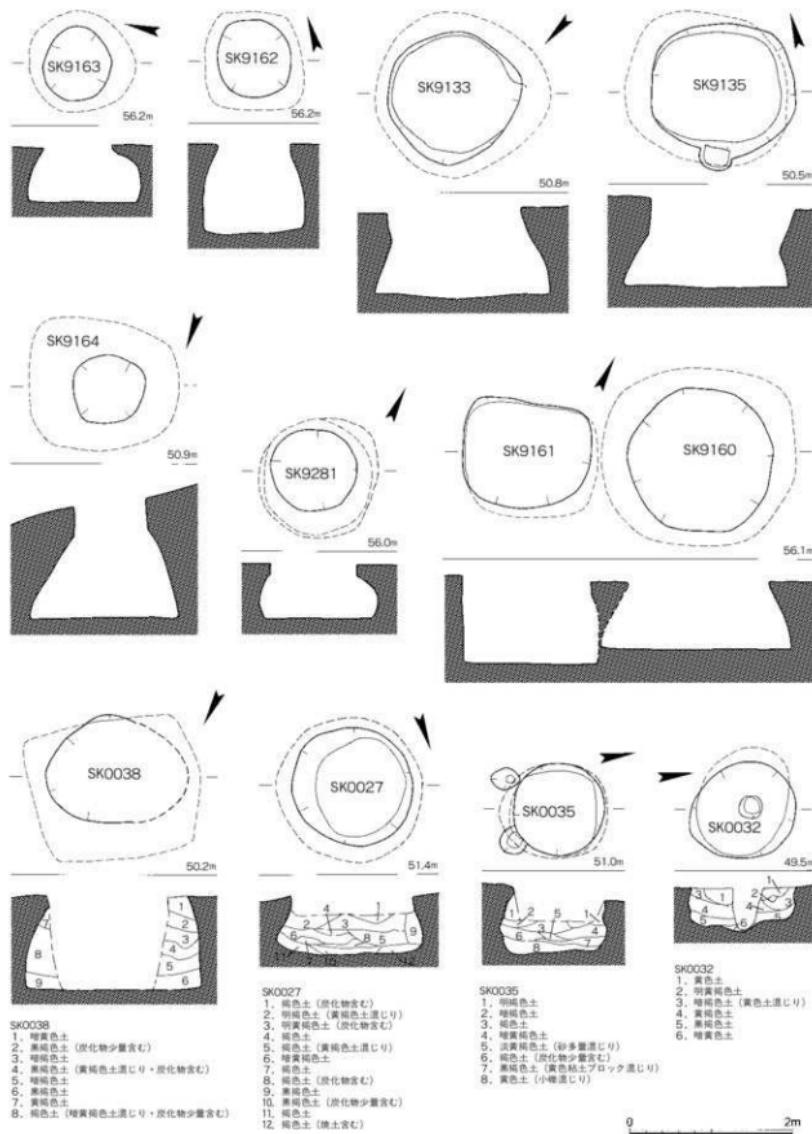
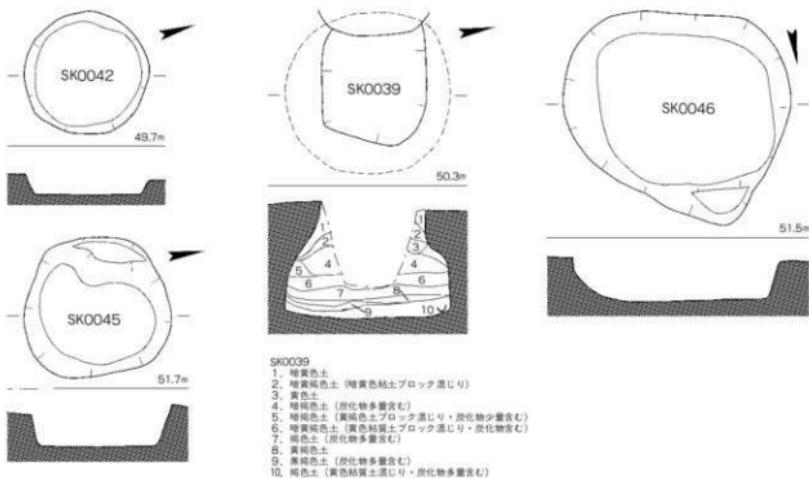


図2-89 弥生時代の貯蔵穴24（1/60）

柏比遺跡群 3



0 2m

図2-90 弥生時代の貯藏穴25 (1/60)

表2-6 ハツ並金丸遺跡 張生時代 積穴住居

遺構番号	構造 平面形	柱穴 主柱穴	柱 講	ベッド 土坑	施設	規模 長軸 短軸 深さ	新 旧	新旧関係	出土遺物 弥生土器 石器	その他	時期	備考	方圓 区画			
													H20			
SH205	-	不規	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中期前葉?	-		
SH4002	-	円	-	○	-	-	-	610+ 470+	15	-	SH4001	-	-	前期末~中期初頭?	-	
SH4036	-	円	-	○	-	-	-	440+ 326+	36	-	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	
SH4060	四2-51	円	-	○	-	-	-	474+ 282+	29	-	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	
SH4069	四2-51	方	-	-	-	-	-	539	408	61	SK4068	-	-	中期後葉?	塊土・炭化物 G18	
SH4505	四2-51	円	4	○	○	-	-	505	484	44	-	SK4504	甕	-	前期末~中期初頭?	-
SH4512	四2-51	方	2	○	-	-	○	383+	301	19	-	-	-	中期?	焼土 E15	
SH4516	四2-51	方	2	○	○	-	○	362	311	36	-	-	-	中期?	-	
SH4607	四2-51	円	-	○	-	-	-	495	312+	15	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	
SH7056	四2-51	方	-	-	-	-	-	375	345	16	-	甕	-	中期後葉?	-	
SH7512	-	方	-	-	-	-	-	290+	220+	30	-	SH7511	甕	-	中期後葉	-
SH7514	四2-52	方	-	-	-	-	-	520	495+	19	SK7515	SD7513	甕	-	中期後葉	-
SH7516	四2-52	方	-	-	-	-	○	577	382+	30	SK7515	-	甕・高輪・漆合 石泡丁	-	中期後葉	-
SH7517	四2-52	方	-	-	○	-	-	463	366+	45	SH7518	-	-	中期後葉	焼土塊 E23	
SH7518	-	方	-	-	-	-	-	295+	150+	31	-	SH7517	甕	-	中期後葉?	-
SH7521	四2-52	方	-	-	-	-	-	380	316+	38	-	SH7520	甕・漆	-	中期後葉	-
SH7523	四2-52	方	-	-	-	-	-	526	265+	38	SK7599	-	-	中期後葉	焼土塊 E23	
SH7524	四2-52	方	-	-	-	-	-	530	340+	22	SK7596	SK7600	甕・壺・鉢	-	中期後葉	-
SH7525	四2-52	方	2	○	-	-	○	662+	490	25	SK7554	SD7513	甕・鉢	-	中期後葉	焼土塊 F23

表2-6 ハツ並金丸遺跡 弥生時代 積穴住居

遺構番号	構造 平面形	柱穴 主柱穴	煙	講	ベッド	土坑	長軸	短軸	深さ	新旧関係		出土遺物	時期	備考	方圓 区画	
										新	旧					
SH7527	-	方	-	-	-	-	-	-	395+	SH7513	甕	石包丁	-	中期後葉	-	F23
SH7528	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	292	SH7525	甕・壺	砥石	-	中期後葉	-	F23
SH7530	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	440	SK7538	-	-	-	中期後葉?	-	F23
SH7532	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	446+	SK7531	-	甕	-	中期後葉	-	F22
SH7535	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	470	SK7540	-	甕	-	中期後葉	-	F22
SH7537	四2-53	方	2	○	-	○	○	○	598	SK7543	甕・漆器・漆杯	石包丁・石削 根状片刃石斧	-	中期後葉	焼土	F23
SH7541	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	500	SK7576	甕	-	-	中期後葉?	-	F23
SH7543	四2-54	円	7	○	-	-	-	-	778	SK7598	甕	-	-	前期末～中期初頭	焼土	G23
SH7544	四2-53	方	-	-	-	-	-	-	553	SK7608	甕	-	-	中期後葉	焼土	F24
SH7547	四2-54	方	2	○	-	○	○	○	524	SK7546	-	甕	-	中期後葉	焼土	G24
SH7563	四2-54	方	-	-	-	-	-	-	491	SK7560	-	-	-	-	-	H23
SH7604	-	方	2	-	-	-	○	452	SK7511	甕	-	-	-	中期後葉	-	F25
SH8002	四2-54	方	-	-	-	-	○	570	SK7545	甕・漆器・漆杯	-	-	-	中期後葉	焼土	B25
SH8004	四2-54	方	-	-	○	-	-	589	SH8002	甕・壺	-	-	-	中期後葉	-	B25
SH8006	四2-54	方	2	-	-	-	○	352+	SH8007	甕・壺・漆杯	-	-	-	中期後葉	-	B25
SH8007	四2-55	円	-	-	○	-	-	390+	-	SH8006	甕・壺・漆杯	-	-	前期末～中期初頭?	-	C24
SH8011	四2-55	楕円	-	-	-	-	-	420	SK8012	甕	石鏃	-	中期中葉	-	C25	
SH8014	-	方	-	-	○	-	-	185+	SH8018	甕	-	-	中期?	-	C25	
SH8017	四2-55	方	-	○	○	-	○	592	SH8019	甕・壺・漆杯	-	-	中期後葉	-	C24	

表2-6 ハツ並金丸遺跡 張生時代 積穴住居

遺構番号	拘囚番号	構造			施設			規模			新旧関係			出土遺物			時期	備考
		平面形	主柱穴	煙	講	ベッド	土坑	長軸	短軸	深さ	旧	新	張生土器	石器	その他			
SH8018	-	方	-	-	-	-	-	340+	300+	37	-	SH8017 SH8019	甕	-	-	中期後半	C24	
SH8019	図2-55	方	-	-	-	-	○	450	275+	42	SH8018	-	甕・壺・高杯	甕石・磨石	-	中期後葉	C24	
SH8020	図2-55	方	2	-	-	○	○	490	140+	50	SH8021	-	甕・壺・支脚	-	-	中期後葉	C24	
SH8021	図2-55	方	○	-	-	○	464	428	8	-	SH8020	高杯	-	-	中期後葉	甕・壺・支脚 SH8021の初期	C24	
SH8024	-	方	-	-	○	-	-	510+	182+	75	SH8088	-	甕	-	-	中期後葉	C24	
SH8029	図2-55	方	-	-	-	-	-	-	329	350+	21	-	甕・鉢	-	-	中期後葉?	-	D26
SH8031	図2-55	方	-	-	-	-	○	488	425	29	SK8071 SH8051	甕・壺・器台	-	-	中期後葉	-	C26	
SH8044	図2-56	方	-	-	-	-	○	525+	345	44	-	SH8051	甕・高杯・器台	甕石	-	中期後葉	-	C26
SH8067	図2-56	方	-	-	-	-	○	522	502+	20	SK8072	-	甕・高杯	甕石	-	中期後葉	-	C25
SH8069	図2-56	方	-	-	-	-	○	582	525	40	SH8070	-	甕	石鏡	-	中期後葉	-	C25
SH8070	図2-56	方	2	○	-	-	○	473	380	11	SK8046 SH8069	甕	-	-	-	-	D25	
SH8080	図2-56	円	-	○	-	-	-	600+	330+	31	-	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	C24	
SH8081	図2-56	方	2	○	○	-	○	584	477	25	-	甕・壺・器台	-	-	中期中葉	-	D24	
SH8083	図2-57	円	-	○	-	-	-	630	630	30	-	SK8085	甕	-	-	前期末~中期初頭	-	D24
SH8084	図2-57	方	-	-	-	-	-	-	300	170+	6	-	甕	-	-	中期後葉?	-	D23
SH8088	-	方	-	-	-	-	-	-	460+	144+	62	-	SH8024	甕	石泡立・石片	-	-	C24
SH8090	-	方	-	-	-	-	-	-	250+	143+	30	-	-	甕	-	中期中期後葉	-	C23
SH8091	図2-57	方	-	-	-	-	○	408	363	12	-	-	甕	-	中期後葉?	-	C23	
SH8093	-	方	-	-	-	○	445	203+	25	-	SH8013	-	-	-	-	-	C25	

表2-6 ハツ並金丸遺跡 弥生時代 積穴住居

遺構番号	構造 平面形	柱穴 主柱穴	煙 講	ベッド 土坑	長軸 短軸	深さ	新旧関係		出土遺物 石器	その他	時期	備考 方圓 区画
							新	旧				
SH808	四角	円	○	—	—	○	662	618+	16	—	—	D21
SH813	四角	円	—	—	—	—	220+	—	21	—	—	前期末～中期初頭
SH899	—	円	○	—	—	—	—	—	—	—	—	C19
SH910	四角	円	—	—	—	—	564	185+	22	—	SH9110	前期末～中期初頭？
SH910	四角	円	—	—	—	—	392+	169+	20	SH9109	—	D24
SH911	—	円	○	—	—	—	—	—	—	—	—	前期末～中期初頭？
SH912	四角	5	○	—	—	○	507	490	42	—	—	D8
SH915	四角	—	○	—	—	—	520+	505+	30	SK9146	—	前期末～中期初頭？
SH919	四角	—	○	—	—	—	702+	603+	22	—	—	D9
SH929	四角	—	○	—	—	—	892	450+	26	—	—	前期末～中期初頭
SH940	—	円	—	○	—	—	610+	590+	17	—	—	D16
SH943	四角	—	○	—	—	—	682+	392	31	—	—	C17
										—	前期末～中期初頭	C11

表2-7 八ツ釜金丸遺跡 案件時代 土坑

遺構番号	構造番号	形状	規模	新旧関係			出土遺物	時期	備考	方眼区画
				長軸	短軸	深さ				
SK4010	図2-59	隅丸長方	150	113	11	-	甕	前期末~中期初頭?	-	E20
SK4022	図2-59	楕円	131	119	101	-	-	-	-	F21
SK4023	図2-59	楕円	144	126	64	-	甕・石色丁・石製移築車	前期末	底部に小穴	F20
SK4026	図2-59	楕円	214	161	49	-	-	前期末?	底部に小穴	F21
SK4027	図2-59	楕円	134	139	41	-	-	前期末?	底部に小穴	F20
SK4028	図2-59	楕円	159	94	20	-	-	前期末?	底部に小穴	E20
SK4046	図2-59	隅丸長方	141	103	34	-	-	-	-	F18
SK4504	図2-59	隅丸長方	215	111	81	SH4505	甕	-	-	F12
SK4506	図2-59	隅丸長方	172	88	113	-	甕	-	-	F12
SK4507	図2-59	楕円	239	188	108	-	-	-	-	F12
SK4508	図2-59	楕円	125	119+	81	-	-	-	-	F12
SK4509	-	楕円	130	108	95	-	-	-	-	E12
SK4521	図2-59	長方	271	200	32	-	SH4517	-	-	F16
SK4527	図2-59	隅丸長方	130	106	32	-	甕	-	-	F17
SK5002	-	楕円	95	88+	32	-	甕	-	-	E8
SK5014	図2-59	楕円	177	118	42	SK5034	甕・板石・大型蛇足石伴	前期末~中期初頭	-	E8
SK5015	図2-59	隅丸長方	263	185	97	SK5034	甕・壺・高杯・大型蛇足石伴	前期末	-	E7
SK5021	図2-60	楕円	144	70	31	-	甕	中期	-	E7
SK5022	図2-60	隅丸長方	157	115	46	SK5023	甕・壺・石瓶	前期末?	-	E7

表2-7 八ツ生金丸遺跡 桐生時代 土坑

遺構番号	構造番号	形状	規模	新旧關係	出土遺物	時期	備考	方圓距離
SK5023	図2-60	円	平面形 長軸 短軸 深さ	田 新	SK5022 甕・壺・瓶・石	前期末?	-	E7
SK5050	図2-60	楕円	180 141 111	-	-	-	-	E6
SK5060	図2-60	楕円	162 116 102	-	-	-	-	D5
SK5065	図2-60	楕円	192+ 99	113	-	-	-	D5
SK7074	図2-60	円	154 145 10	-	甕・壺・盤台	中期後葉	-	H24
SK7504	-	方	198+ 198+	29	-	-	-	F26
SK7515	-	-	183+ 149+	16	SH7514 SH7516 甕	中期後葉?	-	E24
SK7519	-	楕円	138+ 148	12	SH7520 甕	-	-	E23
SK7529	-	楕円	220+ 150	11	-	中期後葉	-	F23
SK7538	-	楕円	120 48+	46	SH7530 甕・石包丁	前期末～中期初期?	-	F23
SK7539	図2-60	方	177 174	40	-	中期後葉	-	F24
SK7545	図2-60	方	346 285	33	SH7544 SK7546 甕・器台	中期後葉	II SH7545 埴土	F24
SK7546	図2-60	隅丸方	327 236	21	SH7545 SH7547 甕・石包丁	-	-	G24
SK7549	-	不整	189 129	31	SK7550 甕・石包丁	中期?	-	F24
SK7550	-	不整	197 155	36	SK7549 甕	-	-	F24
SK7552	図2-61	方	290 255	50	-	甕・高杯・器台	中期後葉	G24
SK7553	図2-61	方	202 176	18	-	甕	中期?	F24
SK7555	図2-61	不整	709 645	70	SH7568 SH7570 甕・大型蛤貝石・密石 石製効用車・瓶・石	前期末	-	G22
SK7570	-	不整	337 104	73	-	甕	-	G23

表2-7 八ツ釜金丸遺跡 案件時代 土坑

遺構番号	探査番号	形状	規模	新旧關係	出土遺物	時期	備考	方眼区画
SK754	-	平面形	長軸 280	短軸 250+	22	SH7543 SK7601	新	G23
SK755	E82-62	方	209	200	31	SK7601	-	G23
SK756	E82-62	楕円	99	71	28	SH7541	-	F23
SK754	-	方	240	226+	12	SK7583	甕	G21
SK759	E82-62	方	304+	170	45	SK7590 SD7591	甕	F22
SK7592	-	楕円	155	77+	69	-	甕・蓋	E21
SK755	E82-62	方	250	222	39	-	甕・蓋	F23
SK7598	E82-62	隅丸長方	220	134	33	-	SH7541	G23
SK7601	E82-62	方	223	223	29	-	SK7574 SK7575	G23
SK8009	-	方	183	69+	59	-	甕・鉢	B25
SK8010	E82-62	楕円	183	89+	31	-	甕	C24
SK8012	-	方	210+	150	80	SH8011	-	C25
SK8013	E82-62	方	277	248	32	-	SK8015	C25
SK8015	E82-62	方	176	167	21	SK8013	甕・鉢	C25
SK8028	E82-63	方	152	96+	37	-	甕・蓋	E26
SK8033	E82-63	隅丸長方	131	70+	37	-	甕・壺・木製骨石斧	D26
SK8038	E82-63	楕円	210	152	92	SK8053	-	D26
SK8039	-	長方	148	110	34	-	甕	D25
SK8042	-	長方	218	86	88	-	甕	D25

表2-7 八ツ生金丸遺跡 桐生時代 土坑

遺構番号	探査番号	形状	規模	新田關係	出土遺物	時期	備考	方眼区画
SK8043	-	長方	182 長軸	110 短軸	54 深さ	- 田	新	D25
SK8045	図2-63	方	250 長軸	230+ 短軸	52 深さ	- 田	甕	C25
SK8047	-	長方	142 長軸	32+ 短軸	35 深さ	- 田	甕	E24
SK8048	-	長方	193 長軸	72 短軸	50 深さ	- 田	甕	E24
SK8049	図2-63	楕円	190 長軸	124 短軸	37 深さ	- 田	甕	E24
SK8052	図2-63	楕円	164+ 長軸	146 短軸	33 深さ	- 田	甕・壺	E26
SK8053	-	楕円	117+ 長軸	85+ 短軸	79 深さ	SK8038 SH8031 SH8051	甕	D26
SK8055	図2-63	長方	175 長軸	118 短軸	31 深さ	- 田	甕	D24
SK8071	-	方	207 長軸	188 短軸	20 深さ	SH8031 SH8051	甕?	C26
SK8072	-	方	233 長軸	193+ 短軸	31 深さ	SH8067 SH8067	甕・器台	C25
SK8076	図2-63	楕円	190 長軸	149 短軸	43 深さ	SK8077 SH8083	甕	D23
SK8085	図2-63	不規	153 長軸	128 短軸	42 深さ	- 田	甕	C24
SK8094	図2-64	方	184 長軸	177 短軸	43 深さ	- 田	甕	D21
SK8097	図2-64	長方	146+ 長軸	48 短軸	23 深さ	- 田	甕	D21
SK8100	図2-64	長方	191 長軸	121 短軸	68 深さ	SJ8144 SJ8111	壺	D19
SK8210	図2-64	長方	79 長軸	53 短軸	21 深さ	- 田	甕	D21
SK8228	-	円	123+ 長軸	119 短軸	- 深さ	SK8227	甕?	C19
SK8235	-	長方	229 長軸	97 短軸	27 深さ	SD8240	甕?	E20
SK8271	図2-64	長方	87 長軸	55 短軸	48 深さ	- 田	甕?	D19

表2-7 八ツ釜金丸遺跡 残生時代 土坑

遺構番号	拘囚番号	形状	規模	新旧関係	出土遺物	時期	備考	方題区画
SK9113	図2-64	平面形 楕円	208 210	85 85	田 新	SK9114	前期末~中期初頭	D9
SK9114	図2-64	楕円	250 120	77	SK9113	-	前中期初頭	D9
SK9115	図2-64	長方形	164 109	77	-	甕・壺	前中期初頭	C9
SK9117	図2-64	円	177 170	89	-	甕	前中期末?	D9
SK9118	図2-64	方	165 144	51	-	甕	発生	C9
SK9123	-	楕円	110 84	74	-	-	-	C9
SK9124	-	隔丸長方	230 191	80	-	甕・壺・石臼下	前中期初頭	C9
SK9125	-	楕円	85 68	43	-	甕	発生	C9
SK9126	-	楕円	304 146	106	-	甕	前中期初頭?	C9
SK9127	-	楕円	115+ 173	85+	-	甕	前中期初頭	A8
SK9130	-	長方形	525 178	44 58	-	SK9157	前中期初頭	C8
SK9132	-	円	260 290	30	-	-	-	B9
SK9137	-	楕円	254 220	49	-	SJ9044 SJ9076	前中期初頭	B8
SK9138	-	不整	286 185	26	-	甕	前中期初頭	B8
SK9139	-	長方形	164 103+	83	-	甕	前中期初頭	B8
SK9140	-	楕円	322 215	181 155	30 27	甕・大型輪刃石斧・磨石 甕・高杯	前中期初頭 中期後葉 中期中葉?	B8 B8 A9
SK9141	-	楕円	460 212	-	SH9145	-	前中期初頭?	B9

表2-7 八ツ生金丸遺跡 残生時代 土坑

遺構番号	探査番号	形状	規模	新旧関係	出土遺物	時期	備考	方眼区画
SK9147	-	平面形	長軸 幅	深さ	田	新	-	B10
SK9151	-	不規	260	190	29	-	甕・壺・土製軽鉢車	前期末~中期初頭
SK9153	図2-65	楕円	172	98	45	-	甕・壺	前期末~中期初頭
SK9154	図2-65	楕円	184	115	81	-	甕	中期初頭?
SK9155	-	円	172	150+	29	-	甕・壺	中期初頭?
SK9157	-	円	150	135	29	SK9130	-	前期末~中期初頭
SK9158	-	楕円	180	152	56	-	甕	中期初頭?
SK9159	-	楕円	410	159	81	-	甕	前期末~中期初頭
SK9028	図2-65	楕円	305	124	27	-	甕	前期末~中期初頭
SK0030	-	方	206	186	40	-	-	C8
SK0031	図2-65	楕円	411	112	41	-	甕・壺・磨石	前期末~中期初頭?
SK0036	-	不規	90	55	-	-	-	C7
SK0037	-	楕円	155	124	47	-	甕	前期末~中期初頭?
SK0044	図2-65	方	318	232	38	-	甕・壺・大型蛤貝石斧	C11
SK0047	-	楕円	256	165	82	-	甕・壺・磨石・大型蛤貝石斧	C11

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開墾		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区分	
		長軸	短軸	短軸	長軸	深さ	形	田	新	甕・壺・石瓶	甕・壺・石瓶							
SK4003	図2-66	隅丸長方	140	80+	7ラスコ	93	楕円	224	201	3.54	-	-	-	○	前期後半～	-	F21	
SK4004	図2-66	隅丸方	173	155	台	45	隅丸方	173	167	2.51	-	-	甕・大型蛤貝瓦片・磁石	-	○	前期末～	-	F21
SK4005	図2-66	楕円	200	170	方	82	楕円	185	153	2.28	-	-	甕・壺・石瓶	-	○	中期初頭～	-	F21
SK4007	図2-66	円	220	216	方	180	楕円	207	161	2.69	-	-	甕・壺・大型蛤貝瓦片	-	○	中期初頭	-	E21
SK4008	図2-66	楕円	123	102	7ラスコ	103	円	145	140	1.55	-	-	SB4021 甕・壺・大型蛤貝瓦片	-	○	中期初頭	-	E21
SK4009	図2-66	方	181	179	台	125	楕円	217	168	2.86	-	-	甕・块状片瓦片・砾石	-	○	前期末	-	E20
SK4011	図2-66	円	82	74	7ラスコ	128	円	157	154	1.75	-	-	甕	-	-	中期末～	-	E20
SK4012	図2-66	楕円	210	135	7ラスコ	86	楕円	255	222	4.23	-	-	甕・石包丁？・石鍬	-	-	前期末～	-	E20
SK4013	図2-66	楕円	189	157	方	38	楕円	183	149	2.28	-	-	甕	-	-	中期？	-	E20
SK4014	図2-66	円	179	175	方	117	楕円	160	137	1.71	-	-	SB4021 甕・砾石	-	-	-	-	E21
SK4015	図2-67	不整	158	130	台	152	円	212	204	3.27	-	-	柱状片瓦片	-	-	前期末	-	F21
SK4016	図2-67	円	213	102+	方	139	円	193	178	2.32+	-	-	SH4001 甕・壺・石瓶	-	-	前期末	-	E21
SK4018	図2-67	不整	146	131	7ラスコ	101	楕円	208	161	2.72	-	-	甕	-	○	中期初頭？	-	E20
SK4019	図2-67	円	181	175	7ラスコ	90	円	209	192	2.99	-	-	甕・壺・大型蛤貝瓦片	-	○	中期末～	-	E20
SK4032	図2-67	円	156	144	台	114	円	228	215	3.71	-	-	甕	-	○	-	-	E18
SK4034	図2-67	隅丸長方	154	118	台	125	隅丸長方	166	136	2.07	-	-	大型蛤貝瓦片	-	-	-	-	E19
SK4037	図2-67	楕円	165	151	7ラスコ	140	楕円	187	153	2.52	-	-	甕・磨石・砾石	-	○	前期末～	-	F18
SK4039	図2-67	楕円	121	73	7ラスコ	81	楕円	150	130	1.68	-	-	甕・壺・磨石・砾石	-	○	中期初頭？	-	F18
SK4041	図2-67	楕円	209	173	7ラスコ	161	隅丸長方	237	185	3.75	-	-	甕・壺・砾石	-	○	前期後半～	-	F18

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開拓		出土遺物	地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区画	
		形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	田	新								
SK4043	図2-67	円	295	290	方	165	楕円	210	170	2.95	-	-	○	前期末～中期初頭？	-	F18	
SK4044	図2-68	楕円	295	153	方	131	楕円	201	187	2.91	-	-	○	前期末	-	F18	
SK4045	図2-68	楕円	175	156	方	151	楕円	196	152	2.48	-	-	○	前期末～中期初頭？	-	F18	
SK4047	図2-68	円	174	160	7ラスコ	141	円	170	157	2.11	-	-	○	中期？	-	F18	
SK4051	図2-68	楕円	179	112+	7ラスコ	146	円	191	184	2.79	-	-	○	中期初頭？	-	F18	
SK4052	図2-68	楕円	140	106	7ラスコ	139	隅丸方	194	186	3.17	-	-	○	前期末	-	F18	
SK4053	図2-68	円	151	126	7ラスコ	151	楕円	208	167	2.79	-	-	○	中期末～中期初頭？	-	F18	
SK4057	図2-68	楕円	228	178	7ラスコ	155	円	193	178	2.70	-	-	○	中期初頭？	-	G18	
SK4058	図2-68	楕円	135	120	7ラスコ	145	円	174	165	2.21	-	-	○	中期末～中期初頭？	-	G18	
SK4065	図2-69	楕円	172	154	7ラスコ	153	円	193	183	2.83	-	SD4020	-	-	-	E19	
SK4066	図2-69	円	161	151	7ラスコ	108	円	170	160	2.13	-	-	○	中期後半～中期末？	-	E18	
SK4067	図2-69	楕円	203	161	方	136	楕円	187	180+	2.58+	-	-	○	前期末	-	E18	
SK4068	図2-69	楕円	181	141	7ラスコ	143	円	161	158	1.97	-	SH4069 東・西・石器・AII段切石片	-	-	前期後半～中期初頭？	-	G18
SK4070	図2-69	楕円	178	144	方	92	楕円	168	146	1.85	-	ST4510	甕・壺	-	前期末～中期初頭	-	E13
SK4502	図2-69	円	225	220	方	141	円	216	206	3.69	-	-	-	-	-	D13	
SK4519	図2-69	円	128	116	7ラスコ	70	円	124	123	1.25	-	-	○	前期末～中期初頭？	-	E16	
SK4522	図2-69	円	123	118	7ラスコ	161	楕円	182	125	1.86	-	SD4062	甕・壺・石器	○	前期末～中期初頭	-	F16
SK4523	図2-69	楕円	146	120	7ラスコ	225	楕円	206	186	2.98	-	-	○	前期末？	-	F17	
SK4524	図2-70	隅丸方	189	168	7ラスコ	174	隅丸方	202	195	3.41	-	-	○	中期後半～中期初頭？	-	F18	

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		深さ		底面		新旧関係		出土遺物		地上・底面物	時期	備考	分類	方盤 区分
		長軸	短軸	横円	縦円	43	139	126	1.49	-	-	變	-			中期初頭？	-	小、E8
SK5003	E82-70	楕円	168	148	邊台	28	円	172	159	2.06	-	-	-	-	-	-	-	E8
SK5004	E82-70	円	186	178	邊台	31	円	217	192	3.45	-	-	-	-	-	-	-	E8
SK5005	E82-70	円	238	219	邊台	43	円	200	187	3.06	-	變・盪	磁石	-	-	前期末～中期初頭	-	E8
SK5006	E82-70	円	218	207	邊台	129	円	179	160	2.31	-	變・盪	○	-	-	中期初頭～中期初頭	-	E8
SK5007	E82-70	楕円	212	151	邊台	60	円	101	98	0.78	-	變	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	E8
SK5008	E82-70	円	82	74	アラスコ	213	楕円	212	185	3.20	-	變	磁石	-	○	中期初頭～中期初頭	-	E9
SK5009	E82-70	円	150	135	アラスコ	230	楕円	207	185	3.16	SK5033	-	變・盪	-	○	前期末	-	E8
SK5010	E82-70	円	174	170	アラスコ	230	楕円	246	195	3.84	-	變・石色T	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E8
SK5011	E82-71	楕円	130	117	アラスコ	293	円	214	201	3.48+	-	變	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E8
SK5012	E82-71	楕円	188	146	アラスコ	206	楕円	226	191	3.48	-	變	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E8
SK5013	E82-71	楕円	276	183	邊台	182	円	192	170	2.97	-	變・挿入柱鉢片・刀石斧・敲石	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E7
SK5016	E82-71	楕円	207	153	アラスコ	180	台	196	290	5.64	-	-	-	-	-	前期末	-	E8
SK5018	E82-71	楕円	265	180	台	147	楕円	242	225	4.25	-	變	-	-	-	-	-	E7
SK5019	E82-71	楕円	215	183	台	124	楕円	215	177	3.21	-	變	-	○	○	前期末	-	E8
SK5020	E82-72	楕円	180	163	台	91	楕円	167	155	2.22	-	變	-	-	○	中期初頭～中期初頭	-	E7
SK5024	E82-72	隅丸方	139	126	アラスコ	200	台	285	210	4.51	-	變・石塊・磁石	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E7
SK5025	E82-72	楕円	270	230	台	186	楕円	440	216	8.00	-	變・磨石	-	○	○	中期初頭～中期初頭	-	E7
SK5026	E82-72	楕円	327	266	アラスコ	176	楕円	318	266	6.49	-	變	-	○	○	中期？	-	D7
SK5027	E82-72	楕円	230	176	台	186	楕円	318	266	6.49	-	變	-	-	-	-	-	E7

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開拓		出土遺物		地土	成化物	時期	備考	方盤	区画
		形	長軸	短軸	幅	長軸	短軸	底面積	田	新	甕	甕	甕	甕	甕	甕	甕
SK5028	図2-72	円	116	108	7ラスコ	150	楕円	234	213	4.10	-	-	○	前期末～中期初頭	-	D7	
SK5029	図2-72	円	121	115	7ラスコ	108	楕円	249	224	4.02	-	-	○	前期末～中期初頭	-	D7	
SK5030	図2-73	楕円	142	116	台	143	楕円	248	210	4.47	-	-	○	前期末？	-	D7	
SK5031	図2-74	楕円	232	180	7ラスコ	190	楕円	256	243	4.80	-	-	○	前期末～中期初頭	-	E7	
SK5032	図2-73	円	195	184	7ラスコ	192	楕円	244	201	4.08	-	-	○	前期末～中期初頭	-	E7	
SK5033	図2-70	楕円	210+	183	邊台	253	楕円	188	169	2.56	-	SK5010 甕・大型蛤貝石斧	-	○	前期末～中期初頭	-	E8
SK5034	図2-73	楕円	162	147	7ラスコ	161	方	214	189	3.78	-	SK5014 甕・大型蛤貝石斧	-	○	前期末～中期初頭	-	E8
SK5035	図2-73	楕円	191	178	7ラスコ	193	楕円	221	174	3.06	-	-	○	前期末～中期初頭	-	E7	
SK5036	図2-73	楕円	142	98	方	93	長方	130	96	1.21	-	-	○	中期初頭～前業	-	E7	
SK5037	図2-73	円	215	214	7ラスコ2	222	楕円	204	156	2.56	SK5072 甕	-	○	中期初頭？	-	E7	
SK5038	図2-74	楕円	130	109	7ラスコ	191	長方	228	180	3.81	-	-	○	前期初半～中期初頭	-	B6	
SK5039	図2-74	楕円	270	210	7ラスコ	197	円	258	252	5.01	-	-	○	中期初半～中期初頭	-	D6	
SK5040	図2-74	楕円	319	202	7ラスコ	241	楕円	213	192	5.00+	-	SK5070 甕	-	○	中期初半～中期初頭	-	D6
SK5041	図2-74	楕円？	254	141+	7ラスコ	239	楕円？	208	184+	3.15+	-	甕	-	○	前期初半～中期初頭	-	D6
SK5042	図2-75	楕円	209	181	方	238	円	211	192	3.27	SK5071 甕	-	○	中期初半～中期初頭	-	D6	
SK5043	図2-75	楕円	286	245	7ラスコ	265	楕円	252	211	4.21	-	甕	-	○	中期初半～中期初頭	-	D6
SK5044	図2-75	楕円	201	163	方	194	楕円	206	166	2.77	-	-	○	-	-	D6	
SK5045	図2-75	楕円	266	208	方	230	楕円	226	197	3.36	-	-	-	-	-	D6	
SK5046	図2-75	楕円	308	253	方	231	楕円	272	229	5.13	-	-	-	-	-	D6	

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	拘囚番号	上面		断面形		底面		新旧関係		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区分
		長軸	短軸	形	長軸	短軸	底面積	田	新	裏・蓋	器・石				○	○	○
SK5048	図2-75	楕円	272	298	台	178	楕円	268	216	4.86	-	-	-	-	-	-	E6
SK5049	図2-76	楕円	238	207	方	235	楕円	245	133	4.02	-	-	器・壺・磨石・敲石	○	○	-	E6
SK5051	図2-76	円	210	208	方	83	円	208	191	3.30	-	-	-	-	-	-	D6
SK5052	図2-76	楕円	238	188	方	93	円	226	224	4.04	-	-	-	-	-	-	E7
SK5053	図2-76	楕円	206	203	台	149	楕円	220	210	3.77	SK5063	-	-	-	-	-	D5
SK5054	図2-76	円	213	191	方	143	円	193	192	2.92	SK5055	-	-	-	-	-	D5
SK5055	図2-76	円	185	171	台	75	円	191	181	2.70	SK5059	SK5054	-	-	-	-	D5
SK5056	図2-76	楕円	260	215	方	203	円	250	245	5.03	-	-	-	-	-	-	D5
SK5057	図2-76	円	141	140	邊台	48	円	140	132	1.49	-	-	-	-	-	-	D5
SK5058	図2-77	円	210	183	方	220	円	164	160	2.16	-	-	壺	-	-	-	D5
SK5059	図2-77	楕円	342	225	「ラスコ	160	楕円	265	193	4.29	-	SK5055	-	-	○	-	D5
SK5061	図2-77	円?	265	223	方	218	円?	214	150+	2.64	-	-	太型輪刃石斧	-	-	-	D5
SK5062	図2-77	楕円	168	126	「ラスコ	62	楕円	194	150	2.30	-	-	-	-	-	-	D6
SK5063	図2-77	不整	248+	222	方	183	楕円	269	223	4.90	-	SK5053	-	-	-	-	D6
SK5064	図2-77	楕円	209	151	台	152	楕円	281	200	4.70	-	-	-	○	-	-	E6
SK5066	図2-78	楕円	224	180	「ラスコ	112	楕円	229	189	3.49	-	-	-	-	-	-	D5
SK5067	図2-78	楕円	251	220	方	242	円	195	193	3.04	-	-	-	-	-	-	D5
SK5068	図2-78	楕円	218	180	方	168	楕円	228	161	3.09	-	-	壺・鉢・石頭	○	○	前期末～ 中期初頭	D6
SK5069	図2-78	楕円	208	189	「ラスコ	187	楕円	196	172	2.61	SK5071	-	-	-	-	-	D6

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新旧関係		出土遺物	地上・底面物	時期	参考	分類	方盤 区画			
		形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	日	新									
SK5070	図2-78	不整	291	133	7ラスコ	293	楕円	217	214	3.56	SK5040	SP5047	甕	-	○	前期後半～ 前期末		
SK5071	図2-78	楕円?	230+	169	7ラスコ	137	楕円?	227+	160	2.60	-	SK5042	-	-	-	-	大 D6	
SK5072	図2-73	楕円	220+	150	方	186	楕円	190+	163	2.30+	-	SK5069	-	-	-	-	大 D6	
SK7001	図2-78	楕円	130	86	7ラスコ	123	楕円	158	117	1.23	-	SK5037	-	-	○	中期初頭?	大 E7	
SK7002	図2-78	楕円	139	122	台	93	円	206	192	3.09	-	-	甕	-	-	-	大 T23	
SK7502	-	楕円	195	105	-	-	-	-	-	-	-	-	甕・石包丁	-	-	-	大 T22	
SK7508	図2-79	円	98	90	7ラスコ	126	楕円	128+	188	3.18	-	-	甕	-	-	-	中期初頭?	大 E26
SK7509	図2-79	円	150	147	7ラスコ	83	円	190	162	2.44	-	-	甕・大型蛤貝石斧	-	-	-	-	大 E25
SK7522	図2-79	楕円	132	116	7ラスコ	115	楕円	198	152	2.52	SK7509	SH7232	甕	-	-	-	大 F24	
SK7526	図2-79	楕円	103	90	台	125	楕円	240	205	3.97	-	SH7225	-	-	-	-	大 F23	
SK7531	図2-79	楕円	165	142	7ラスコ	147	円	210	201	3.09	-	SH7322	甕	-	-	-	大 F22	
SK7533	図2-79	楕円	145	119	方	182	楕円	145	133	1.58	-	-	甕	-	-	-	-	大 F22
SK7534	図2-79	楕円	102	89	7ラスコ	142	円	227	225	4.13	-	-	甕	-	-	-	-	大 F22
SK7540	図2-79	円	90	83	7ラスコ	70	楕円	133	115	1.22	-	-	甕	-	-	-	-	大 G24
SK7551	隅丸方	176	171	台	137	隅丸方	192	182	3.21	-	-	SH7225	甕?	-	-	-	小 E25	
SK7554	図2-79	楕円	164	103	台	70	楕円	171	124	1.81	-	SH7228	-	-	-	-	小 F23	
SK7556	図2-80	円	139	126	台	94	楕円	192	180	2.89	-	-	甕・壺	-	-	-	-	大 F21
SK7557	図2-80	楕円	186	162	7ラスコ	37	楕円	204	179	2.82	-	-	甕・大型蛤貝石斧	-	-	-	-	大 F21
SK7566	図2-80	楕円	115	88	7ラスコ	86	楕円	130	96	0.90	-	-	甕・砥石	-	-	-	-	小 G22

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	拘囚番号	上面		断面形		深さ		底面		底面積		新田開拓		出土遺物		地上・底面物		時期		備考		分類		方盤区画	
		形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	田	新	壁	土	底	石	瓦	土	底	石	土	瓦	土	底	
SK7587	図2-80	楕円	185	129	台	136	円	156	150	1.76	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	小	F22
SK7590	図2-80	楕円	202	178	7ラスコ	231	楕円	282	250	5.35	-	SK7589	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	F22
SK7596	図2-80	楕円?	166	60+	7ラスコ	147+	楕円?	193	90+	1.36+	-	SH7524	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E23
SK7597	図2-80	円?	124	76+	7ラスコ	94	円?	170	92+	1.31+	-	SH7516	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E24
SK7599	図2-79	楕円	160+	133	台	102	楕円	177+	134	1.66+	-	SK7522	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E23
SK7600	図2-80	楕円?	140	63+	7ラスコ	182	楕円?	185	92	1.42+	-	SH7524	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E23
SK7602	図2-80	円	116	103	7ラスコ	157	不整	264	247	4.87	-	SH7525	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	F23
SK7603	図2-80	楕円	185	148	台	124	隅丸長方	199	156	2.68	-	SH7525	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	F23
SK7606	図2-81	円	160	154	台	144	円	120	118	3.52	-	SH7505	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E23
SK7608	図2-81	円	141+130+	7ラスコ	210	楕円	187	138	2.14	-	SH7543	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	F23	
SK8025	図2-81	楕円	166	90	7ラスコ	168	楕円	264	228	4.80	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	C26
SK8026	図2-81	楕円	92+	62+	7ラスコ	143	楕円	228+	95+	1.79	-	-	壁・壺・大型輪刃石斧	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	小	D26
SK8027	図2-81	楕円	72	65	7ラスコ	153	楕円	220	190	3.52	-	-	壁・壺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	D26
SK8030	図2-81	円	124	107+	邊台	37	円	107	98+	0.87+	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	D26
SK8032	図2-81	円	170+	125+	7ラスコ	155	円	205	190	3.10	-	-	壺・瓶・大型輪刃石斧・磨石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	D26
SK8034	図2-81	円	121+120+	台	135	円	191	171	2.65	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E26	
SK8035	図2-81	楕円	212	180	台	127	楕円	260	234	4.63	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E25	
SK8036	図2-81	楕円	162	142	台	78	楕円	210	175	2.86	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E25	
SK8040	図2-82	円	96	89	7ラスコ	90	楕円	208	190	3.04	-	-	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大	E24	

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開墾		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区画	
		形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	底面積	田	新	甕	甕?		甕	甕?	甕		
SK8041	-	隅丸長方	152	111	-	-	-	-	-	-	甕	甕?	-	-	前期末~中期初頭?	-	E25	
SK8056	図2-82	楕円	186	142	7ラスコ	124	椭円	234	170	3.06	SK8057	-	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	D24
SK8057	図2-82	楕円	199	173	7ラスコ	127	円	216	183+	3.34	-	SK8056	-	-	-	中期?	-	D24
SK8058	図2-82	隅丸長方	249	180	方	93	椭円	186	150	2.18	SK8059	-	-	-	前期末~中期初頭?	-	D24	
SK8059	図2-82	楕円	264	241	7ラスコ	73	椭円	181	162	2.07	-	SK8058	-	-	-	中期末~中期初頭?	-	D24
SK8060	図2-82	楕円	222	161	7ラスコ	90	椭円	206	149	2.70	-	-	甕	甕?	-	-	-	D24
SK8064	図2-82	円	144	132	台	80	円	198	183	2.73	-	-	甕	甕?	-	前期末~中期初頭?	-	D25
SK8065	図2-82	円	160	159	台	65	円	170	170	2.25	-	-	甕・鉢	○	-	中期末~中期初頭?	-	E25
SK8066	図2-82	楕円	181	148+	7ラスコ	65	椭円	196	166	2.70	-	-	甕	甕?	-	中期後半~前期末	-	D25
SK8073	図2-82	楕円	150	138+	7ラスコ	126	円	181	180	2.53	SK8074	-	-	甕・大型船刃石斧	-	前期末~中期初頭?	-	E24
SK8074	図2-82	楕円	184	148	7ラスコ	65	椭円	180	143	2.08	-	SK8073	-	-	-	中期初頭?	-	E24
SK8075	図2-83	円?	140+	47+	7ラスコ	117	円?	190	+80+	1.16+	-	-	甕	甕?	-	中期後半~前期末	-	E24
SK8079	図2-83	円	130	123	方	35	円	119	115	1.15	-	-	甕・大型船刃石斧	○	-	中期初頭?	-	D25
SK8082	図2-83	楕円	171	154	7ラスコ	88	円	180	172	2.51	-	-	甕?	甕?	-	中期初頭?	-	D25
SK8086	図2-83	隅丸方	80	76	7ラスコ	84	円	90	89	0.65	-	-	甕・盃	甕?	-	中期末~中期初頭?	-	D23
SK8089	図2-83	円	194	190	7ラスコ	90	円	231	231	4.12	-	-	甕・磨石	甕?	-	中期初頭?	-	D22
SK8092	図2-83	楕円	184	172	7ラスコ	82	隅丸方	199	182	3.07	-	-	甕	甕?	-	中期末~中期初頭?	-	D25
SK8096	図2-83	楕円	133	110	台	10	椭円	123	101	1.12	-	-	甕	甕?	-	中期後半~前期末?	-	D21
SK8099	図2-83	円	203	197	邊台	46	円	176	168	2.34	-	-	甕	甕?	-	中期初頭?	-	D20

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開墾		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区分
		形	長軸	短軸	形	長軸	短軸	底面積	田	新	甕・壺・太型蛤貝石斧		甕・壺	甕・壺・太型蛤貝石斧			
SK8181	図2-83	円	208	295	方	163	長方	216	168	3.56	-	-	-	-	-	-	D20
SK8182	図2-83	隅丸長方	144	119	7ラスコ	81	隅丸長方	175	128	2.06	-	-	甕・壺	-	-	前期後半～ 前期末	大
SK8184	図2-83	楕円	120	104	邊台	23	楕円	109	89	0.84	-	-	甕？	-	-	前期後半～ 前期末	大
SK8189	図2-84	隅丸長方	260	220	邊台	62	隅丸長方	246	230	4.45	-	-	甕？	-	-	前中期初頭？	大
SK8190	図2-84	楕円	181	150	台	122	楕円	205	151	2.64	-	-	甕・壺	-	-	前中期初頭～ 中期初頭	大
SK8191	図2-84	楕円	162	125	7ラスコ	97	楕円	223	190	3.31	-	-	甕・壺・高杯	-	-	前中期初頭？	大
SK8192	図2-84	楕円	173	149	7ラスコ	110	楕円	208	177	2.66	-	-	甕・壺・蛤貝石・太型蛤貝石斧	-	-	前中期後半	大
SK8193	図2-84	楕円	182	165	方	173	方	181	171	2.94	SP78139	-	甕・壺・蛤貝石	-	-	前中期後半	大
SK8194	図2-84	楕円	183	176	台	155	長方	205	168	3.02	-	-	甕・壺・磨石	-	○	前中期初頭～ 中期初頭	大
SK8195	図2-84	隅丸方	96	93	台	162	長方	187	162	2.92	-	-	甕・壺・蛤貝石・太型蛤貝石斧	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8196	図2-84	方	120+	116	7ラスコ	110	円	170	156	2.12	SP8153 SP8154	-	甕・壺・蛤貝石？	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8197	図2-84	隅丸方	150	143	7ラスコ	140	楕円	193	150	2.27	-	-	甕	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8198	図2-85	楕円	163	140	7ラスコ	153	楕円	242	215	3.95	SK8212	-	甕	-	-	前中期後半	大
SK8199	図2-85	方	128	126	7ラスコ	219	楕円	240	190	3.90	SP8135 SP8136	-	甕・石縫・石斧	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8201	図2-85	楕円	250	166	7ラスコ	182	円	238	224	4.33	-	-	甕・磨石・土製纺錐車	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8202	図2-85	隅丸方	148	136	7ラスコ	137	円	238	237	4.41	-	SD8200	甕・太型蛤貝石斧	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8203	図2-85	隅丸方	116	106	方	127	方	100	76	0.70	SK8204	-	-	-	-	小	
SK8204	図2-85	隅丸長方	178+	152	方	130	方	197	165	2.88	-	SK8203	甕・石縫	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大
SK8205	図2-85	隅丸方	120	118	7ラスコ	185	楕円	238	204	3.95	SP8130 SJ8117	甕・太型蛤貝石斧・石縫	-	-	前中期後半～ 中期初頭	大	

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯藏穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		底面		新田開墾		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方圓 区画	
		形	長軸	短軸	幅	長軸	短軸	底面積	田	新	甕・壺	Hg41	-	-	-	-	-	
SK8206	図2-85	楕円	91	70	7ラスコ	245	楕円	230	182	3.55	-	-	甕・壺	-	-	前期末～ 中期初頭	-	C18
SK8211	図2-85	楕円	83	69	7ラスコ	77	楕円	154	133	1.75	-	-	甕・壺	-	-	中期後半～ 前期末	-	D21
SK8213	図2-86	円	77+	70	7ラスコ	80	円	93	82	0.59	-	-	甕	-	-	-	-	D21
SK8214	図2-86	楕円	96	80	7ラスコ	85	楕円	142	102	1.15	-	-	甕？	-	-	前期末～ 中期初頭？	-	C20
SK8215	図2-86	楕円	124	111+	方	42	楕円	117	101	0.78+	-	SK8216	甕？	-	-	中期末～ 中期初頭	-	C20
SK8216	図2-86	楕円	150	120	7ラスコ	110	円	136	130	2.63	SK8215	-	甕・壺・磨石	-	-	中期後半～ 前期末？	-	C20
SK8217	図2-86	隅丸長方	196	120	7ラスコ	46	隅丸長方	210	134	2.19	-	-	甕・壺	-	-	前期末～ 中期初頭	-	C19
SK8218	図2-86	楕円	130	103	方	110	円	129	119	1.27	-	-	甕	-	-	中期末～ 中期初頭	-	D21
SK8219	図2-86	楕円	84	58	台	115	楕円	118	107	0.97	-	-	甕	-	-	-	-	D21
SK8220	図2-86	楕円	124	75	7ラスコ	102	楕円	174	152	2.20	-	-	甕・大型船刃石斧	-	-	前期末～ 中期初頭？	-	D19
SK8221	図2-86	隅丸方	140	128	7ラスコ	152	楕円	212	190	3.21	-	-	甕・柱状石片・块状焼付灰陶器	○	○	中期末～ 中期初頭？	-	D18
SK8222	図2-86	円	103	98	7ラスコ	203	半円	264	182	4.22	-	-	甕・壺・大型船刃石斧	○	-	中期末～ 中期初頭	-	D18
SK8223	図2-86	隅丸方	162	128	7ラスコ	146	隅丸方	160	153	2.18	-	-	甕	-	-	中期後半？	-	D18
SK8224	図2-87	円	238	220	7ラスコ	231	楕円	290	212	4.68	-	-	甕・壺・石斧・磨石・大型船刃石斧	○	○	前期末～ 中期初頭	-	D18
SK8227	図2-87	円	149	139	7ラスコ	45	円	158	156	1.56	SK8228	-	甕	-	-	中期後半？	-	C19
SK8230	図2-87	楕円	230	204	7ラスコ	143	円	253	246	4.93	-	-	甕・壺	-	-	前期末～ 中期初頭	-	D17
SK8232	図2-87	-	55	-	7ラスコ	145	円?	168+	57+	0.78+	-	-	甕・壺	-	○	中期末～ 中期初頭	-	E22
SK8234	図2-87	楕円	92	76	台	156	楕円	200	161	2.71	-	-	甕・壺・石包丁	-	-	前期後半～ 前期末	-	D18
SK8235	図2-87	円	136	117	7ラスコ	219	椭円	228	171	3.23	-	-	甕・壺・石包丁・石斧・磨石・船形石器	○	○	前期後半	-	C18

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	拘囚番号	上面		断面形		底面		新田開拓		出土遺物		地土	出土物	時期	備考	分類	方盤 区画
		長軸	短軸	形	長軸	短軸	底面積	田	新	甕	甕						
SK8236	図2-87	隅丸長方	116	105	7ラスコ	52	楕円	126	116	1.26	-	-	-	-	-	前期末～中期初頭？	小、D18
SK8237	図2-87	隅丸方	140	137	7ラスコ	206	楕円	231	198	3.62	-	-	-	-	-	前期後半～中期末～	C18
SK8238	図2-88	楕円	204	174	7ラスコ	151	楕円	241	200	3.92	SK8276	-	-	-	○	前期後半～中期末？	D17
SK8239	図2-88	楕円	70	57	7ラスコ	131	円	216	197	3.24	-	-	-	-	○	前期末～中期初頭？	D17
SK8263	図2-88	円	161	141	台	159	楕円	200	169	2.63	-	-	-	-	-	中期後半～中期初頭？	D18
SK8293	図2-88	楕円?	183	112+	7ラスコ	204	円?	233	116	1.94+	SP8251	-	-	-	○	中期末～中期初頭？	C18
SK8294	図2-88	楕円	115	137	7ラスコ	205	楕円?	210	162+	2.82	SP8254	-	-	-	○	中期末～中期初頭？	C19
SK8295	図2-88	楕円	147	96+	台	97	楕円	150	102+	1.50	-	SJ8246	甕?	-	-	中期末～中期初頭？	C18
SK9116	-	楕円	113	104	7ラスコ	86	楕円	163	155	2.15	-	-	-	-	-	-	D9
SK9119	-	楕円	98	90	7ラスコ	267	楕円	98	91	0.74	-	-	-	-	-	-	C9
SK9120	-	円	141	136	7ラスコ	159	円	229	204	3.80	-	-	-	-	○	中期末～中期初頭？	C9
SK9121	-	楕円	134	118	7ラスコ	83	楕円	157	124	1.70	-	-	-	-	-	-	C9
SK9122	-	楕円	137	131	7ラスコ	74	円	144	134	1.62	-	-	-	-	-	中期初頭？	C9
SK9129	-	楕円	165	125	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中期初頭？	C8
SK9131	図2-88	楕円	160	127	台	125	円	162	160	1.94	-	-	甕	○	-	前期末～中期初頭？	小、B9
SK9133	図2-89	円	162	162	7ラスコ	110	円	215	204	3.28	-	-	-	-	-	-	B9
SK9135	図2-89	楕円	178	168	7ラスコ	111	楕円	201	183	3.08	-	-	-	-	-	-	A10
SK9136	-	楕円	160	120	7ラスコ	105	-	-	-	-	SJ9005	甕	-	-	-	中期初頭？	B8
SK9144	-	楕円	140	110	7ラスコ	59	-	-	-	-	-	甕・石斧・石包丁	-	-	-	中期初頭？	B9

表2-8 ハツ並金丸遺跡 張生時代 貯蔵穴

遺構番号	探査番号	上面		断面形		深さ		底面		新田開拓		出土遺物		地土・成化物		時期		備考		分類	
		形	長軸	短軸	横円	長軸	短軸	円	新	田	新	土器	成化物	土	成化物	土	成化物	時期	層	区画	
SK9148	-	円	120	120	7ラスコ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B10		
SK9152	-	円	114	98	7ラスコ	55	横円	136	125	1.36	-	-	甕・砾石	-	-	-	-	中期初頭～中期初葉集	-	C9	
SK9156	-	横円	131	120	7ラスコ	90	横円	236	206	3.91	-	-	甕・壺・石色土	-	-	-	-	中期初頭	-	C8	
SK9160	図2-89	円	180	175	7ラスコ	83	円	241	218	4.38	-	-	甕・壺	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	C7	
SK9161	図2-89	横円	158	129	7ラスコ	107	横円	165	137	2.03	-	-	甕	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	D7	
SK9162	図2-89	円	102	93	7ラスコ	112	隔丸	122	120	1.31	-	-	甕	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	C7	
SK9163	図2-89	円	93	80	7ラスコ	72	円	82	74	1.27	-	-	甕・壺	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	C7	
SK9164	図2-89	円	89	83	7ラスコ	149	横円	184	161	2.56	-	-	甕・壺・行持	-	-	-	-	中期初頭？中期初頭？	-	B10	
SK9281	図2-89	円	108	104	7ラスコ	70	円	145	134	6.10	-	-	甕・壺・土製埴輪・砾石	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	C6	
SK9027	図2-89	円	152	136	7ラスコ	76	横円	126	109	1.03	-	-	甕・壺・無文土器	-	○	-	-	中期初頭～中期初頭	-	D13	
SK9032	図2-89	円	134	118	方	54	横円	137	107	1.18	-	-	甕	-	-	-	-	中期中葉？中期初頭？	-	B10	
SK9033	-	横円	142	118	邊台	43	円	93	91	0.65	SK0034	-	甕	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	B10		
SK9034	-	円	135	68+	7ラスコ	42	横円	164	120+	1.58+	-	SK0033	-	-	-	-	中期初頭～中期初頭	-	B10		
SK9035	図2-89	円	113	110	7ラスコ	83	円	105	105	0.93	-	-	甕	-	○	-	中期初頭？中期初頭？	-	C12		
SK9038	図2-89	横円	175	134	7ラスコ	116	方	206	172	3.24	-	-	甕・鉢	-	○	-	中期初頭～中期初頭	-	D17		
SK9039	図2-90	隔丸長方	134+	129	7ラスコ	144	円	213	201	3.30	-	-	甕	-	○	-	隔丸後半～中期初頭	-	D17		
SK9042	図2-90	円	155	150	邊台	18	円	154	150	1.34	-	-	甕	-	-	-	中期末～中期初頭？	-	B10		
SK9045	図2-90	円	181	170	邊台	49	不整	147	103	1.26	-	-	甕・壺・大型蛤貝化石	-	-	-	中期末～中期初頭	-	C10		
SK9046	図2-90	横円	282	258	邊台	47	隔丸長方	209	185	3.46	-	-	甕・壺	-	-	-	中期初頭	-	D11		

表2-9 八ツ釜金丸遺跡 弁生時代 漢

遺跡番号	探査番号	断面形	幅	深さ	長軸方向	新田開発			出土遺物	時期	備考	方眼区画
						日	新	土器				
SD7588	-	逆台	105	25	北~東	-	-	甕	石斧	新生	-	F22